## 日本国特許庁 JAPAN PATENT OFFICE

24.12.2004

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日 Date of Application:

2003年11月27日

出 願 番 号 Application Number:

特願2003-397551

[ST. 10/C]:

[JP2003-397551]

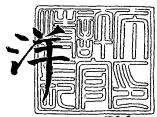
出 願 人 Applicant(s):

武田薬品工業株式会社

特許庁長官 Commissioner, Japan Patent Office 2005年 2月10日



11)



EEST AVAILABLE COPY

```
【書類名】
               特許願
【整理番号】
               B03198
【提出日】
               平成15年11月27日
【あて先】
              特許庁長官殿
【国際特許分類】
              C12N 15/09
              C12Q 1/02
              C12Q 1/68
              GO1N 33/15
              G01N 33/53
【発明者】
   【住所又は居所】
              大阪府豊能郡豊能町新光風台3丁目31-6
   【氏名】
              ▲たか▼見 健治
【発明者】
   【住所又は居所】
              大阪府大阪市淀川区三津屋南2丁目4-29-402
   【氏名】
              沢田 啓
【発明者】
   【住所又は居所】
              大阪府豊中市上新田1丁目24-A-307
   【氏名】
              朝日知
【特許出願人】
   【識別番号】
              000002934
   【氏名又は名称】
              武田薬品工業株式会社
【代理人】
   【識別番号】
              100114041
   【弁理士】
  【氏名又は名称】
              高橋 秀一
【選任した代理人】
  【識別番号】
              100106323
  【弁理士】
  【氏名又は名称】
              関口 陽
【手数料の表示】
  【予納台帳番号】
              005142
  【納付金額】
              21,000円
【提出物件の目録】
  【物件名】
              特許請求の範囲 1
  【物件名】
              明細書 1
  【物件名】
              図面 1
  【物件名】
              要約書 1
  【包括委任状番号】
               9909276
  【包括委任状番号】
               0203423
```

## 【書類名】特許請求の範囲

## 【請求項1】

配列番号1、3、5、7、9、11、13、15、17、19、21および23のいずれかに示される塩基配列を有する核酸とハイストリンジェントな条件下でハイブリダイズし得る核酸、及び/又は該塩基配列に相補的な塩基配列を有する核酸とハイストリンジェントな条件下でハイブリダイズし得る核酸を含有してなる、化合物のリン脂質症誘発ポテンシャル予測用試薬。

#### 【請求項2】

リン脂質症の発現と相関して発現が変動する遺伝子の転写産物とハイストリンジェントな条件下でハイブリダイズし得る核酸、及び/又は該転写産物に相補的な塩基配列を有する核酸とハイストリンジェントな条件下でハイブリダイズし得る核酸を含有する1もしくは2以上の試薬を含んでなる、化合物のリン脂質症誘発ポテンシャル予測用キットであって、2以上の試薬を含む場合、各試薬は互いに異なる遺伝子の発現を検出し得るものであるキット。

## 【請求項3】

少なくとも1つの試薬は、配列番号1、3、5、7、9、11、13、15、17、19、21および23のいずれかに示される塩基配列を有する核酸とハイストリンジェントな条件下でハイブリダイズし得る核酸、及び/又は該塩基配列に相補的な塩基配列を有する核酸とハイストリンジェントな条件下でハイブリダイズし得る核酸を含有する、請求項2記載のキット。

#### 【請求項4】

哺乳動物細胞を試験化合物に曝露した際の、各試薬中に含有される核酸がハイブリダイズし得る核酸の該細胞内での発現の平均変動率を指標した場合に、リン脂質症誘発ポテンシャルの予測的中率が約70%以上である、請求項2記載のキット。

#### 【請求項5】

化合物のリン脂質症誘発ポテンシャルの予測方法であって、化合物に曝露された哺乳動物細胞含有試料もしくは化合物を投与された哺乳動物より採取した試料における、リン脂質症の発現と相関して発現が変動する1以上の遺伝子の発現変動を検出することを含む方法。

#### 【請求項6】

少なくとも1つの遺伝子は、配列番号1、3、5、7、9、11、13、15、17、19、21および23のいずれかに示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有するものである、請求項5記載の方法。

#### 【請求項7】

化合物のリン脂質症誘発ポテンシャルの有無を判定するための基準を決定する方法であって、

- (1) 2以上の既知リン脂質症誘発化合物および2以上の既知リン脂質症非誘発化合物の各々に曝露された哺乳動物細胞含有試料もしくは該化合物の各々を投与された哺乳動物より採取した試料における、リン脂質症の発現と相関して発現が変動する1以上の遺伝子の発現変動を検出し、
- (2) 該遺伝子の発現の平均変動率とリン脂質症誘発ポテンシャルとの関係から、上記化合物のリン脂質症誘発ポテンシャルの有無を約70%以上正しく判定することができる平均変動率の値を基準値とすることを含む方法。

#### 【請求項8】

少なくとも1つの遺伝子は、配列番号1、3、5、7、9、11、13、15、17、19、21および23のいずれかに示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有するものである、請求項7記載の方法。

## 【請求項9】

他の既知リン脂質症誘発化合物および既知リン脂質症非誘発化合物を用いて基準値の妥 当性を検証することをさらに含む、請求項7記載の方法。

## 【請求項10】

遺伝子の発現の平均変動率を、請求項7または9記載の方法により得られる基準値と比較することを含む、請求項5記載の方法。

## 【請求項11】

化合物の毒性の予測方法であって、

- (1) 化合物に曝露された哺乳動物細胞含有試料もしくは化合物を投与された哺乳動物より採取した試料における、毒性の発現と相関して発現が変動する1以上の遺伝子の発現変動を検出し、
- (2) 該遺伝子の発現の平均変動率を指標として該化合物の毒性の有無を判定することを含む方法。

#### 【書類名】明細書

【発明の名称】薬物の毒性予測方法

## 【技術分野】

## [0001]

本発明は、薬物の毒性予測方法およびそのためのツールに関する。より詳細には、本発明は、マーカー遺伝子の発現変動を指標とした、医薬候補化合物の毒性(例えば、リン脂質症誘発ポテンシャル等)の予測方法、並びに毒性マーカー遺伝子を検出するための試薬・キット等に関する。

## 【背景技術】

## [0002]

近年、コンピナトリアル・ケミストリーやハイ・スループット・スクリーニングの導入により、創薬研究におけるリード化合物最適化までのボトルネックは、薬効スクリーニングから毒性スクリーニングに移りつつある。従って、かかるボトルネックの解消に寄与し得る効率の良い毒性評価・毒性予測系の確立が強く望まれるところである。

#### [0003]

現在、医薬品候補化合物の毒性評価は、通常、ラット等の実験動物への化合物投与によるインビボ毒性試験により行われているが、このような試験には、(1)毒性の発現に数日ないし数ヶ月を要する、(2)多量の化合物を必要とする等の欠点がある。特に、化合物の合成量に制限のある開発初期段階において、毒性の有無を迅速に予測し、構造の最適化を効率よく行うには、より少量で多検体を短時間で評価し得るインビトロスクリーニング系の構築が必須である。

## [0004]

薬物起因性リン脂質症(Phospholipidosis;以下、「PLsis」と略記する場合もある)は細胞内にリン脂質が過剰に蓄積する現象と定義され、抗うつ薬、抗狭心症薬、抗マラリア薬、抗食欲減退薬、抗高脂血症薬などの多くの薬剤もしくはその代謝物によって引き起こされる。PLsisでは、リン脂質は主としてリソソーム内に蓄積し、電子顕微鏡学的には円形ないしは楕円形のミエリン様構造物(lamellar body)が観察される。毒性の発現機構は完全には解明されていないが、1)化合物によるリソソーム酵素(主にリン脂質分解酵素(ホスホリパーゼ))の活性阻害、2)化合物によるリン脂質代謝に関わる輸送経路の阻害、3)化合物とリン脂質の複合体形成による複合体の分解阻害、4)化合物によるリン脂質の合成亢進などに起因するものと考えられている。

#### [0005]

PLsisを誘発する化合物の多くは、分子内に疎水性領域と陽性荷電した親水性領域とを併せ持つ (cationic amphiphilic drug; CAD) 構造を有する。近年、ゲノム解析の進展に伴いオーファン受容体の創薬ターゲットとしての価値が認識され、受容体に対する作動薬もしくは拮抗薬の開発が進められているが、そのような化合物は、受容体に作用するという性質ゆえにCAD構造を有している場合が多く、PLsisの発現が医薬品開発の妨げとなるケースが増加している。従って、効率の良いPLsis誘発性の評価・予測系の開発が急務である。

#### [0006]

これに対し、ホスホリパーゼ活性阻害を指標とした評価方法(非特許文献 1)や、肝細胞もしくは培養リンパ球におけるリン脂質の蓄積を蛍光色素を用いて検出する方法(非特許文献 2 および 3)等が提唱されているが、いずれも信頼性および/または迅速性などの面で不十分であり、未だ実用的なインビトロスクリーニング系の確立には至っていない。

#### [0007]

ところで、数千〜数万種のmRNAの発現を同時にモニタリングするマイクロアレイ技術(網羅的遺伝子発現解析、トランスクリプトミクス(transcriptomics))が医学・生物学の種々の分野で盛んに利用されてきている。毒性学の分野でも、毒性発現メカニズムの解明や毒性予測の研究に本技術が活用され始めており、トキシコゲノミクス(toxicogenomics)と呼ばれる新たな研究分野として期待されている(非特許文献 4 )。毒性現象には、

1ないし数個の遺伝子の独立した変化だけでなく、遺伝子間の相互作用やカスケード等の ように多数の遺伝子が互いに関連し合った一体的な変動が伴うものと考えられる。そのた め、マイクロアレイというトランスクリプトームレベルでの解析が可能な技術を用いるこ とで、毒性発現に関わる分子の挙動を包括的に捉えることが可能になると期待される。例 えば、特許文献1および2には、膨大な遺伝子群から選択される2ないし100以上の遺 伝子の、試験化合物存在下における発現量を調べ、その結果を、既知陽性および陰性化合 物を用いて個々の遺伝子について予め算出された陽性平均および/または陰性平均発現量 と比較することにより、試験化合物の肝または腎毒性を予測する手法が開示されている。

【特許文献1】国際公開第02/10453号パンフレット

【特許文献2】国際公開第02/095000号パンフレット

【非特許文献1】松澤(Matsuzawa, Y.) およびホステトラー(Hostetler, K.Y.)、 「ジャーナル・オヴ・バイオロジカル・ケミストリー (J. Biol. Chem.)」、(米国 )、第255巻(第2号)、pp. 646-652(1980年)

【非特許文献2】ガム(Gum, R.J.)ら、「バイオケミカル・ファーマコロジー(Bio chem. Pharmacol.) 」、(英国)、第62巻、pp. 1661-1673 (2001 年)

【非特許文献3】シャー(Xia,Z.)ら、「バイオケミカル・ファーマコロジー(Bio chem. Pharmacol.) 」、(英国)、第53巻、pp. 1521-1532 (1997 年)

【非特許文献4】アーデマ(Aardema, M.J.)およびマッグレガー(MacGregor, J.T. )ら、「ミューテーション・リサーチ (Mutat. Res.)」、(蘭国)、第499巻、 pp. 13-25 (2002年)

#### 【発明の開示】

## 【発明が解決しようとする課題】

#### [0008]

本発明の目的は、PLsisの発現と相関して発現が変動する遺伝子、すなわちPLsisマーカ 一遺伝子を同定し、該遺伝子の発現変動を指標としたハイスループットなPLsis誘発ポテ ンシャルの予測手段を提供することである。

また、本発明の別の目的は、ある毒性の発現に伴って発現が共通変動する一連の遺伝子 群を包括的に把握するとともに、これら遺伝子の網羅的発現解析により得られる情報から 、薬物の毒性の有無をより正確に予測し得るように評価系を構築するための最適化方策を 提供することである。

#### 【課題を解決するための手段】

#### [0009]

本発明者らは、マイクロアレイを用いて、種々の既知PLsis誘発化合物に曝露したヒト 培養細胞における網羅的遺伝子発現解析を行った結果、これら化合物の多くで顕著に発現 が変動した遺伝子を同定した。これらの中から機能が重複せず発現変動率が高い12遺伝 子を抽出し、リアルタイム定量PCRにより精査した結果、これらの遺伝子は、電子顕微 鏡学的観察によるミエリン様構造物あるいはその早期像である電子密度の高い構造物の出 現程度と相関して発現が変動することが確認された。さらに、本発明者らは、PLsisの発 現をこれらマーカー遺伝子の包括的な挙動との関連として捉え、発現の平均変動率という 概念を導入することにより、偽陽性および偽陰性の確率が極めて低い、非常に信頼性に優 れたPLsis誘発ポテンシャルのインビトロ評価系を構築することに成功して本発明を完成 するに至った。

#### [0010]

すなわち、本発明は、

配列番号1、3、5、7、9、11、13、15、17、19、21および23 のいずれかに示される塩基配列を有する核酸とハイストリンジェントな条件下でハイブリ ダイズし得る核酸、及び/又は該塩基配列に相補的な塩基配列を有する核酸とハイストリ ンジェントな条件下でハイブリダイズし得る核酸を含有してなる、化合物のリン脂質症誘

## 発ポテンシャル予測用試薬:

- [2] リン脂質症の発現と相関して発現が変動する遺伝子の転写産物とハイストリンジェントな条件下でハイブリダイズし得る核酸、及び/又は該転写産物に相補的な塩基配列を有する核酸とハイストリンジェントな条件下でハイブリダイズし得る核酸を含有する1もしくは2以上の試薬を含んでなる、化合物のリン脂質症誘発ポテンシャル予測用キットであって、2以上の試薬を含む場合、各試薬は互いに異なる遺伝子の発現を検出し得るものであるキット;
- [3] 少なくとも1つの試薬は、配列番号1、3、5、7、9、11、13、15、17、19、21および23のいずれかに示される塩基配列を有する核酸とハイストリンジェントな条件下でハイブリダイズし得る核酸、及び/又は該塩基配列に相補的な塩基配列を有する核酸とハイストリンジェントな条件下でハイブリダイズし得る核酸を含有する、上記[2]記載のキット:
- [4] 哺乳動物細胞を試験化合物に曝露した際の、各試薬中に含有される核酸がハイブリダイズし得る核酸の該細胞内での発現の平均変動率を指標とした場合に、リン脂質症誘発ポテンシャルの予測的中率が約70%以上である、上記[2]記載のキット;
- [5] 化合物のリン脂質症誘発ポテンシャルの予測方法であって、化合物に曝露された哺乳動物細胞含有試料もしくは化合物を投与された哺乳動物より採取した試料における、リン脂質症の発現と相関して発現が変動する1以上の遺伝子の発現変動を検出することを含む方法;
- [6] 少なくとも1つの遺伝子は、配列番号1、3、5、7、9、11、13、15、17、19、21および23のいずれかに示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有するものである、上記[5]記載の方法;
- [7] 化合物のリン脂質症誘発ポテンシャルの有無を判定するための基準を決定する方法であって、
- (1) 2以上の既知リン脂質症誘発化合物および2以上の既知リン脂質症非誘発化合物の各々に哺乳動物細胞含有試料もしくは該化合物の各々を投与された哺乳動物より採取した試料における、リン脂質症の発現と相関して発現が変動する1以上の遺伝子の発現変動を検出し、
- (2)該遺伝子の発現の平均変動率とリン脂質症誘発ポテンシャルとの関係から、上記化合物のリン脂質症誘発ポテンシャルの有無を約70%以上正しく判定することができる平均変動率の値を基準値とすることを含む方法;
- [8] 少なくとも1つの遺伝子は、配列番号1、3、5、7、9、11、13、15、17、19、21および23 のいずれかに示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有するものである、上記 [7] 記載の方法;
- [9] 他の既知リン脂質症誘発化合物および既知リン脂質症非誘発化合物を用いて基準値の妥当性を検証することをさらに含む、上記[7]記載の方法;
- [10] 遺伝子の発現の平均変動率を、上記[7]または[9]記載の方法により得られる基準値と比較することを含む、上記[5]記載の方法;
- [11] 化合物の毒性の予測方法であって、
- (1) 化合物に曝露された哺乳動物細胞含有試料もしくは化合物を投与された哺乳動物より採取した試料における、毒性の発現と相関して発現が変動する1以上の遺伝子の発現変動を検出し、
- (2) 該遺伝子の発現の平均変動率を指標として該化合物の毒性の有無を判定することを含む方法;

などを提供する。

#### 【発明の効果】

[0011]

本発明のPLsisの予測方法は、哺乳動物細胞を化合物に曝露した際のPLsisマーカー遺伝子の発現変動を検出することを特徴とすることにより、従来のインビボ毒性試験や酵素活性や細胞内へのリン脂質等の蓄積を指標とする評価方法に比べて、迅速且つ簡便に多数の

化合物を検査することができるという有利な効果を奏する。

また、本発明の毒性の予測方法は、毒性の発現と相関して発現が共通変動する遺伝子群の平均発現変動率を指標とすることにより、従来の評価方法に比べてより正確に毒性の有無を予測することができるという優れた効果を奏する。

【発明を実施するための最良の形態】

## [0012]

本発明は、PLsisの発現と相関して発現が変動する遺伝子(すなわち、PLsisマーカー遺伝子)の発現を検出し得る核酸を含有するPLsis誘発ポテンシャル予測用試薬を提供する。ここで「PLsis誘発ポテンシャル」とは、化合物が標的哺乳動物細胞と接触した場合に該細胞内にミエリン様構造物あるいはその早期像である電子密度の高い構造物を生じさせる能力をいう。従って、インビボ投与でPLsisを誘発する化合物であっても、生体内代謝産物のみがPLsis誘発性である場合はPLsis誘発ポテンシャル陰性であり、一方、生体内で速やかに代謝されて無毒化される化合物であってもそれ自体がPLsis誘発性である場合はPLsis誘発ポテンシャル陽性である。

## [0013]

「PLsisの発現と相関して発現が変動する」とは、哺乳動物細胞を種々の化合物に曝露したときに、該化合物が該細胞内にミエリン様構造物あるいはその早期像である電子密度の高い構造物を生じさせるものである場合に発現が実質的に増加または減少し、該化合物が該細胞内にミエリン様構造物あるいはその早期像である電子密度の高い構造物を生じさせないものである場合には発現が実質的に変動しない、という傾向が統計学上有意に認められることをいう。尚、「実質的に増加または減少」とは、非曝露時の1.5倍以上に増加するか、あるいは非曝露時の2/3以下に減少することをいい、「実質的に変動しない」とは、非曝露時の2/3~1.5倍の発現レベルであることをいう。

## [0014]

具体的には、PLsisマーカー遺伝子としては、リソソーム酵素をコードする遺伝子、脂 質代謝(例:コレステロール合成、脂肪酸伸長反応、不飽和脂肪酸合成等)関連蛋白質を コードする遺伝子、輸送(例:脂肪酸輸送、蛋白質輸送、アミノ酸輸送等)関連蛋白質を コードする遺伝子、細胞増殖関連蛋白質をコードする遺伝子、プロテアーゼもしくはプロ テアーゼインヒビターをコードする遺伝子、アミノ酸代謝関連蛋白質をコードする遺伝子 などが挙げられる。より具体的には、本発明により抽出されたPLsisと相関して発現が増 加する遺伝子としては、GenBankデータベースに、それぞれNM\_014960、NM\_000859、AL518 627、NM\_002130、AA639705、BC005807、AF116616、NM\_025225、U47674、D80010、NM\_0017 31、AW134535、NM\_004354、AF135266、AC007182、NM\_003832、NM\_019058、AB040875、AA4 88687、NM\_018687、NM\_021158、BG231932、NM\_024307、NM\_000235、AA873600、D63807、A F096304、AW150953、NM\_001360、NM\_021969、AC001305、NM\_024090、NM\_001443、NM\_0062 14、NM\_024108、NM\_021980、NM\_002151、AF003934、NM\_000596、U15979、M92934、NM\_002 087、AK023348、NM\_002773、NM\_000131、BC003169、NM\_002217、NM\_003122、NM\_001673、 NM\_000050, NM\_001085, U08024, NM\_003167, BC005161, AF162690, AW517464, AF116616 、NM\_017983、AL136653、NM\_016061、BE966922、BE552428、NM\_022823、NM\_012445、NM\_0 00792、NM\_015930、NM\_021800、NM\_005980、NM\_000565およびAB033025の I Dを付されて 登録されている塩基配列を含有するヒト遺伝子および他の哺乳動物におけるそれらのホモ ログ等が挙げられる。一方、PLsisと相関して発現が減少する遺伝子としては、GenBankデ ータベースに、それぞれNM\_006931、AL110298、NM\_006931、NM\_001955、NM\_003897、NM\_0 03186、AA778684、NM\_001283、NM\_012242、AI934469、NM\_003186およびNM\_002450のID を付されて登録されている塩基配列を有するヒト遺伝子および他の哺乳動物におけるそれ らのホモログ等が挙げられる。

#### [0015]

好ましくは、本発明のPLsisマーカー遺伝子として、配列番号 1 、3 、5 、7 、9 、1 1 、1 3 、1 5 、1 7 、1 9 、2 1 および 2 3 に示される各塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列をそれぞれ有する 1 2 種の遺伝子が挙げられる。ここで「実質的に同

## [0016]

## [0017]

アミノ酸配列について、「相同性」とは、当該技術分野において公知の数学的アルゴリズムを用いて2つのアミノ酸配列をアラインさせた場合の、最適なアラインメント(好ましくは、該アルゴリズムは最適なアラインメントのために配列の一方もしくは両方へのギャップの導入を考慮し得るものである)における、オーバーラップする全アミノ酸残基に対する同一アミノ酸および類似アミノ酸残基の割合(%)を意味する。「類似アミノ酸」とは物理化学的性質において類似したアミノ酸を意味し、例えば、芳香族アミノ酸(Phe、Trp、Tyr)、脂肪族アミノ酸(Ala、Leu、Ile、Val)、極性アミノ酸(Gln、Asn)、塩基性アミノ酸(Lys、Arg、His)、酸性アミノ酸(Glu、Asp)、水酸基を有するアミノ酸(Ser、Thr)、側鎖の小さいアミノ酸(Gly、Ala、Ser、Thr、Met)などの同じグループに分類されるアミノ酸が挙げられる。このような類似アミノ酸による置換は蛋白質の表現型に変化をもたらさない(即ち、保存的アミノ酸置換である)ことが予測される。保存的アミノ酸置換の具体例は当該技術分野で周知であり、種々の文献に記載されている(例えば、Bowieら,Science,247: 1306-1310(1990)を参照)。

アミノ酸配列の相同性を決定するためのアルゴリズムとしては、例えば、Karlinら、Proc. Natl. Acad. Sci. USA、90: 5873-5877 (1993)に記載のアルゴリズム [該アルゴリズムはNBLASTおよびXBLASTプログラム (version 2.0) に組み込まれている (Altschulら、Nucleic Acids Res., 25: 3389-3402 (1997))]、Needlemanら、J. Mol. Biol., 48: 444-453 (1970)に記載のアルゴリズム [該アルゴリズムはGCGソフトウェアパッケージ中のGAPプログラムに組み込まれている]、MyersおよびMiller、CABIOS、4: 11-17 (1988)に記載のアルゴリズム [該アルゴリズムはCGC配列アラインメントソフトウェアパッケージの一部であるALIGNプログラム (version 2.0) に組み込まれている]、Pearsonら、Proc. Natl. Acad. Sci. USA、85: 2444-2448 (1988)に記載のアルゴリズム [該アルゴリズムはGCGソフトウェアパッケージ中のFASTAプログラムに組み込まれている] 等が挙げられるが、それらに限定されない。

より好ましくは、配列番号2、4、6、8、10、12、14、16、18、20、2 出証特2005-3009045

2および24に示されるアミノ酸配列と実質的に同一のアミノ酸配列とは、各配列番号に 示されるアミノ酸配列とそれぞれ約70%以上、好ましくは約80%以上、より好ましく は約90%以上の同一性を有するアミノ酸配列である。

## $[0\ 0\ 1\ 8\ ]$

かかる相同性を有する蛋白質としては、例えば、1)配列番号2、4、6、8、10、1 2、14、16、18、20、22または24に示されるアミノ酸配列中の1または2個 以上(好ましくは1~30個程度、より好ましくは1~10個程度、特に好ましくは数 ( 1~5) 個) のアミノ酸が欠失したアミノ酸配列、2)配列番号2、4、6、8、10、1 2、14、16、18、20、22または24に示されるアミノ酸配列に1または2個以 上(好ましくは1~30個程度、より好ましくは1~10個程度、特に好ましくは数(1  $\sim$ 5) 個)のアミノ酸が付加したアミノ酸配列、3)配列番号 2 、4 、6 、8 、1 0 、12、14、16、18、20、22または24に示されるアミノ酸配列に1または2個以 上(好ましくは1~30個程度、より好ましくは1~10個程度、特に好ましくは数(1  $\sim$ 5) 個)のアミノ酸が挿入されたアミノ酸配列、4)配列番号 2 、4 、6 、8 、1 0 、12、14、16、18、20、22または24に示されるアミノ酸配列中の1または2個 以上(好ましくは $1\sim30$ 個程度、より好ましくは $1\sim10$ 個程度、特に好ましくは数 ( 1~5) 個)のアミノ酸が他のアミノ酸で置換されたアミノ酸配列、または5)それらを組 み合わせたアミノ酸配列を含有する蛋白質などが含まれる。

上記のようにアミノ酸配列が挿入、欠失または置換されている場合、その挿入、欠失ま たは置換の位置は特に限定されない。

#### [0019]

より具体的には、配列番号1、3、5、7、9、11、13、15、17、19、21 および23に示される各塩基配列と実質的に同一の塩基配列を有する遺伝子として、各配 列番号に示される塩基配列を有する遺伝子のアレル変異体や、該遺伝子の非ヒト哺乳動物 (例:サル、ウシ、ウマ、ブタ、ヒツジ、ヤギ、イヌ、ネコ、ウサギ、ハムスター、モル モット、マウス、ラット等)におけるオルソログ(ortholog)などが該当する。

#### [0020]

本発明のヒト由来PLsisマーカー遺伝子の塩基配列(すなわち、配列番号1、3、5、 7、9、11、13、15、17、19、21および23に示される塩基配列) はいずれ も公知であり、GenBankデータベース上で、それぞれNM\_014960、U47674、NM\_024307、D63 807、NM\_021969、NM\_001443、NM\_002151、NM\_001085、AL136653、NM\_022823、NM\_006931 およびNM\_003186の登録番号を付されて公開されている。

## [0021]

配列番号1に示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有する遺伝子 (以下、「kiaa1001」と略記する場合がある)は、スルファターゼファミリーに属するリ ソソーム酵素、KIAA1001蛋白質をコードしている。

配列番号3に示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有する遺伝子 (以下、「asah1」と略記する場合がある) は、セラミド代謝に関与するリソソーム酵素 であり、ヒトにおいてはその欠損によりファーバー病(セラミド蓄積症)を生じるN-ア シルスフィンゴシン アミドヒドロラーゼ (酸性セラミダーゼ) 1をコードしている。

配列番号5に示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有する遺伝子 (以下、「mgc4171」と略記する場合がある) は、リン脂質の分解に関与するグリセロホ スホリルジエステル ホスホジエステラーゼファミリーに属するMGC4171蛋白質をコードし ている。

配列番号7に示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有する遺伝子 (以下、「lss」と略記する場合がある)は、コレステロール合成に関与するラノステロ ールシンターゼをコードしている。

配列番号9に示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有する遺伝子 (以下、「nrOb2」と略記する場合がある)は、コレステロール 7a-ヒドロキシラーゼ (CYP7A1) の発現調節に関わる核内受容体蛋白質(サブファミリー0, グループb, メン

バー2)をコードしている。

配列番号11に示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有する遺伝子(以下、「fabp1」と略記する場合がある)は、脂質輸送に関与する肝脂肪酸結合蛋白質1をコードしている。

上記6つの遺伝子は、一般的にPLsis誘発との関連性が示唆され得るリソソーム酵素および脂質代謝関連蛋白質をコードしているが、これら個々の遺伝子の発現が薬物のPLsis誘発ポテンシャルと実際に相関することについてはこれまで報告されていない。

## [0022]

配列番号13に示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有する遺伝子(以下、「hpn」と略記する場合がある)は、膜貫通型セリンプロテアーゼであるヘプシンをコードしている。

配列番号15に示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有する遺伝子(以下、「serpina3」と略記する場合がある)は、セリン(システイン)プロテアーゼインヒビター(クレードA,メンバー3)をコードしている。

配列番号17に示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有する遺伝子(以下、「depp」と略記する場合がある)は、プロゲステロンにより誘導される脱落膜由来蛋白質をコードしている。

配列番号19に示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有する遺伝子(以下、「flj22362」と略記する場合がある)は、フィブロネクチン タイプIIIとホモロジーの高い蛋白質(FLJ22362)をコードしている。

配列番号21に示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有する遺伝子(以下、「slc2a3」と略記する場合がある)は、グルコース輸送担体である溶質キャリアーファミリーに属する蛋白質(ファミリー2,メンバー3)をコードしている。

配列番号23に示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有する遺伝子(以下、「tagln」と略記する場合がある)は、細胞骨格蛋白質であるトランスゲリンをコードしている。

これら6つの遺伝子にコードされる蛋白質は、一般的にもPLsis誘発との関連性が全く知られていない。

#### [0023]

配列番号1、3、5、7、9、11、13、15、17および19に示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有する遺伝子は、PLsis発現と相関して発現が増加し、一方、配列番号21および23に示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有する遺伝子は、PLsis発現と相関して発現が減少する。

## [0024]

本発明のPLsis誘発ポテンシャル予測用試薬(以下、「本発明の試薬」と略記する場合がある)に含有されるPLsisマーカー遺伝子の発現を検出し得る核酸としては、例えば、PLsisマーカー遺伝子の転写産物とハイブリダイズし得る核酸(プローブ)や、該転写産物の一部もしくは全部を増幅するプライマーとして機能し得るオリゴヌクレオチドのセットなどが挙げられる。すなわち、該核酸としては、配列番号1、3、5、7、9、11、13、15、17、19、21および23のいずれかに示される塩基配列を有する核酸(センス鎖=コード鎖)とハイストリンジェントな条件下でハイブリダイズし得る核酸、及び/又は該塩基配列に相補的な塩基配列を有する核酸(アンチセンス鎖=非コード鎖)とハイストリンジェントな条件下でハイブリダイズし得る核酸が好ましく例示される。「ハイストリンジェントな条件下でハイブリダイズし得る人とは上記と同義である。該核酸はDNAであってもRNAであってもよく、あるいはDNA/RNAキメラであってもよい。好ましくはDNAが挙げられる。

## [0025]

プローブとして用いられる核酸は、二本鎖であっても一本鎖であってもよい。二本鎖の場合は、二本鎖DNA、二本鎖RNAまたはDNA:RNAのハイブリッドでもよい。一本鎖の場合は、供される試料に応じてセンス鎖(例:cDNA、cRNAの場合)または

アンチセンス鎖(例:mRNA、cDNAの場合)を選択して用いることができる。該核酸の長さは標的核酸と特異的にハイブリダイズし得る限り特に制限はなく、例えば約15 塩基以上、好ましくは約30 塩基以上である。該核酸は、標的核酸の検出・定量を可能とするために、標識剤により標識されていることが好ましい。標識剤としては、例えば、放射性同位元素、酵素、蛍光物質、発光物質などが用いられる。放射性同位元素としては、安定で比活性の大きなものが好ましく、例えば、 $\beta$ -ガラクトシダーゼ、 $\beta$ -グルコシダーゼ、アルカリフォスファターゼ、パーオキシダーゼ、リンゴ酸脱水素酵素などが用いられる。蛍光物質としては、例えば、ルミノール、ルミノール誘導体、ルシフェリン、ルミしては、例えば、フルオレスカミン、フルオレッセンイソチオシアネートなどが用いられる。発光物質としては、例えば、ルミノール、ルミノール誘導体、ルシフェリン、ルシゲニンなどが用いられる。さらに、プローブと標識剤との結合にビオチンー(ストレプト)アビジンを用いることもできる。一方、プローブとなる核酸を固相上に固定化する場合には、試料中の核酸を上記と同様の標識剤を用いて標識することができる。

#### [0026]

プライマーとして用いられるオリゴヌクレオチドのセットとしては、各配列番号に示される塩基配列(センス鎖)およびそれに相補的な塩基配列(アンチセンス鎖)とそれぞれ特異的にハイブリダイズすることができ、それらに挟まれるDNA断片を増幅し得るものであれば特に制限はなく、例えば、各々約15~約100塩基、好ましくは各々約15~約50塩基の長さを有し、約100bp~数kbpのDNA断片を増幅するようにデザインされたオリゴDNAのセットが挙げられる。

## [0027]

微量RNA試料を用いてPLsisマーカー遺伝子の発現を定量的に解析するためには、競合RTーPCRまたはリアルタイムRTーPCRを用いることが好ましい。競合RTーPCRとは、目的のDNAを増幅し得るプライマーのセットにより増幅され得る既知量のの鋳型核酸をcompetitorとして反応液中に共存させて競合的に増幅反応を起こさせ、増幅を物の量を比較することにより、目的DNAの量を算出する方法をいう。従って、競合RTーPCRを用いる場合、本発明の試薬は、上記プライマーセットに加えて、該プライマーセットにより増幅され、目的DNAと区別することができる増幅産物(例えば、目的DNAとはサイズの異なる増幅産物、制限酵素処理により異なる泳動パターンを示す増幅を物など)を生じる核酸をさらに含有することができる。このcompetitor核酸はDNAであってもRNAであってもよい。DNAの場合、RNA試料から逆転写反応によりcDNAを合成した後にcompetitorを添加してPCRを行えばよく、RNAの場合は、RNA試料に最初から添加してRTーPCRを行うことができる。後者の場合、逆転写反応の効率も考慮に入れているので、元のmRNAの絶対量を推定することができる。

一方、リアルタイムRTーPCRは、PCRの増幅量をリアルタイムでモニタリングできるので、電気泳動が不要で、より迅速にPLsisマーカー遺伝子の発現を解析可能である。通常、モニタリングは種々の蛍光試薬を用いて行われる。これらの中には、SYBR Green I、エチジウムブロマイド等の二本鎖DNAに結合することにより蛍光を発する試薬(インターカレーター)の他、上記プローブとして用いることができる核酸(但し、該核酸は増幅領域内で標的核酸にハイブリダイズする)の両端をそれぞれ蛍光物質(例:FAM、HEX、TET、FITC等)および消光物質(例:TAMRA、DABCYL等)で修飾したもの等が含まれる。

#### [0028]

PLsisマーカー遺伝子の発現を検出し得るプローブとして機能する核酸は、該遺伝子の転写産物の一部もしくは全部を増幅し得る上記プライマーセットを用い、哺乳動物(例:ヒト、サル、ウシ、ウマ、ブタ、ヒツジ、ヤギ、イヌ、ネコ、ウサギ、ハムスター、モルモット、マウス、ラット等)のあらゆる細胞[例えば、肝細胞、脾細胞、神経細胞、グリア細胞、膵臓 β 細胞、骨髄細胞、メサンギウム細胞、ランゲルハンス細胞、表皮細胞、上皮細胞、杯細胞、内皮細胞、平滑筋細胞、繊維芽細胞、繊維細胞、筋細胞、脂肪細胞、免疫細胞(例、マクロファージ、T細胞、B細胞、ナチュラルキラー細胞、肥満細胞、好中球、好塩基球、好酸球、単球)、巨核球、滑膜細胞、軟骨細胞、骨細胞、骨芽細胞、破骨

9/

細胞、乳腺細胞、肝細胞もしくは間質細胞、またはこれら細胞の前駆細胞、幹細胞もしく はガン細胞など〕もしくはそれらの細胞が存在するあらゆる組織[例えば、脳、脳の各部 位(例、嗅球、扁桃核、大脳基底球、海馬、視床、視床下部、大脳皮質、延髄、小脳)、 脊髓、下垂体、胃、膵臓、腎臓、肝臓、生殖腺、甲状腺、胆嚢、骨髄、副腎、皮膚、肺、 消化管(例、大腸、小腸)、血管、心臓、胸腺、脾臓、顎下腺、末梢血、前立腺、睾丸、 卵巣、胎盤、子宮、骨、関節、脂肪組織、骨格筋など〕由来のcDNAもしくはゲノムD NAを鋳型としてPCR法によって所望の長さの核酸を増幅するか、前記した細胞・組織 由来のcDNAもしくはゲノムDNAライブラリーから、コロニーもしくはプラークハイ ブリダイゼーション等により上記PLsisマーカー遺伝子もしくはcDNAをクローニング し、必要に応じて制限酵素等を用いて適当な長さの断片とすることにより取得することが できる。ハイブリダイゼーションは、例えば、モレキュラー・クローニング (Molecular Cloning) 第2版(前述) に記載の方法などに従って行なうことができる。また、市販の ライブラリーを使用する場合、ハイブリダイゼーションは、該ライブラリーに添付された 使用説明書に記載の方法に従って行なうことができる。あるいは、該核酸は、配列番号1 、3、5、7、9、11、13、15、17、19、21および23に示される各塩基配 列情報に基づいて、該塩基配列および/またはその相補鎖配列の一部もしくは全部を市販 のDNA/RNA自動合成機等を用いて化学的に合成することによっても得ることができ る。また、シリコンやガラス等の固相上で該核酸を直接in situ (on chip) 合成すること により、該核酸が固相化されたチップを作成することもできる。

## [0029]

PLsisマーカー遺伝子の転写産物の一部もしくは全部を増幅し得るプライマーとして機能する核酸は、配列番号1、3、5、7、9、11、13、15、17、19、21および23に示される各塩基配列情報に基づいて、該塩基配列およびその相補鎖配列の一部を市販のDNA/RNA自動合成機等を用いて化学的に合成することによって得ることができる。

## [0030]

PLsisマーカー遺伝子の発現を検出し得る核酸は、乾燥した状態もしくはアルコール沈澱の状態で、固体として提供することもできるし、水もしくは適当な緩衝液(例:TE緩衝液等)中に溶解した状態で提供することもできる。標識プローブとして用いられる場合、該核酸は予め上記のいずれかの標識物質で標識した状態で提供することもできるし、標識物質とそれぞれ別個に提供され、用時標識して用いることもできる。

あるいは、該核酸は、適当な固相に固定化された状態で提供することもできる。固相としては、例えば、ガラス、シリコン、プラスチック、ニトロセルロース、ナイロン、ポリビニリデンジフロリド等が挙げられるが、これらに限定されない。また、固定化手段としては、予め核酸にアミノ基、アルデヒド基、SH基、ビオチンなどの官能基を導入しておき、一方、固相上にも該核酸と反応し得る官能基(例:アルデヒド基、アミノ基、SH基、ストレプトアビジンなど)を導入し、両官能基間の共有結合で固相と核酸を架橋したり、ポリアニオン性の核酸に対して、固相をポリカチオンコーティングして静電結合を利用して核酸を固定化するなどの方法が挙げられるが、これらに限定されない。

核酸プローブが固相に固定化された状態で提供される好ましい一例として、High Throughput Genomics社より提供される $ArrayPlate^{TM}$ 等が挙げられる。 $ArrayPlate^{TM}$ は96ウェルプレートの各ウェル底面に種々の核酸プローブが規則正しく配置した状態(例、 $4\times4$ アレイ)で固定化されたものである。プローブとハイブリダイズし得る一端と標的核酸とハイブリダイズし得る他端とを有する核酸をスペーサーとして介在させることで、プローブと標的核酸とのハイブリダイゼーション反応を固相表面上ではなく液相中で行わせることができ、標的核酸の定量的な測定が可能となる。従って、単一のウェルで種々のPLsisマーカー遺伝子の発現変動を同時に一括検出することができ、十分な定量性が得られれば、各マーカー遺伝子の発現変動を別個に検出するリアルタイム PCRよりもさらに効率がよいという利点を有する。

#### [0031]

本発明の試薬に関し、配列番号1、3、5、7、9、11、13、15、17、19、 21および23のいずれかに示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を 有する遺伝子を検出し得る核酸を含有する場合を強調して説明してきたが、本発明の試薬 は、上記12個のPLsisマーカー遺伝子以外のPLsisマーカー遺伝子、例えば、リソソーム 酵素をコードする遺伝子、脂質代謝(例:コレステロール合成、脂肪酸伸長反応、不飽和 脂肪酸合成等)関連蛋白質をコードする遺伝子、輸送(例:脂肪酸輸送、蛋白質輸送、ア ミノ酸輸送等)関連蛋白質をコードする遺伝子、細胞増殖関連蛋白質をコードする遺伝子 、プロテアーゼもしくはプロテアーゼインヒビターをコードする遺伝子、アミノ酸代謝関 連蛋白質をコードする遺伝子など、より具体的には、GenBankデータベースに、それぞれN M\_000859, AL518627, NM\_002130, AA639705, BC005807, AF116616, NM\_025225, D80010, NM\_001731、AW134535、NM\_004354、AF135266、AC007182、NM\_003832、NM\_019058、AB0408 75、AA488687、NM\_018687、NM\_021158、BG231932、NM\_000235、AA873600、AF096304、AW1  $50953, \ NM\_001360, \ AC001305, \ NM\_024090, \ NM\_006214, \ NM\_024108, \ NM\_021980, \ AF003934$ 、NM\_000596、U15979、M92934、NM\_002087、AK023348、NM\_002773、NM\_000131、BC003169 、NM\_002217、NM\_003122、NM\_001673、NM\_000050、U08024、NM\_003167、BC005161、AF162 690、AW517464、AF116616、NM\_017983、NM\_016061、BE966922、BE552428、NM\_012445、NM \_000792、NM\_015930、NM\_021800、NM\_005980、NM\_000565、AB033025、AL110298、NM\_0069 31、NM\_001955、NM\_003897、AA778684、NM\_001283、NM\_012242、AI934469、NM\_003186≵ よびNM\_002450のIDを付されて登録されている塩基配列を有するヒト遺伝子および他の 哺乳動物におけるそれらのホモログ等を検出し得る核酸を含有するものであってもよい。

## [0032]

本発明の試薬は、PLsisマーカー遺伝子の発現を検出し得る核酸に加えて、該遺伝子の 発現を検出するための反応において必要な他の物質であって、共存状態で保存することに より反応に悪影響を及ぼさない物質をさらに含有することができる。あるいは、本発明の 試薬は、PLsisマーカー遺伝子の発現を検出するための反応において必要な他の物質を含 有する別個の試薬とともにキット化して提供することもできる。例えば、PLsisマーカー 遺伝子の発現を検出するための反応がPCRの場合、当該他の物質としては、例えば、反 応緩衝液、dNTPs、耐熱性DNAポリメラーゼ等が挙げられる。競合PCRやリアル タイムPCRを用いる場合は、competitor核酸や蛍光試薬(上記インターカレーターや蛍 光プローブ等)などをさらに含むことができる。

## [0033]

個々のPLsisマーカー遺伝子は、すべてのPLsis誘発化合物について発現が変動し、すべ てのPLsis非誘発化合物について実質的に発現が変動しないというものではない。そのた め、個々のマーカー遺伝子の発現を単独の指標とした場合、ある程度の偽陽性および偽陰 性化合物の出現は避けられない。しかしながら、複数のPLsisマーカー遺伝子の発現変動 を調べることにより、予測的中率をさらに向上させることができる。

したがって、本発明はまた、PLsisマーカー遺伝子を検出し得る核酸を含有する2以上 の試薬を組み合わせてなる、薬物のPLsis誘発ポテンシャル予測用キットを提供する。こ こで各試薬中に含有される核酸は、互いに異なるPLsisマーカー遺伝子を検出し得るもの である。検出対象となるPLsisマーカー遺伝子は特に制限はなく、上記した通りのものが 同様に例示されるが、好ましくは、該試薬の少なくとも1つは、配列番号1、3、5、7 、9、1 1、1 3、1 5、1 7、1 9、2 1および2 3 のいずれかに示される塩基配列と 同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有する遺伝子を検出し得る核酸を含有するもので ある。より好ましくは、上記12個のPLsisマーカー遺伝子のうちのいずれか2個以上、 さらに好ましくは3個以上、いっそう好ましくは4個以上、特に好ましくは5個以上、最 も好ましくは6個以上を検出対象とするキットが挙げられる。

キットを構成する各試薬中に含有される核酸は、同一の方法(例:ノーザンプロット、 ドットプロット、DNAアレイ技術、定量RT-PCR等)によりPLsisマーカー遺伝子 の発現を検出し得るように構築されていることが特に好ましい。

[0034]

あるいは、好適なマーカー遺伝子の組み合わせとして、哺乳動物細胞を試験化合物に曝露した際の発現の平均変動率(後記PLsis誘発ポテンシャル予測方法の説明において詳述する)を指標とした場合に、PLsis誘発ポテンシャルの予測的中率が約70%以上である組み合わせ、より好ましくは約80%以上、さらに好ましくは約90%以上、特に好ましくは約95%以上である組み合わせが挙げられる。ここで予測が的中するとは、PLsis陽性であると予測された化合物を哺乳動物細胞に曝露した際に細胞内にミエリン様構造物あるいはその早期像である電子密度の高い構造物が観察され、PLsis陰性であると予測された化合物を哺乳動物細胞に曝露した際に細胞内にミエリン様構造物あるいはその早期像である電子密度の高い構造物が観察されないことをいう。本明細書において、予測的中率は、図1~3に記載のPLsis陽性化合物および図4~5に記載のPLsis陰性化合物を基準化合物として算定される。

## [0035]

本発明のキットの構成として、上記本発明の試薬がそれぞれ別個に提供されるもの [例:核酸が標識プローブ (特にドットブロット解析の場合) やPCR (特にリアルタイム定量PCR) 用プライマーとして機能する場合等]、異なるPLsisマーカー遺伝子の発現を検出し得る核酸が同一の試薬中に含有されて提供されるもの [例:核酸がPCR (特に、増幅産物のサイズ等により各マーカー遺伝子を区別し得る場合) や標識プローブ (特に、ノーザンブロット解析で転写産物のサイズにより各マーカー遺伝子を区別し得る場合) として機能する場合等]、あるいは、異なるPLsisマーカー遺伝子の発現を検出し得る核酸が、同一の固相の別個の領域にそれぞれ固定化されて提供されるもの [例:標識cRNA等とのハイブリダイゼーション用プローブとして機能する場合等] などが例示されるが、これらに限定されない。

## [0036]

本発明はまた、試験化合物を哺乳動物細胞含有試料またはヒトもしくは非ヒト哺乳動物に曝露した際の、1以上のPLsisマーカー遺伝子の発現変動を検出することを特徴とする、化合物のPLsis誘発ポテンシャルの予測方法を提供する。

本発明の方法により試験される化合物としては、例えば、医薬または動物薬の候補化合物などが挙げられる。特に、迅速に多検体を処理できるという点から、創薬初期段階で合成される多数の候補化合物群への適用が好ましい。この場合、細胞含有試料または非ヒト哺乳動物が被験体として用いられる。一方、PLsisマーカー遺伝子の発現変動は血液などの容易にサンプリングが可能な細胞含有試料を用いて測定することができるので、臨床試験という医薬品開発の最終段階においても好ましく使用し得る。

使用される哺乳動物細胞含有試料としては、哺乳動物(例:ヒト、サル、ウシ、ウマ、 ブタ、ヒツジ、ヤギ、イヌ、ネコ、ウサギ、ハムスター、モルモット、マウス、ラット等 )、望ましくは試験化合物の投与対象とされる哺乳動物のあらゆる細胞 [例えば、肝細胞 、脾細胞、神経細胞、グリア細胞、膵臓 eta細胞、骨髄細胞、メサンギウム細胞、ランゲル ハンス細胞、表皮細胞、上皮細胞、杯細胞、内皮細胞、平滑筋細胞、線維芽細胞、線維細 胞、筋細胞、脂肪細胞、免疫細胞(例、マクロファージ、T細胞、B細胞、ナチュラルキ ラー細胞、肥満細胞、好中球、好塩基球、好酸球、単球)、巨核球、滑膜細胞、軟骨細胞 、骨細胞、骨芽細胞、破骨細胞、乳腺細胞、間質細胞、またはこれら細胞の前駆細胞、幹 細胞もしくはガン細胞など〕もしくはそれらの細胞が存在するあらゆる組織[例えば、脳 、脳の各部位(例、嗅球、扁桃核、大脳基底球、海馬、視床、視床下部、大脳皮質、延髄 、小脳)、脊髄、下垂体、胃、膵臓、腎臓、肝臓、生殖腺、甲状腺、胆嚢、骨髄、副腎、 皮膚、肺、消化管(例、大腸、小腸)、血管、心臓、胸腺、脾臓、顎下腺、末梢血、前立 腺、睾丸、卵巣、胎盤、子宮、骨、関節、脂肪組織、骨格筋など〕、あるいは上記の細胞 ・組織から樹立される細胞株などが例示される。好ましくは、肝細胞、腎細胞、単球、末 梢血リンパ球、線維芽細胞、副腎ステロイド産生細胞、精巣細胞、卵巣細胞、腹腔マクロ ファージ、肺胞上皮細胞、気管支上皮細胞、肺胞マクロファージ等が挙げられる。また、 再現性の良さや(特にヒト細胞の場合)入手の容易さ等から細胞株の使用が好ましい。例 えば、ヒト細胞株としては、肝癌由来のHepG2細胞株、リンパ腫由来のU-937細胞株、単球

由来のTHP-1細胞株、大腸癌由来のCaco-2細胞株、子宮頚癌由来のHeLa細胞株等が挙げられる。

一方、非ヒト哺乳動物としては、ラット、ハムスター、モルモット、ウサギ、マウス、サル、イヌ、ブタ、ネコ、ヒツジ、ヤギ、ウマ、ウシ等が例示されるがこれらに限定されない。好ましくは、ラット、ハムスター、モルモット、ウサギ、マウス、サル、イヌ等である。

## [0037]

哺乳動物細胞含有試料を試験化合物に曝露する方法は特に制限はないが、具体的には、 例えば、細胞株を試料として用いる場合、適当な培地中、好適な条件下で培養した細胞増 殖期の細胞を、トリプシンーEDTAなどを用いて剥離させ、遠心して細胞を回収した後 、適当な培地[例:約5~約20%の胎仔ウシ血清(FBS)を含むMEM培地(Science, 122: 501 (1952)) 、DMEM培地 (Virology, 8: 396 (1959)) 、RPMI 1640培 地 (The Journal of the American Medical Association, 199: 519 (1967)) 、199培 地 (Proceeding of the Society for the Biological Medicine, 73: 1 (1950)) など ( 必要に応じて、ペニシリン、ストレプトマイシン、ハイグロマイシン等の抗生物質をさら に添加してもよい)]を加えて所望の細胞密度となるように懸濁する。細胞密度は、遺伝 子発現およびその変動が検出可能であれば特に限定されないが、細胞が細胞増殖期の状態 を保つように調整することが好ましい。したがって、好ましい当初細胞密度は使用する細 胞の増殖速度等によって異なり、当業者であれば使用する細胞に応じて容易に設定するこ とができるが、通常約 $5 \times 10^4$ ~約 $1 \times 10^7$ cells/ $\mathbb{L}$ である。適当な溶媒に溶解した 試験化合物を培地でさらに希釈し、終濃度が、例えば細胞が生存し得る最高濃度(当該濃 度は、別途組織学的観察を行って決定することができる)となるように、上記細胞懸濁液 に添加して、通常条件下、例えば、CO2インキュベーター中で、5%CO2/95%大気 、5%CО2/5%О2/90%大気等の雰囲気下、約30~約40℃で、約0.5~約1 68時間、好ましくは約3~約48時間、より好ましくは約23~約25時間培養する。

#### [0038]

哺乳動物を試験化合物に曝露する方法は、標的細胞(後にPLsisマーカー遺伝子の発現変動を調べるために該動物から採取する試料中に含まれる細胞)に十分量の試験化合物が到達するように、試験化合物を該動物に投与するものであれば特に制限はなく、例えば、試験化合物を固形、半固形、液状、エアロゾル等の形態で経口的もしくは非経口的(例:静脈内、筋肉内、腹腔内、動脈内、皮下、皮内、気道内等)に投与することができる。試験化合物の投与量は、化合物の種類、動物種、体重、投与形態などによって異なり、例えば、動物が生存し得る範囲で、標的細胞が生存し得る最高濃度の試験化合物に一定時間以上曝露され得るのに必要な量などが挙げられる。投与は1回ないし数回に分けて行うことができる。投与から試料採取までの時間は試験化合物の体内動態等によって異なるが、通常、初回投与から約3時間~約3日間である。

#### [0039]

試験化合物を投与された哺乳動物から採取される試料としては、哺乳動物細胞含有試料について例示された種々の細胞を含有するものが好ましく挙げられるが、迅速且つ簡便に採取することができ、動物への侵襲が少ないなどの点から、血液 (例:末梢血) 等が特に好ましい。

## [0040]

本発明の予測方法において発現変動を調べられるPLsisマーカー遺伝子は特に制限されないが、例えば、リソソーム酵素をコードする遺伝子、脂質代謝(例:コレステロール合成、脂肪酸伸長反応、不飽和脂肪酸合成等)関連蛋白質をコードする遺伝子、輸送(例:脂肪酸輸送、蛋白質輸送、アミノ酸輸送等)関連蛋白質をコードする遺伝子、細胞増殖関連蛋白質をコードする遺伝子、プロテアーゼもしくはプロテアーゼインヒビターをコードする遺伝子、アミノ酸代謝関連蛋白質をコードする遺伝子などが挙げられる。より具体的には、PLsisと相関して発現が増加する遺伝子としては、GenBankデータベースに、それぞれNM\_014960、NM\_000859、AL518627、NM\_002130、AA639705、BC005807、AF116616、NM\_02

5225、U47674、D80010、NM\_001731、AW134535、NM\_004354、AF135266、AC007182、NM\_003832、NM\_019058、AB040875、AA488687、NM\_018687、NM\_021158、BG231932、NM\_024307、NM\_000235、AA873600、D63807、AF096304、AW150953、NM\_001360、NM\_021969、AC001305、NM\_024090、NM\_001443、NM\_006214、NM\_024108、NM\_021980、NM\_002151、AF003934、NM\_00596、U15979、M92934、NM\_002087、AK023348、NM\_002773、NM\_000131、BC003169、NM\_02217、NM\_003122、NM\_001673、NM\_000050、NM\_001085、U08024、NM\_003167、BC005161、AF162690、AW517464、AF116616、NM\_017983、AL136653、NM\_016061、BE966922、BE552428、NM\_022823、NM\_012445、NM\_000792、NM\_015930、NM\_021800、NM\_005980、NM\_000565およびAB033025の I Dを付されて登録されている塩基配列を含有するヒト遺伝子および他の哺乳動物におけるそれらのホモログ等が挙げられる。一方、PLsisと相関して発現が減少する遺伝子としては、GenBankデータベースに、それぞれNM\_006931、AL110298、NM\_006931、NM\_001955、NM\_003897、NM\_003186、AA778684、NM\_001283、NM\_012242、AI934469、NM\_003186およびNM\_002450の I Dを付されて登録されている塩基配列を有するヒト遺伝子および他の哺乳動物におけるそれらのホモログ等が挙げられる。

#### [0041]

好ましくは、本発明の予測方法において発現変動を調べられるPLsisマーカー遺伝子の少なくとも1つは、配列番号1、3、5、7、9、11、13、15、17、19、21および23のいずれかに示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有するものである。より好ましくは、上記12個のPLsisマーカー遺伝子のうちのいずれか2個以上、さらに好ましくは3個以上、いっそう好ましくは4個以上、特に好ましくは5個以上、最も好ましくは6個以上を検出対象とする方法が挙げられる。

## [0042]

あるいは、好適なマーカー遺伝子の組み合わせとして、本予測方法において全マーカー遺伝子の発現の平均変動率を指標とした場合に、PLsis誘発ポテンシャルの予測的中率が約70%以上である組み合わせ、より好ましくは約80%以上、さらに好ましくは約90%以上、特に好ましくは約95%以上である組み合わせが挙げられる。本発明の予測方法において「平均変動率」とは以下のように定義される。すなわち、各マーカー遺伝子について、哺乳動物(細胞)を試験化合物に曝露したときと曝露しなかったときとでそれぞれ発現量を測定し、曝露したときに発現量が増加した場合はその倍率(例えば、2倍に増加した場合は2)を、減少した場合はその倍率の逆数(例えば、1/2に減少した場合は2)を、それぞれの遺伝子についての発現変動率(X)とし、全マーカー遺伝子(n個)の発現変動率の平均値を平均変動率と定義する(下式)。

## [0043]

#### 〔数1〕

[平均変動率] = m 1 X 1 + m 2 X 2 + · · · + m n X n

(但し、 $m_1 + m_2 + \cdots + m_n = 1$ )

#### [0044]

上式において $m_i$  ( $i=1\sim n$ ) は各遺伝子の重みを表す。重みに特に制限はないが、好ましくは $m_i \times n=0$ .  $2\sim 5$  であり、例えば、全て同じ重み ( $m_i=1/n$ ) が挙げられる。

本発明の方法においては、この平均変動率が、後述する方法により決定された基準値以上の場合はPLsis陽性、基準値未満の場合はPLsis陰性と予測する。

#### [0045]

試験化合物に曝露された哺乳動物細胞含有試料および試験化合物を投与された哺乳動物から採取した試料におけるPLsisマーカー遺伝子の発現は、該試料からRNA(例:全RNA、mRNA)画分を調製し、該画分中に含まれる該マーカー遺伝子の転写産物を検出することにより調べることができる。RNA画分の調製は、グアニジンーCsCl超遠心法、AGPC法など公知の手法を用いて行うことができるが、市販のRNA抽出用キット(例:RNeasy Mini Kit; QIAGEN製等)を用いて、微量試料から迅速且つ簡便に高純度の全RNAを調製することができる。RNA画分中のPLsisマーカー遺伝子の転写産物を検

出する手段としては、例えば、ハイブリダイゼーション(ノーザンブロット、ドットプロット、DNAチップ解析等)を用いる方法、あるいはPCR(RT-PCR、競合PCR、リアルタイムPCR等)を用いる方法などが挙げられる。微量試料から迅速且つ簡便に定量性よくPLsisマーカー遺伝子の発現変動を検出できる点で競合PCRやリアルタイムPCRなどの定量的PCR法が、また、複数のマーカー遺伝子の発現変動を一括検出することができ、検出方法の選択によって定量性も向上させ得るなどの点でDNAチップ解析が好ましい。

## [0046]

ノーザンブロットまたはドットブロットハイブリダイゼーションによる場合、PLsisマーカー遺伝子の検出は、標識プローブとして用いられる核酸を含有する上記本発明の試薬またはキットを用いて行うことができる。すなわち、ノーザンハイブリダイゼーションによる場合は、上記のようにして調製したRNA画分をゲル電気泳動にて分離した後、ニトロセルロース、ナイロン、ポリビニリデンジフロリド等のメンブレンに転写し、本発明の試薬または本発明のキット中に含まれる各試薬を含むハイブリダイゼーション緩衝液中、上記「ハイストリンジェントな条件下で」ハイブリダイゼーションさせた後、適当な方法でメンブレンに結合した標識量をバンド毎に測定することにより、各PLsisマーカー遺伝子の発現量を測定することができる。ドットブロットの場合も、RNA画分をスポットしたメンブレンを同様にハイブリダイゼーション反応に付し(各PLsisマーカー遺伝子の発現してそれぞれ行う)、スポットの標識量を測定することにより、各マーカー遺伝子の発現量を測定することができる。

## [0047]

DNAチップ解析(上記本発明の試薬において記載した固相化プローブ)による場合、例えば、上記のようにして調製したRNA画分から、逆転写反応によりT7プロモーター等の適当なプロモーターを導入したcDNAを合成し、さらにRNAポリメラーゼを用いてcRNAを合成する(この時ビオチンなどで標識したモノヌクレオチドを基質として用いることにより、標識されたcRNAが得られる)。この標識cRNAを上記固相化プローブと接触させてハイブリダイゼーション反応させ、固相上の各プローブに結合した標識量を測定することにより、各PLsisマーカー遺伝子の発現量を測定することができる。当該方法は、検出するPLsisマーカー遺伝子(従って、固相化されるプローブ)の数が多くなるほど、迅速性および簡便性の面で有利である。

#### [0048]

好ましい実施態様によれば、本発明の予測方法において、PLsisマーカー遺伝子の発現を検出する方法として定量的PCR法が用いられる。定量的PCRとしては、例えば、競合PCRやリアルタイムPCRなどがあるが、増幅反応後の電気泳動が不要であるという点でリアルタイムPCRがより迅速性に優れている。

競合PCRによる場合、上記本発明の試薬において記載したプライマーセットに加えて、該プライマーセットで増幅でき、増幅後に標的核酸(すなわち、PLsisマーカー遺伝子の転写産物)の増幅産物と区別することができる(例えば、増幅サイズが異なる、制限酵素処理断片の泳動パターンが異なるなど)既知量のcompetitor核酸が用いられる。標的核酸とcompetitor核酸とはプライマーを奪い合って増幅が競合的に起こるので、増幅産物の量比が元の鋳型の量比を反映することになる。competitor核酸はDNAでもRNAでもよい。DNAの場合、上記のようにして調製されるRNA画分から逆転写反応によりcDNAを合成した後に、本発明の試薬およびcompetitorの共存下でPCRを行えばよく、RNAの場合は、RNA画分にcompetitorを添加して逆転写反応を行い、さらに本発明の試薬を添加してPCRを実施すればよい。

#### [0049]

一方、リアルタイムPCRは、蛍光試薬を用いて増幅量をリアルタイムでモニタリングする方法であり、サーマルサイクラーと分光蛍光光度計を一体化した装置を必要とする。このような装置は市販されている。用いる蛍光試薬によりいくつかの方法があり、例えば、インターカレンター法、TaqMan<sup>TM</sup>プローブ法、Molecular Beacon法等が挙げられる。い

ずれも、上記のようにして調製されるRNA画分から逆転写反応によりcDNAを合成し た後に、本発明の試薬とインターカレーター、TaqMan<sup>TM</sup>プローブまたはMolecular Beacon プローブと呼ばれる蛍光試薬(プローブ)をそれぞれPCR反応系に添加するというもの である。インターカレーターは合成された二本鎖DNAに結合して励起光の照射により蛍 光を発するので、蛍光強度を測定することにより増幅産物の生成量をモニタリングするこ とができ、それによって元の鋳型 c D N A 量を推定することができる。TaqMan™プローブ は両端を蛍光物質と消光物質をそれぞれで修飾した、標的核酸の増幅領域にハイブリダイ ズし得るオリゴヌクレオチドであり、アニーリング時に標的核酸にハイブリダイズするが 消光物質の存在により蛍光を発せず、伸長反応時にDNAポリメラーゼのエキソヌクレア ーゼ活性により分解されて蛍光物質が遊離することにより蛍光を発する。従って、蛍光強 度を測定することにより増幅産物の生成量をモニタリングすることができ、それによって 元の鋳型 c DNA量を推定することができる。Molecular Beaconプローブは両端を蛍光物 質と消光物質をそれぞれで修飾した、標的核酸の増幅領域にハイブリダイズし得るととも にヘアピン型二次構造をとり得るオリゴヌクレオチドであり、ヘアピン構造をとっている 時は消光物質の存在により蛍光を発せず、アニーリング時に標的核酸にハイブリダイズし て蛍光物質と消光物質との距離が広がることにより蛍光を発する。従って、蛍光強度を測 定することにより増幅産物の生成量をモニタリングすることができ、それによって元の鋳 型cDNA量を推定することができる。

## [0050]

本発明の予測方法において、化合物のPLsis誘発ポテンシャルの有無を判定する基準は 、その基準に基づく予測結果が化合物スクリーニング系としての使用に堪え得る程度に十 分な信頼性を有する限り特に制限されない。例えば、(1) 検出対象であるすべてのPLsis マーカー遺伝子について、試験化合物の曝露により実質的に発現が増加または減少する( ここで「実質的に発現が増加または減少」とは上記と同義である)場合にPLsis陽性であ ると判定し、いずれかのPLsisマーカー遺伝子について、試験化合物の曝露により実質的 に発現が変動しない(ここで「実質的に発現が変動しない」とは上記と同義である)場合 にPLsis陰性であると判定する方法、(2) 検出対象であるすべてのPLsisマーカー遺伝子に ついて、試験化合物の曝露により実質的に発現が変動しない場合にPLsis陰性であると判 定し、いずれかのPLsisマーカー遺伝子について、試験化合物の曝露により実質的に発現 が増加または減少する場合にPLsis陽性であると判定する方法、(3) 検出対象である n 個 のPLsisマーカー遺伝子のうち一定数(例えば、 $2\sim (n-1)$  個)以上について、試験 化合物の曝露により実質的に発現が増加または減少する場合にPLsis陽性であると判定す る方法などが挙げられる。しかしながら、上記(1)の方法によれば、偽陽性化合物の出現 頻度を低減することはできるが、偽陰性化合物の出現頻度が多くなり、相当数のPLsis誘 発化合物が排除されないという欠点がある。一方、(2)の方法によれば、偽陰性化合物の 出現頻度を低減することはできるが、偽陽性化合物の出現頻度が多くなり、有望な化合物 を排除して医薬品等の開発の幅を狭める可能性がある。

## [0051]

本発明は、選択されたPLsisマーカー遺伝子の組み合わせにおいて、系の信頼性(予測的中率)を最大限に向上するための判定基準の決定方法を提供する。すなわち、当該方法は、哺乳動物細胞含有試料またはヒトもしくは非ヒト哺乳動物を、2以上(好ましくは5以上、より好ましくは10以上、さらに好ましくは15以上)の既知PLsis誘発化合物(例えば、図1~3に記載される化合物)および2以上(好ましくは5以上、より好ましくは10以上、さらに好ましくは15以上)の既知PLsis非誘発化合物(例えば、図4~5に記載される化合物)の各々に曝露し、該試料もしくは該哺乳動物より採取した試料において、選択された1以上のPLsisマーカー遺伝子の発現変動を検出し、該マーカー遺伝子の発現の平均変動率(ここで「平均変動率」は上記と同義である)と、現実のPLsis誘発ポテンシャルの有無とを比較することを特徴とする。尚、本発明において、現実のPLsis誘発ポテンシャルの有無は、哺乳動物細胞を化合物で曝露した際に細胞内にミエリン構造物あるいはその早期像である電子密度の高い構造物の出現を認めるか否かによって決定さ

れるものとする。

## [0052]

比較の結果、上記の既知PLsis誘発および非誘発化合物のPLsis誘発性の有無を、約70 %以上、好ましくは約80%以上、より好ましくは約90%以上、特に好ましくは約95 %以上の確率で正しく判定することができる平均変動率の値を求め、これを基準値とする 。例えば、図1~5記載の化合物について、配列番号1、3、5、7、9、11、13、 15、17、19、21および23に示される各塩基配列を有する12個のPLsisマーカ ー遺伝子の発現変動を調べると、平均変動率(各遺伝子の重みはすべて同じとする) は図 6に示される通りであり、17種のPLsis誘発化合物すべてを陽性と判定し、13種のPLs is非誘発化合物中12種を陰性と判定することができる(従って、約97%の確率で正し く判定することができる)平均変動率1.5を基準値として決定することができる。

#### [0053]

上記のようにして決定される基準値は、さらに別の既知PLsis誘発および非誘発化合物 を用いて、同様にPLsisマーカー遺伝子の発現の平均変動率と現実のPLsis誘発ポテンシャ ルの有無とを比較することにより、その妥当性を検討することがさらに好ましい。新たに 検討した化合物についての判定結果を総合して、より高い確率でPLsis誘発ポテンシャル の有無を正確に判定することができる平均変動率値が得られれば、基準値を補正すればよ い。さらに、PLsis誘発ポテンシャルの有無が未知の化合物群について、本法による判定 と顕微鏡学的観察とを行って既知化合物に関するデータを蓄積することにより、極めて精 度の高い予測が可能となる。

#### [0054]

本発明のPLsis予測方法において指標として好ましく用いられる平均変動率の概念は、 網羅的遺伝子発現解析を用いた化合物の他の毒性予測方法にも適用することができる。例 えば、肝毒性(例:肝炎、肝壊死、脂肪肝等の誘発性)の予測方法として、肝細胞を数種 ~数十種の既知肝毒性化合物 (例:アセトアミノフェン、アミトリプチリン、ANIT、 四塩化炭素、酢酸シプロテロン、エストラジオール、インドメタシン等)に曝露した後、 RNAを抽出し、常法によりcDNA、次いで標識cRNAを合成した後、これを断片化 し、市販の哺乳動物ゲノムのDNAマイクロアレイ(例:GeneChip(登録商標)Affymetr ix社製など)を用いて網羅的遺伝子発現解析を行い、例えば、調べた化合物の半数以上で 発現が共通変動した遺伝子群を肝毒性マーカー遺伝子として同定し、これらのマーカー遺 伝子のいくつかを選択して、肝細胞を試験化合物に曝露した際のマーカー遺伝子の発現の 平均変動率を上記と同様にして調べることにより、化合物の肝毒性を精度よく予測するこ とができるスクリーニング系を構築することができる。

#### [0055]

本明細書において、塩基やアミノ酸などを略号で表示する場合、IUPAC-IUB Commission on Biochemical Nomenclature による略号あるいは当該分野における慣用略 号に基づくものであり、その例を下記する。またアミノ酸に関し光学異性体があり得る場 合は、特に明示しなければL体を示すものとする。

DNA	:デオキシリボ核酸
c DNA	:相補的デオキシリボ核酸
A	: アデニン
T	:チミン
G	: グアニン
С	:シトシン
RNA	:リボ核酸
mRNA	:メッセンジャーリボ核酸
dATP	: デオキシアデノシン三リン酸
dTTP	: デオキシチミジン三リン酸
dGTP	: デオキシグアノシン三リン酸
dCTP	:デオキシシチジン三リン酸

```
ATP
            :アデノシン三リン酸
 EDTA
            : エチレンジアミン四酢酸
 SDS
            :ドデシル硫酸ナトリウム
 Gly
            :グリシン
            : アラニン
 Ala
 Val
            :バリン
 Leu
            : ロイシン
 I 1 e
            : イソロイシン
 Ser
            :セリン
 Thr
            :スレオニン
 Cvs
            :システイン
 Met
            : メチオニン
 Glu
            :グルタミン酸
 Asp
            :アスパラギン酸
 Lys
            : リジン
 Arg
            : アルギニン
 His
            : ヒスチジン
 Phe
           : フェニルアラニン
 Tyr
           : チロシン
 Trp
           : トリプトファン
 Pro
           :プロリン
 Asn
           : アスパラギン
Gln
           : グルタミン
 pG1u
           :ピログルタミン酸
 Sec
           :セレノシステイン (selenocysteine)
 [0056]
```

以下に実施例を挙げて本発明をさらに具体的に説明するが、これらは単なる例示であって本発明の範囲を何ら限定するものではない。

#### 【実施例1】

## [0057]

## 参考例 化合物のPLsis誘発ポテンシャルの電子顕微鏡学的検査

以下の30種の市販薬を試験化合物として、PLsis誘発ポテンシャルの程度を、電子顕 微鏡観察による細胞内ミエリン様構造物あるいはその早期像である電子密度の高い構造物 の出現を指標として調べた。アミオダロン (amiodarone) およびクロザピン (clozapine )はICN Biomedicalsから、イミプラミン(imipramine)、クラリスロマイシン(clarith romycin)、ジソピラミド (disopyramide)、エリスロマイシン (erythromycin)、ハロ ペリドール (haloperidol) 、ケトコナゾール (ketoconazole) 、キニジン (quinidine) 、セルトラリン (sertraline) およびスルファメトキサゾール (sulfamethoxazole) は和 光純薬工業(株)から、アミトリプチリン (amitriptyline)、AY-9944、クロルシクリジ ン (chlorcyclizine) 、クロルプロマジン (chlorpromazine) 、クロミプラミン (clomip ramine)、フルオキセチン (fluoxetine)、ペルヘキシリン (perhexiline)、タモキシ フェン (tamoxifen) 、チオリダジン (thioridazine) 、ジメリジン (dimelidine) 、ア セトアミノフェン (acetaminophen) 、フレカイニド (flecainide) 、オフロキサシン (o floxacin) およびソタロール (sotalol) はSigmaから、レボフロキサシン (levofloxacin )はApin Chemicalsから、ロラタジン(loratadine)およびスマトリプタン(sumatripta n) はKEMPROTECから、ペンタミジン(pentamidine)はTronto Research Chemicalsから、 プロカイナミド (procainamide) はAldrich Chemicalからそれぞれ購入した。

#### [0058]

試験化合物は終濃度(別途、細胞を72時間化合物に曝露して細胞が生存していた最高濃度を採用した)が $8.3-25\,\mu\,\mathrm{mol/L}$ になるようにジメチルスルホキシド(DMSO)に溶解した

ページ: 18/

。試験化合物の構造式、分子量、薬効、添加濃度を図1~5に示す。

HepG2細胞(ATCCより購入)への試験化合物の曝露は常法に従って実施した。HepG2細胞は細胞増殖期の細胞を用いた。付着しているHepG2細胞を $0.05\,\text{w/v}$ % EDTAを含むダルベッコのリン酸緩衝生理食塩水(カルシウムおよびマグネシウム塩不含;PBS(-))(大日本製薬)で2回洗浄後、 $0.25\,\text{vol}$ % トリプシン-1 mmol/L EDTA(Gibco BRL)をPBS(-)で2倍に希釈した細胞解離液を用いて細胞を剥離させ、遠心して上清を除去し、培養液 [50 U/mLペニシリン(Gibco BRL)-50 mmol/L ストレプトマイシン(Gibco BRL)および $5\,\text{vol}$ % FBS(Bio whittaker)を添加したダルベッコ改変イーグル培地(DMEM)(Gibco BRL)]を加えて $2x10^5\,\text{cells/250}\,\mu$ Lの濃度に調整した。DMSOのみ、もしくは上記試験化合物のDMSの溶液を溶解した培養液を $250\,\mu$ Lずつウェルに分注し、上記の細胞懸濁液 $250\,\mu$ Lを添加した後、 $250\,\mu$ Cで培養した。

72時間培養後、培養液を除去し、1 w/v% グルタールアルデヒド溶液を加えて固定した。常法に従い2 w/v% オスミウム酸で2時間後固定し、アルコール系列で脱水後、樹脂(Qu etol 812)に包埋した。超薄切片を作製し、電子染色後、電子顕微鏡(H-300;日立)で観察し、各サンプルあたり3枚以上の写真(倍率は5000倍)を撮影した。後固定以降の作業はアプライドメディカルリサーチにて実施した。電子顕微鏡写真を肉眼的に観察し、ミエリン様構造物の出現程度を重度、中等度、軽度、変化なしの4段階に盲検下で分類した(n=4)。尚、分類基準については、「重度」は大型のミエリン様構造物が複数見られるもの、「中等度」は中等度のミエリン様構造物が少数見られるもの、「軽度」は軽微なミエリン様構造物が少数見られるもの、「変化なし」はミエリン様構造物が見られないものとした。

その結果、12の既知PLsis誘発化合物(図1および2に示される化合物)のすべて、および18の評価系検討用化合物中5化合物(図3に示される化合物)において典型的なPLsis像であるミエリン様構造物がリソソームに認められた。一方、評価系検討用化合物中13化合物(図4および5に示される化合物)においては、リソソームに変化は認められなかった。ミエリン様構造物の出現程度をランク付けした結果を表1に示す(化合物の添加濃度は、培養72時間後に細胞が生存していた最高濃度を示す)。

[0059]

## 【表1】

ミエリン様構造物 出現程度	化合物	添加濃度
山北江	アミトリプチリン	(µ mol/L)
重度	クロルシクリジン	25 05
里及 		25
	フルオキセチン アミオダロン	8.3 8.3
	AY-9944	8.3 8.3
	クロルプロマジン	8.3
	イミプラミン	
中等度	1	25
	タモキシフェン ペルヘキシリン	8.3
	クロザピン	8.3
		25
<u> </u>	セルトラリン クロミプラミン	8.3
		8.3
	チオリダジン	8.3
軽度	ジメリジン ケトコナゾール	25
		8.3
	ロラタジン	8.3
	ペンタミジン 溶媒	8.3
		_
	アセトアミノフェン	25
	クラリスロマイシン	25
	ジソピラミド	25
	エリスロマイシン	25
	フレカイニド	25
変化なし	ハロペリドール	8.3
	レボフロキサシン	25
	オフロキサシン	25
	プロカイナミド	25
	キニジン	25
	ソタロール	25
	スルファメトキサゾール	25
	スマトリプタン	25

## 【実施例2】

[0060]

既知PLsis誘発および非誘発化合物曝露による種々の遺伝子の発現変動

実施例 1 (参考例) と同様にして、HepG2細胞をPLsis誘発化合物17種およびPLsis非誘発化合物14種にそれぞれ24時間曝露した後、培養液を除去し、-80℃で凍結保存した。RNe asy Mini Kit (QIAGEN) を用いて該細胞から全RNAを精製し、TaqMan Reverse Transcript ion Reagents (PE Applied Biosystems) を用いて100 μLの系でcDNAを合成した。

配列番号 1、 3、 5、 7、 9、 1 1 1 1 3、 1 5、 1 7、 1 9、 2 1 および 2 3 に示される塩基配列を基に、PrimerExpress(PE Applied Biosystems)を用いてプライマーおよびFAM標識プローブを設計、合成(シグマジェノシスジャパン社に委託)した。各プライマーおよびプローブの配列は配列番号 2 5  $\sim$  6 0 にそれぞれ示した。グリセルアルデヒドー3-リン酸デヒドロゲナーゼ(GAPDH)のプライマーおよびVIC標識プローブはTaqMan GAPD H Control Reagents(PE Applied Biosystems)に添付のものを用いた。

5 μLのcDNAを含む100 μLの反応液(1x TaqMan Universal PCR Master Mix (PE Appli ed Biosystems)、200 nM フォーワードプライマー、200 nM リバースプライマーおよび2 00 nM TaqManプローブ)で、40サイクル(1サイクル=95℃, 15秒;60℃, 1分)のPCRを行った。PCRおよび蛍光検出は、ABI PRISM Sequence Detector 7000 (PE Applied Biosystems)を用いて実施した。内部標準としてGAPDHを用い、測定値の補正を行った。対照群との有意差判定にはt検定を用いた(n=3)。

各試験化合物について、対照群に対する12遺伝子の各発現変動率を求めた。その結果を

表 2 に示す。調べた12遺伝子のすべてについて、PLsis誘発化合物の曝露によりその発現が変動し、PLsis非誘発化合物の曝露によってはその発現が実質的に変動しない傾向が認められた。従って、これら12の遺伝子は薬物のPLsis誘発ポテンシャル予測に有用なマーカー遺伝子であることが明らかとなった。

[0061]

		-	_	_		_			_							_	
				١	<b>沙</b>	#				#	*		*	#	¥	_	
					・シングジン	1.82	0.93	0.73	0.52	1.83	0.15	2.50	2.12	2.88	2.49	0.50	0.68
		ı	1	ŀ	2							*	*			*	#
					元ジン	1.42	1.23	1.57	1.54	1.63	1.58	1.52	1.83	0.79	1.12	0.48	0.44
-				ſ	7	#		*	¥	¥	*	*	*	¥		*	
		+			ンメリンン「ヤコナゾール	2.24	1.47	1.53	4.33	2.36	5.30	2.71	2.37	2.29	1.95	0.48 *	0.71
			l		?	*						*		*			*
1					× ×	2.24	2.91	1.12	1.05	<u> </u>	1.42	1.74	1.95	2.67	1.71	0.70	0.46  **   0.59  *
					?						*		*	#			*
1					171)	5.79	<del></del>	1.32	2.03	0.77	5.07	2.85	2.46	2.02	1.57	0.38	0.46
				1	アルスノスン ナオリタンン	_			*		*	*	*				
1						3.83	0.82	<u>4.</u>	1.52	0.98	2.36	2.39	203	2.08	1.46	0.63	0.78
ļ	1			301=11		*		_	#		*	#	*	*	*	*	0.37 **
			ŀ	1	٤	2.38	8 8: -	1.9 2	<u>8</u>	1.79	4.14	3.07	2.69	4.44	3.49	0.14	0.37
	阳阳			7.45%		3.34			#					*	*	#	0.24 **
			軍に	1		<u>ස</u>	7.7	<del></del>	2.69	1.97	3.89	2.35	1.96	5.15	1.92	0.24	0.24
1	回線		<b>発現変動率<sup>c</sup></b>	4キキシファン			<u>*</u>	_	*	# :	* :	*	*	<u> </u>	<u>.</u>	0.24 *	0.27 *
1 2	¥	1	発現	10			4.50	1.60	3.0	7.20	06.	2.13	212	7.0	3	_	_
	ニーンノ体構直物の出現程度			いいなするのと		*			<u>*</u>	* 50.7	<b>X</b>	* :	* :	<u> </u>	‡ .	*	0.20 ××
	"	ŧ		3	1	_	3.12		_	-	_		2.5	2,2	3.42	0.22	7.0
				イジ・デン		<u> </u>		_		+ -	0 0	7 0	7	‡ +	<u>د ا</u>	<del>+ +</del>	¥ CI.0
l		ĺ				7.1	4.07	_		4.0		_	_	2.00	9:0	3 6	3
l		-		Y-9944 904,7075	1	ا ا ا			e F	) )		2 2		÷ 4	5 6	3 4	<u>+</u>
		1		4 208	F			-			· ·	<u> </u>	- 6		2 2	5 6	3
l		۱		-994	100	9 7	- 6	3 6		: \$	2 00		: 2	45 45	300	3 6	
.	l	ı		<u>マ</u>	F	_	-		-	7 0	2	<u></u>	- 6		:[2	3 6	3
l		1		740	58	9 6	3 8	5 g	ָ טְ גָּ	*		2 1	2 2	2 5	0.35	*	<u>.</u>
	$\vdash$	$\frac{1}{2}$		アミトリブチリン クロシンケリン フルオキセチン アミオタ・ロン 人	-		_	-					-		╅╾	0.56	4
		I		<b>冰牛也</b>	93 ***	*	25	2 2		* 2 0	# 5	***	308	2.15 **	* 600	* 02.0	3
l		l	ŀ	<u>듯</u> 갓	-	ي .		٠,	_	-	-			_	+	_	1
	‡			まる	2 47 **	3.23 *	2 43 Xak	200	2 46 *	2.62	297 *	233	3.24 *	2.96 **	020	030	
		l	-	<u> </u>	6	m	-		_						+-		-1
ŀ	l	l		1177	2.11 *	3.10 *	2.22 **	¥ 67		2.39 **	2.20 *	3.01	5.08 **	₩ 08.	0.22 *	0.23 **	
海	L	+				က	_		-	Ŋ	2				9	Ö	1
電子顕微鏡	学的核型		遺伝子。		kiaa 1001	ah I	mgc4171		)b2	Į,	· _	rpina3	. <u>e</u>	22362	lo2a3	ŧ	
電子	孙	L	72	١.		C asah1	_		75	r fab	<u>ē</u> ≰∕	Se	ğ	43	S	tagh	
		_	_	_	_		<u> </u>	<b>-</b> -	37	_	9		-11	_	_	_	J

	11 *	2.10 * 0.78	731 ±1)2π7422 71247±17 0.78 2.10 * 0.90 2.42 0.86 1.57 0.87 1.22 0.73 1.50 0.73 1.50 0.73 1.50 0.73 1.60 0.71 1.73 0.73 0.46 0.73 0.46	ミエリン様構造物の出現程度	<b>杂</b> 現弥動 塞	この日本は、「これを一下では、「一下では、」、「これを日本の一下では、「一下では、」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「	7/11/2	0.86 1.78 1.27 0.84 0.84	20.0	1.29	1.08 1.20 0.72	0.78 0.90 1.30 0.88	70.0	0.0	0.75 1.00 1.38 ngs	200	0.72	0.82 0.96 1.22 0.78 0.98	* 070 * 070 *	00.1	10.68 * 10.73 * 1.26   0.85   0.87   1.26	0.94 0.88 0.37 ** 1.53 1.11		
--	------	-------------	---	---------------	----------------	--	--------	--------------------------	------	------	----------------	---------------------	------	-----	--------------------	-----	------	--------------------------	---------------	------	---	-----------------------------	--	--

・実施例1 (参考例)参照 b PLsisマーカー遺伝子の略称 ら対照群の遺伝子発現量(平均値)を1.0としたときの化合物添加群の遺伝子発現量の相対値(平均値) \*, \*\* 対照群との有意差((検定) \*, p<0.05; \*\*, p<0.01

## [0062]

次に、各試験化合物について、12遺伝子の発現の平均変動率(各遺伝子はすべて同じ重みとする)を算出した。この平均変動率の値とミエリン様構造物の出現程度との相関を調べた結果を図6に示す。平均変動率の高いものほどミエリン用構造物の出現程度も大きい傾向があり、両者の間に良好な相関が認められた。また、PLsis誘発ポテンシャルの有無の判定基準値を平均変動率1.5とした場合、17のPLsis誘発化合物すべてで平均変動率1.5以上であるのに対し、13のPLsis非誘発化合物中12化合物において平均変動率1.5未満であり、計30化合物中29化合物(約97%)の確率でPLsis誘発ポテンシャルの有無を正しく判定することができた。

## 【実施例3】

## [0063]

#### 評価系の信頼性の確認

実施例1(参考例)と同様にして、HepG2細胞をPLsis誘発ポテンシャルの有無が未知の26種の化合物にそれぞれ24時間曝露した後、実施例2と同様にして、12のPLsisマーカー遺伝子の発現変動率を求め、平均変動率(各遺伝子はすべて同じ重みとする)を算出した。同じ実験を2回実施した。1回目の実験での平均変動率を x 座標、2回目の実験での平均変動率を y 座標として各試験化合物をプロットした結果を図7に示す。2回の実験結果を比較したところ、良好な再現性 (R=0.907) を示した。また、別途参考例の方法に従って、HepG2細胞をこれら26化合物に72時間曝露した際のミエリン様構造物の出現の有無を検出し、平均変動率との関係を調べた結果、PLsis陰性化合物はグラフ中の平均変動率1.5未満の領域に、PLsis陽性化合物は平均変動率1.5以上の領域にそれぞれ分布し、極めて良好な予測的中率を示すことが確認された。

#### 【産業上の利用可能性】

## [0064]

本発明の化合物のPLsis誘発ポテンシャルの予測方法は、偽陽性および偽陰性の確率が低く、信頼性に優れたPLsis誘発ポテンシャルのインビトロ評価系であるだけでなく、従来よりも迅速且つ簡便に多検体を処理することができるので、特に、創薬初期段階での医薬候補化合物の毒性評価に有用である。

## 【図面の簡単な説明】

#### [0065]

- 【図1】PLsis誘発化合物(アミオダロン、アミトリプチリン、AY-9944、クロルシクリジン、クロルプロマジンおよびクロミプラミン)の構造式、分子量、薬効および添加濃度を示す図である。
- 【図2】PLsis誘発化合物(フルオキセチン、イミプラミン、ペルヘキシリン、タモキシフェン、チオリダジンおよびジメリジン)の構造式、分子量、薬効および添加濃度を示す図である。
- 【図3】PLsis誘発化合物(クロザピン、ケトコナゾール、ロラタジン、ペンタミジンおよびセルトラリン)の構造式、分子量、薬効および添加濃度を示す図である。
- 【図4】PLsis非誘発化合物(アセトアミノフェン、クラリスロマイシン、ジソピラミド、エリスロマイシン、フレカイニドおよびハロペリドール)の構造式、分子量、薬効および添加濃度を示す図である。
- 【図5】PLsis非誘発化合物(レボフロキサシン、オフロキサシン、プロカイナミド、キニジン、ソタロール、スルファメトキサゾールおよびスマトリプタン)の構造式、分子量、薬効および添加濃度を示す図である。
- 【図6】化合物添加24時間後のHepG2細胞におけるPLsisマーカー遺伝子の発現の平均変動率(縦軸)と、化合物添加72時間後のHepG2細胞におけるミエリン様構造物の出現程度(横軸)との相関を示す図である。+++:大型のミエリン様構造物が複数認められる;+:軽微なミエリン様構造物が少数認められる;+:軽微なミエリン様構造物が少数認められる;-:ミエリン様構造物はみとめられない
- 【図7】種々の化合物の添加24時間後のHepG2細胞におけるPLsisマーカー遺伝子の

発現の平均変動率の再現性を示す図である。横軸は1回目の実験により得られた平均 変動率、縦軸は2回目の実験により得られた平均変動率をそれぞれ示す。

## 【配列表フリーテキスト】

[0066]

#### [配列番号25]

kiaa1001遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### 「配列番号26]

kiaal001遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### [配列番号27]

kiaa1001遺伝子転写産物の増幅を検出するためのTaqManプローブとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### [配列番号28]

asahl遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### 「配列番号29]

asahl遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### [配列番号30]

asah1遺伝子転写産物の増幅を検出するためのTaqManプローブとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### 「配列番号31]

mgc4171遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### 「配列番号32]

mgc4171遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### 「配列番号33]

mgc4171遺伝子転写産物の増幅を検出するためのTaqManプローブとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### [配列番号34]

lss遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### [配列番号35]

lss遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### [配列番号36]

lss遺伝子転写産物の増幅を検出するためのTaqManプロープとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### 「配列番号37]

nr0b2遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### 「配列番号38]

nr0b2遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### [配列番号39]

nr0b2遺伝子転写産物の増幅を検出するためのTaqManプローブとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### 「配列番号40]

fabpl遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

## [配列番号41]

fabpl遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### 「配列番号42]

fabpl遺伝子転写産物の増幅を検出するためのTaqManプローブとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

## [配列番号43]

hpn遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### [配列番号44]

hpn遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

## [配列番号 4 5]

hpn遺伝子転写産物の増幅を検出するためのTaqManプローブとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### [配列番号46]

serpina3遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### [配列番号47]

serpina3遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

## [配列番号48]

serpina3遺伝子転写産物の増幅を検出するためのTaqManプローブとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### [配列番号49]

depp遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

## [配列番号50]

depp遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### [配列番号51]

depp遺伝子転写産物の増幅を検出するためのTaqManプローブとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

## [配列番号52]

flj22362遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

## [配列番号53]

flj22362遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### [配列番号54]

flj22362遺伝子転写産物の増幅を検出するためのTaqManプローブとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

## [配列番号55]

slc2a3遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

#### [配列番号56]

slc2a3遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

ページ: 25/E

## [配列番号57]

slc2a3遺伝子転写産物の増幅を検出するためのTaqManプローブとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

## [配列番号58]

tagln遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

## [配列番号59]

tagln遺伝子転写産物を増幅するためのプライマーとして機能すべく設計されたオリゴ ヌクレオチド。

## [配列番号60]

tagln遺伝子転写産物の増幅を検出するためのTaqManプローブとして機能すべく設計されたオリゴヌクレオチド。

## 【配列表】

# SEQUENCE LISTING

<110>	Takeda Chemical Industries, Ltd.	
<120>	Method for Predicting Phospholipidosis-inducing Potential of	Drug
<130>	B03198	
<160>	60	
<170>	PatentIn version 3.2	
<210> <211> <212> <213>	4304	
<220> <221> <222>	CDS (459)(2033)	
<400> gcgagaa	l actc atcctgtagt caccagatgg agtcccaaac agccaagcag atgtaaggcc	60
	gtgg ctctgaggcc ctgaatacag aagggtcact ttcttagtgg ccaaagagca	120
gttgttg	gaca ttgatgtcta attattgaac acgaccagtc attttactga gctgcggtga	180
ggaaaca	actg accatagaag atcaagccaa atgagggatt gcaaatttcc tgattctttt	240
gaattag	ggat tecagatggg ggeeteattt etacageece caacatteet atageegtta	300
tcactgo	ccat caccactgcc accagcatct tcttgcagat tccacccctg ctccccagag	360
acttcct	gćt ttgaaagtga gcagaaagga agctctcaga aaaatctcta gtggtggctg	420
ccgtcgc	etcc agacaatcgg aatcctgcct tcaccacc atg ggc tgg ctt ttt cta Met Gly Trp Leu Phe Leu 1 5	476
aag gtt Lys Val	ttg ttg gcg gga gtg agt ttc tca gga ttt ctt tat cct ctt Leu Leu Ala Gly Val Ser Phe Ser Gly Phe Leu Tyr Pro Leu 10 15 20	524
gtg gat Val Asp	ttt tgc atc agt ggg aaa aca aga gga cag aag cca aac ttt Phe Cys Ile Ser Gly Lys Thr Arg Gly Gln Lys Pro Asn Phe 25 30 35	572

gtg Val	att Ile 40	att Ile	ttg Leu	gcc Ala	gat Asp	gac Asp 45	atg Met	ggg Gly	tgg Trp	ggt Gly	gac Asp 50	ctg Leu	gga Gly	gca Ala	aac Asn	620
															gag Glu 70	668
gga Gly	atg Met	agg Arg	ttt Phe	gtg Val 75	gat Asp	ttc Phe	cat His	gca Ala	gct Ala 80	gcc Ala	tcc Ser	acc Thr	tgc Cys	tca Ser 85	ccc Pro	716
						acc Thr										764
						act Thr										812
						ctg Leu 125										860
ata Ile 135	ggc Gly	aaa Lys	tgg Trp	cat His	ctt Leu 140	gga Gly	cac His	cac His	ggc Gly	tct Ser 145	tat Tyr	cac His	ccc Pro	aac Asn	ttc Phe 150	908
						ttt Phe										956
tgt Cys	act Thr	gat Asp	act Thr 170	cca Pro	ggc Gly	tac Tyr	aac Asn	cac His 175	cct Pro	cct Pro	tgt Cys	cca Pro	gcg Ala 180	tgt Cys	cca Pro	1004
cag Gln	ggt Gly	gat Asp 185	gga Gly	cca Pro	tca Ser	agg Arg	aac Asn 190	ctt Leu	caa Gln	aga Arg	gac Asp	tgt Cys 195	tac Tyr	act Thr	gac Asp	1052
gtg Val	gcc Ala 200	ctc Leu	cct Pro	ctt Leu	tat Tyr	gaa Glu 205	aac Asn	ctc Leu	aac Asn	att Ile	gtg Val 210	gag Glu	cag Gln	ccg Pro	gtg Val	1100
						cag Gln										1148
						agc Ser						Leu	Tyr	Val	Ala	1196 0 0 9 0 4

240	245
	240

				200	,				240	,				24:	)	
ctg Leu	gco	c cad	c atg s Met 250	t His	gtg Val	ccc Pro	tta Leu	cct Pro 255	) Val	act Thi	caa Glr	acta Lei	cca Pro 260	o Ala	a gcg a Ala	1244
cca Pro	cgg Arg	g ggo g Gly 265	7 Arg	ago g Sei	ctg Leu	tat Tyr	ggt Gly 270	Ala	ggg Gly	cto Leu	tgg Trp	g gag Glu 275	ı Met	g gad t Asp	agt Ser	1292
ctg Leu	gtg Val 280	Gly	cag Glr	g ato Ile	aag Lys	gac Asp 285	Lys	gtt Val	gac Asp	cac His	aca Thr 290	· Val	aag Lys	g gaa S Glu	a aac a Asn	1340
aca Thr 295	ttc Phe	cto Leu	tgg Trp	ttt Phe	aca Thr 300	Gly	gac Asp	aat Asn	ggc Gly	ccg Pro 305	Trp	gct Ala	cag Glr	g aag Lys	tgt Cys 310	1388
gag Glu	cta Leu	gcg	ggc Gly	agt Ser 315	Val	ggt Gly	ccc Pro	ttc Phe	act Thr 320	gga Gly	ttt Phe	tgg Trp	caa Gln	act Thr 325	cgt Arg	1436
caa Gln	ggg Gly	gga Gly	agt Ser 330	Pro	gcc Ala	aag Lys	cag Gln	acg Thr 335	acc Thr	tgg Trp	gaa Glu	gga Gly	ggg Gly 340	His	cgg Arg	1484
gtc Val	cca Pro	gca Ala 345	Leu	gct Ala	tac Tyr	tgg Trp	cct Pro 350	ggc Gly	aga Arg	gtt Val	cca Pro	gtt Val 355	aat Asn	gtc Val	acc Thr	1532
Ser	act Thr 360	gcc Ala	ttg Leu	tta Leu	agc Ser	gtg Val 365	ctg Leu	gac Asp	att Ile	ttt Phe	cca Pro 370	act Thr	gtg Val	gta Val	gcc Ala	1580
ctg Leu 375	gcc Ala	cag Gln	gcc Ala	agc Ser	tta Leu 380	cct Pro	caa Gln	gga Gly	cgg Arg	cgc Arg 385	ttt Phe	gat Asp	ggt Gly	gtg Val	gac Asp 390	1628
gtc Val	tcc Ser	gag Glu	gtg Val	ctc Leu 395	ttt Phe	ggc Gly	cgg Arg	Ser	cag Gln 400	cct Pro	ggg Gly	cac His	agg Arg	gtg Val 405	ctg Leu	1676
ttc (Phe 1	cac His	ccc Pro	aac Asn 410	agc Ser	ggg Gly	gca Ala	Ala	gga Gly 415	gag Glu	ttt Phe	gga Gly	gcc Ala	ctg Leu 420	cag Gln	act Thr	1724
gtc ( Val	Arg	ctg Leu 425	gag Glu	cgt Arg	tac Tyr	Lys	gcc Ala 430	ttc Phe	tac Tyr	att Ile	Thr	ggt Gly 435	gga Gly	gcc Ala	agg Arg	1772

gcg tgt gat ggg agc acg ggg cct gag ctg cag cat aag ttt cct ctg Ala Cys Asp Gly Ser Thr Gly Pro Glu Leu Gln His Lys Phe Pro Leu 440 445 450	1820
att ttc aac ctg gaa gac gat acc gca gaa gct gtg ccc cta gaa aga Ile Phe Asn Leu Glu Asp Asp Thr Ala Glu Ala Val Pro Leu Glu Arg 455 460 465 470	1868
ggt ggt gcg gag tac cag gct gtg ctg ccc gag gtc aga aag gtt ctt Gly Gly Ala Glu Tyr Gln Ala Val Leu Pro Glu Val Arg Lys Val Leu 475 480 485	1916
gca gac gtc ctc caa gac att gcc aac gac atc tcc agc cca gat Ala Asp Val Leu Gln Asp Ile Ala Asn Asp Asn Ile Ser Ser Pro Asp 490 495 500	1964
tac act cag gac cct tca gta act ccc tgc tgt aat ccc tac caa att Tyr Thr Gln Asp Pro Ser Val Thr Pro Cys Cys Asn Pro Tyr Gln Ile 505 510 515	2012
gcc tgc cgc tgt caa gcc gca taacagacca atttttattc cacgaggagg Ala Cys Arg Cys Gln Ala Ala 520 525	2063
agtacctgga aattaggcaa gtttgcttcc aaatttcatt tttaccctct ttacaaacac	2123
acgctttagt ttagtcttgg agtttagttt tggagttagc cttgcatatc ccttctgtat	2183
cctgtccctc ctccacgccg acccgagagc agctgagctg	2243
tgtgccttaa tgggaagcac acgggctttg gagtcaggca caggtgccag ctccagcttt	2303
tgaacttggg caattgttta acctaacctg caagttgatt ttgagggtta aataaaggca	2363
tacatgaaaa tgcctggcaa attacctgac acagagcaga cattcaatac attttagttt	2423
ccttgtttct ctggttccca gtttctctgg tcattttggt gtaaatccat tctaattagt	2483
atttagggca gagcttctct ctcttttctc tttttttcct tccacaaacc agtgtactca	2543
ctggtctcca tctttaatat gcaaacaaat cacctgggat cttgtgagaa tccggattct	2603
gtctcagtag ggctcgagta gatcctgaaa tcctacattt ctatcaaaca atgccttgag	2663
gagcacagat ttagaccaaa gttaggtcgt tttccagatc tcagagcaga cgagtccatg	2723
gataagtctg tggcccaatc cccttcctct ccttttaagg gtgaaatgac tgcatttaaa	2783
agaagttaaa gagttcctcc tgtcccctat aaccacaagg aaacaaaaaa atatataaaa	2843

acctcaaaaa	ı tgcattgcca	tgattttatt	attagtgtcc	aaaatgggac	tcccaagtaa	2903
taaatgattt	attccagcca	cagccaaaaa	agactttgcc	tggctaaaag	agtctctctc	2963
taagtatgta	ı atatacaaga	aatacaattc	aaagagatgt	tcctataagt	acattttta	3023
cacggcatat	atttaaaaag	gaggcccctt	ttaatataaa	attccggtta	tataccaata	3083
tggttaatta	gcatttacac	tatagtttga	acgtatttta	aatagcatga	tgtgtataca	3143
atgtctcccg	cgcccattgg	caaccagggt	cgtgggaagc	ttggtgagga	gttaaccagg	3203
tcctgtggtt	taagcagtgg	agcacccggg	attcctgccc	ccctttctgc	tcacacaatt	3263
gcactccatt	cttccgcctt	ccttgttttc	tccaaaacca	cctgataggg	gggatgtcct	3323
gatttctgag	gtgtgcttct	catcatgact	gcttcgtttt	gcccttctga	tttccacggc	3383
acaagattat	ctaccaaaat	caaaacagaa	tggccttact	cttctcagga	agaggctggt	3443
aggcaggtgc	attatcaaca	ggtctgtgcc	catgcagagt	gagcagggag	aggctgggca	3503
ctgtggaatt	tttctgtctg	aactcgctca	tggccacaga	atggtcaccc	agcttattta	3563
ggtgtagaca	agtatgacac	agttctagaa	aatactgact	ataaaaatgt	ctctgtgtgt	3623
gtgtgtatgt	atttatatgt	atatgtatat	atttttaaaa	ggctcatctt	acttgtaaac	3683
atggactgct	caatcactat	taaaaagtca	gtttaggctg	ggcgcggtgg	ctcacgcctg	3743
tagtcccaga	gctttgggag	gctgaggtgg	gtggatcact	gggtcaggag	tttgagacca	3803
gcctggccaa	catggtgaaa	ccccatcgct	actaaaaaaat	acaaaaatta	gccgggcatg	3863
gtggcgctca	cctgtaatcc	cggctactcg	ggaggctgag	gcaggagaga	atcgcttgaa	3923
ccggggaggt	ggaggctgca	gtgagccgag	atcgcaccac	tgcactccag	cctgggtgat	3983
ggagcaagac	tccatctcaa	aaaaaaaaaa	gtcagtttag	gctgggcgca	gtggctcaca	4043
cctgtagtcc	cagcacttta	ggaggctgag	gggggtgatc	acctgaggtc	aggagtttga	4103
gaccagcctg	gccaacatgg	tgaaatcctg	tctctgctaa	aaatacaaaa	tttagctggg	4163
catggtggcg	tgcctgaaac	cccagctact	tgggaggctg	aggcactaga	atcgcttgag	4223
cctgggaggt	ggaggttgca	gtgagtggag	atcgcgccaa	cacattctag	cctgagggac	4283
agagtgagac	tctatcatct	С				4304

- <210> 2
- <211> 525
- <212> PRT
- <213> Homo sapiens
- <400> 2
- Met Gly Trp Leu Phe Leu Lys Val Leu Leu Ala Gly Val Ser Phe Ser 1 5 10 15
- Gly Phe Leu Tyr Pro Leu Val Asp Phe Cys Ile Ser Gly Lys Thr Arg 20 25 30
- Gly Gln Lys Pro Asn Phe Val Ile Ile Leu Ala Asp Asp Met Gly Trp 35 40 45
- Gly Asp Leu Gly Ala Asn Trp Ala Glu Thr Lys Asp Thr Ala Asn Leu 50 55 60
- Asp Lys Met Ala Ser Glu Gly Met Arg Phe Val Asp Phe His Ala Ala 65 70 75 80
- Ala Ser Thr Cys Ser Pro Ser Arg Ala Ser Leu Leu Thr Gly Arg Leu 85 90 95
- Gly Leu Arg Asn Gly Val Thr Arg Asn Phe Ala Val Thr Ser Val Gly 100 105 110
- Gly Leu Pro Leu Asn Glu Thr Thr Leu Ala Glu Val Leu Gln Gln Ala 115 120 125
- Gly Tyr Val Thr Gly Ile Ile Gly Lys Trp His Leu Gly His His Gly 130 135 140
- Ser Tyr His Pro Asn Phe Arg Gly Phe Asp Tyr Tyr Phe Gly Ile Pro 145 150 155 160
- Tyr Ser His Asp Met Gly Cys Thr Asp Thr Pro Gly Tyr Asn His Pro 165 170 175

- Pro Cys Pro Ala Cys Pro Gln Gly Asp Gly Pro Ser Arg Asn Leu Gln 180 185 190
- Arg Asp Cys Tyr Thr Asp Val Ala Leu Pro Leu Tyr Glu Asn Leu Asn 195 200 205
- Ile Val Glu Gln Pro Val Asn Leu Ser Ser Leu Ala Gln Lys Tyr Ala 210 215 220
- Glu Lys Ala Thr Gln Phe Ile Gln Arg Ala Ser Thr Ser Gly Arg Pro 225 230 235 240
- Phe Leu Leu Tyr Val Ala Leu Ala His Met His Val Pro Leu Pro Val 245 250 255
- Thr Gln Leu Pro Ala Ala Pro Arg Gly Arg Ser Leu Tyr Gly Ala Gly 260 265 270
- Leu Trp Glu Met Asp Ser Leu Val Gly Gln Ile Lys Asp Lys Val Asp 275 280 285
- His Thr Val Lys Glu Asn Thr Phe Leu Trp Phe Thr Gly Asp Asn Gly 290 295 300
- Pro Trp Ala Gln Lys Cys Glu Leu Ala Gly Ser Val Gly Pro Phe Thr 305 310 315 320
- Gly Phe Trp Gln Thr Arg Gln Gly Gly Ser Pro Ala Lys Gln Thr Thr 325 330 335
- Trp Glu Gly Gly His Arg Val Pro Ala Leu Ala Tyr Trp Pro Gly Arg 340 345 350
- Val Pro Val Asn Val Thr Ser Thr Ala Leu Leu Ser Val Leu Asp Ile 355 360 365

Phe Pro Thr Val Val Ala Leu Ala Gln Ala Ser Leu Pro Gln Gly Arg 370 375 380

Arg Phe Asp Gly Val Asp Val Ser Glu Val Leu Phe Gly Arg Ser Gln 385 390 395 400

Pro Gly His Arg Val Leu Phe His Pro Asn Ser Gly Ala Ala Gly Glu 405 410 415

Phe Gly Ala Leu Gln Thr Val Arg Leu Glu Arg Tyr Lys Ala Phe Tyr 420 425 430

Ile Thr Gly Gly Ala Arg Ala Cys Asp Gly Ser Thr Gly Pro Glu Leu 435 440 445

Gln His Lys Phe Pro Leu Ile Phe Asn Leu Glu Asp Asp Thr Ala Glu 450 455 460

Ala Val Pro Leu Glu Arg Gly Gly Ala Glu Tyr Gln Ala Val Leu Pro 465 470 475 480

Glu Val Arg Lys Val Leu Ala Asp Val Leu Gln Asp Ile Ala Asn Asp 485 490 495

Asn Ile Ser Ser Pro Asp Tyr Thr Gln Asp Pro Ser Val Thr Pro Cys 500 505 510

Cys Asn Pro Tyr Gln Ile Ala Cys Arg Cys Gln Ala Ala 515 520 525

<210> 3

<211> 2258

<212> DNA

<213> Homo sapiens

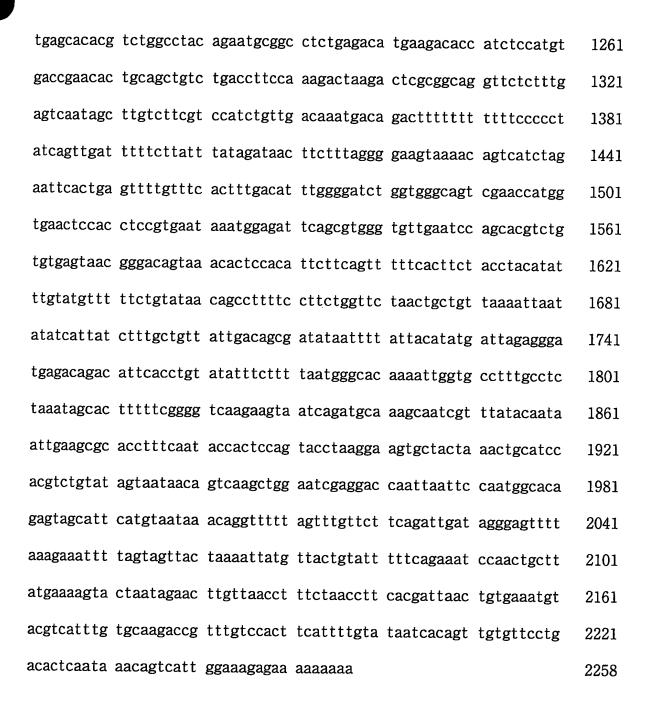
<220>

<221> CDS

<222> (20)..(1201)

<400> 3	
ggcgttggct gctagagcg atg ccg ggc cgg agt tgc gtc gcc tta gtc ctc Met Pro Gly Arg Ser Cys Val Ala Leu Val Leu 1 5 10	52
ctg gct gcc gcg tca gct gtg ccg tcg cag cac gcg ccg ccg tgg aca Leu Ala Ala Ser Ala Val Pro Ser Gln His Ala Pro Pro Trp Thr 15 20 25	100
gag gac tgc aga aaa tca acc tat cct cct tca gga cca acg tac aga Glu Asp Cys Arg Lys Ser Thr Tyr Pro Pro Ser Gly Pro Thr Tyr Arg 30 35 40	148
ggt gca gtt cca tgg tac acc ata aat ctt gac tta cca ccc tac aaa Gly Ala Val Pro Trp Tyr Thr Ile Asn Leu Asp Leu Pro Pro Tyr Lys 45 50 55	196
aga tgg cat gaa ttg atg ctt gac aag gca cca atg cta aag gtt ata Arg Trp His Glu Leu Met Leu Asp Lys Ala Pro Met Leu Lys Val Ile 60 65 70 75	244
gtg aat tct ctg aag aat atg ata aat aca ttc gtg cca agt gga aaa Val Asn Ser Leu Lys Asn Met Ile Asn Thr Phe Val Pro Ser Gly Lys 80 85 90	292
gtt atg cag gtg gtg gat gaa aaa ttg cct ggc cta ctt ggc aac ttt Val Met Gln Val Val Asp Glu Lys Leu Pro Gly Leu Leu Gly Asn Phe 95 100 105	340
cct ggc cct ttt gaa gag gaa atg aag ggt att gcc gct gtt act gat Pro Gly Pro Phe Glu Glu Glu Met Lys Gly Ile Ala Ala Val Thr Asp 110 115 120	388
ata cct tta gga gag att att tca ttc aat att ttt tat gaa tta ttt Ile Pro Leu Gly Glu Ile Ile Ser Phe Asn Ile Phe Tyr Glu Leu Phe 125 130 135	436
acc att tgt act tca ata gta gca gaa gac aaa aaa ggt cat cta ata Thr Ile Cys Thr Ser Ile Val Ala Glu Asp Lys Lys Gly His Leu Ile 140 145 150 155	484
cat ggg aga aac atg gat ttt gga gta ttt ctt ggg tgg aac ata aat His Gly Arg Asn Met Asp Phe Gly Val Phe Leu Gly Trp Asn Ile Asn 160 165 170	532
aat gat acc tgg gtc ata act gag caa cta aaa cct tta aca gtg aat Asn Asp Thr Trp Val Ile Thr Glu Gln Leu Lys Pro Leu Thr Val Asn 175 180 185	580
ttg gat ttc caa aga aac aaa act gtc ttc aag gct tca agc ttt	628

Leu	ı Asp	Phe 190	e Gln	Arg	Asn	Asn	Lys 195		Val	Phe	: Lys	Ala 200		Ser	Phe	
gct Ala	ggc Gly 205	Tyr	gtg Val	ggc Gly	atg Met	tta Leu 210	Thr	gga	ttc Phe	aaa Lys	cca Pro 215	Gly	ctg Leu	ttc Phe	agt Ser	676
ctt Leu 220	Thr	ctg Leu	aat Asn	gaa Glu	cgt Arg 225	Phe	agt Ser	ata Ile	aat Asn	ggt Gly 230	Gly	tat Tyr	ctg Leu	ggt Gly	att Ile 235	724
cta Leu	gaa Glu	tgg Trp	att Ile	ctg Leu 240	Gly	aag Lys	aaa Lys	gat Asp	gcc Ala 245	Met	tgg Trp	ata	ggg Gly	ttc Phe 250	ctc Leu	772
act Thr	aga Arg	aca Thr	gtt Val 255	ctg Leu	gaa Glu	aat Asn	agc Ser	aca Thr 260	agt Ser	tat Tyr	gaa Glu	gaa Glu	gcc Ala 265	aag Lys	aat Asn	820
tta Leu	ttg Leu	acc Thr 270	aag Lys	acc Thr	aag Lys	ata Ile	ttg Leu 275	gcc Ala	cca Pro	gcc Ala	tac Tyr	ttt Phe 280	atc Ile	ctg Leu	gga Gly	868
ggc Gly	aac Asn 285	cag Gln	tct Ser	ggg Gly	gaa Glu	ggt Gly 290	tgt Cys	gtg Val	att Ile	aca Thr	cga Arg 295	gac Asp	aga Arg	aag Lys	gaa Glu	916
tca Ser 300	ttg Leu	gat Asp	gta Val	tat Tyr	gaa Glu 305	ctc Leu	gat Asp	gct Ala	aag Lys	cag Gln 310	ggt Gly	aga Arg	tgg Trp	tat Tyr	gtg Val 315	964
gta Val	caa Gln	aca Thr	aat Asn	tat Tyr 320	gac Asp	cgt Arg	tgg Trp	aaa Lys	cat His 325	ccc Pro	ttc Phe	ttc Phe	ctt Leu	gat Asp 330	gat Asp	1012
cgc Arg	aga Arg	acg Thr	cct Pro 335	gca Ala	aag Lys	atg Met	tgt Cys	ctg Leu 340	aac Asn	cgc Arg	acc Thr	agc Ser	caa Gln 345	gag Glu	aat Asn	1060
atc Ile	tca Ser	ttt Phe 350	gaa Glu	acc Thr	atg Met	Tyr	gat Asp 355	gtc Val	ctg Leu	tca Ser	aca Thr	aaa Lys 360	cct Pro	gtc Val	ctc Leu	1108
aac Asn	aag Lys 365	ctg Leu	acc Thr	gta Val	Tyr	aca Thr 370	acc Thr	ttg Leu	ata Ile	gat Asp	gtt Val 375	acc Thr	aaa Lys	ggt Gly	caa Gln	1156
ttc Phe 380	gaa Glu	act Thr	tac Tyr	Leu	cgg Arg 385	gac Asp	tgc Cys	cct Pro	gac Asp	cct Pro 390	tgt Cys	ata Ile	ggt Gly	tgg Trp		1201



<210> 4

<211> 394

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 4

Met Pro Gly Arg Ser Cys Val Ala Leu Val Leu Leu Ala Ala Ser 1 5 10 15

25

30

Ser Thr Tyr Pro Pro Ser Gly Pro Thr Tyr Arg Gly Ala Val Pro Trp 35 40 45

Tyr Thr Ile Asn Leu Asp Leu Pro Pro Tyr Lys Arg Trp His Glu Leu 50 55 60

Met Leu Asp Lys Ala Pro Met Leu Lys Val IIe Val Asn Ser Leu Lys 65 70 75 80

Asn Met Ile Asn Thr Phe Val Pro Ser Gly Lys Val Met Gln Val Val 85 90 95

Asp Glu Lys Leu Pro Gly Leu Leu Gly Asn Phe Pro Gly Pro Phe Glu 100 105 110

Glu Glu Met Lys Gly Ile Ala Ala Val Thr Asp Ile Pro Leu Gly Glu 115 120 125

Ile Ile Ser Phe Asn Ile Phe Tyr Glu Leu Phe Thr Ile Cys Thr Ser 130 135 140

Ile Val Ala Glu Asp Lys Lys Gly His Leu Ile His Gly Arg Asn Met 145 150 155 160

Asp Phe Gly Val Phe Leu Gly Trp Asn Ile Asn Asn Asp Thr Trp Val 165 170 175

Ile Thr Glu Gln Leu Lys Pro Leu Thr Val Asn Leu Asp Phe Gln Arg 180 185 190

Asn Asn Lys Thr Val Phe Lys Ala Ser Ser Phe Ala Gly Tyr Val Gly 195 200 205

Met Leu Thr Gly Phe Lys Pro Gly Leu Phe Ser Leu Thr Leu Asn Glu 210 215 220 Arg Phe Ser Ile Asn Gly Gly Tyr Leu Gly Ile Leu Glu Trp Ile Leu 225 230 235 240

Gly Lys Lys Asp Ala Met Trp Ile Gly Phe Leu Thr Arg Thr Val Leu 245 250 255

Glu Asn Ser Thr Ser Tyr Glu Glu Ala Lys Asn Leu Leu Thr Lys Thr 260 265 270

Lys Ile Leu Ala Pro Ala Tyr Phe Ile Leu Gly Gly Asn Gln Ser Gly 275 280 285

Glu Gly Cys Val Ile Thr Arg Asp Arg Lys Glu Ser Leu Asp Val Tyr 290 295 300

Glu Leu Asp Ala Lys Gln Gly Arg Trp Tyr Val Val Gln Thr Asn Tyr 305 310 315 320

Asp Arg Trp Lys His Pro Phe Phe Leu Asp Asp Arg Arg Thr Pro Ala 325 330 335

Lys Met Cys Leu Asn Arg Thr Ser Gln Glu Asn Ile Ser Phe Glu Thr 340 345 350

Met Tyr Asp Val Leu Ser Thr Lys Pro Val Leu Asn Lys Leu Thr Val 355 360 365

Tyr Thr Thr Leu Ile Asp Val Thr Lys Gly Gln Phe Glu Thr Tyr Leu 370 375 380

Arg Asp Cys Pro Asp Pro Cys Ile Gly Trp 385 390

<210> 5

<211> 1336

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220> <221> CDS <222> (474)(1241)	
<400> 5 agcacagtcc cgcggacggc tgagcgtgtg gctgcaggag cttctgtggg agtacggtca	60
tgagcctttt gctgtactat gccctccctg ccctgggcag ctatgccatg ctctccatct	120
tettectgeg eeggeeteat etgetgeaca egeeeaggge teceaectte egeateegee	180
tgggggccca ccgaggagga tctggagagc tgctggagaa caccatggag gccatggaga	240
agtgagtgta tctgcccctg cccaggctgc catgtgaggg tgtgcaggtc gtggactgca	300
tcacagcaag ggacgccatt cacttcctag ctgggtgact ggcgccccct ggaggtggcc	360
tgcacatccc gccacgaact ccgctctcac attcccggcc acctcccagc caccatgccc	420
ctcatcccag tcccctgccc ctgcccccg ctgaccttca ccccacagc tcc atg Met 1	476
gcc cag cgc tcg gac ctc ctg gag ctc gac tgt cag ctg aca cgg gac Ala Gln Arg Ser Asp Leu Leu Glu Leu Asp Cys Gln Leu Thr Arg Asp 5 10 15	524
aga gtg gtg gtg tca cat gat gag aac ctg tgc cgc cag tcg ggc Arg Val Val Val Ser His Asp Glu Asn Leu Cys Arg Gln Ser Gly 20 25 30	572
cta aac agg gat gtg ggc agc ctg gac ttc gag gac ctg ccc ctc tac Leu Asn Arg Asp Val Gly Ser Leu Asp Phe Glu Asp Leu Pro Leu Tyr 35 40 45	620
aag gag aag ctg gag gtt tac ttc tct cca ggc cac ttt gct cac ggg Lys Glu Lys Leu Glu Val Tyr Phe Ser Pro Gly His Phe Ala His Gly 50 55 60 65	668
tca gac cgg cgc atg gtt cgt ctg gag gac ctg ttc cag agg ttt cca Ser Asp Arg Arg Met Val Arg Leu Glu Asp Leu Phe Gln Arg Phe Pro 70 75 80	716
agg aca ccc atg agc gta gag atc aaa ggg aag aac gaa gag ctc atc Arg Thr Pro Met Ser Val Glu Ile Lys Gly Lys Asn Glu Glu Leu Ile 85 90 95	764
cgt gag ata gca ggc ttg gtg aga cgc tat gac cgt aat gaa atc acc Arg Glu Ile Ala Gly Leu Val Arg Arg Tyr Asp Arg Asn Glu Ile Thr	812

100	·	105	110	
			aag aaa tgc aag Lys Lys Cys Lys 125	
		Phe Thr Ile	agc cga gga tto Ser Arg Gly Phe 140	<del>-</del>
ctg ctt tcc tac Leu Leu Ser Tyr			ttc atc cca atc Phe Ile Pro Ile	
aag ttc ttc ttc Lys Phe Phe Phe 165	Cys Phe Leu		atc aac agg acc Ile Asn Arg Thr 175	Tyr Phe
cca ttt tcc tgc Pro Phe Ser Cys 180			ttg gct gtg gtt Leu Ala Val Val 190	
tgg ctg atc atg Trp Leu Ile Met 195			cac ttg gag gag His Leu Glu Glu 205	
gtg cag gtg gtc Val Gln Val Val 210		Leu Asn Glu		_
gcc ttc agc gtg Ala Phe Ser Val				
ctg cgg cac tac Leu Arg His Tyr 245	Leu Asp Asn			Ser
taagtccaga agcc	tcgagg tcttct	gttt ctcttcc	tga aaaataaata	tttgcctttc 1301
gatcaaaaaa aaaa	aaaaaa aaaaaa	aaaaa aaaaa		1336

<210> 6

<211> 256

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 6

Met Ala Gln Arg Ser Asp Leu Leu Glu Leu Asp Cys Gln Leu Thr Arg 1 5 10 15

Asp Arg Val Val Val Ser His Asp Glu Asn Leu Cys Arg Gln Ser 20 25 30

Gly Leu Asn Arg Asp Val Gly Ser Leu Asp Phe Glu Asp Leu Pro Leu 35 40 45

Tyr Lys Glu Lys Leu Glu Val Tyr Phe Ser Pro Gly His Phe Ala His 50 55 60

Gly Ser Asp Arg Arg Met Val Arg Leu Glu Asp Leu Phe Gln Arg Phe 65 70 75 80

Pro Arg Thr Pro Met Ser Val Glu Ile Lys Gly Lys Asn Glu Glu Leu 85 90 95

Ile Arg Glu Ile Ala Gly Leu Val Arg Arg Tyr Asp Arg Asn Glu Ile 100 105 110

Thr Ile Trp Ala Ser Glu Lys Ser Ser Val Met Lys Lys Cys Lys Ala 115 120 125

Ala Asn Pro Glu Met Pro Leu Ser Phe Thr Ile Ser Arg Gly Phe Trp 130 135 140

Val Leu Leu Ser Tyr Tyr Leu Gly Leu Leu Pro Phe Ile Pro Ile Pro 145 150 155 160

Glu Lys Phe Phe Cys Phe Leu Pro Asn Ile Ile Asn Arg Thr Tyr 165 170 175

Phe Pro Phe Ser Cys Ser Cys Leu Asn Gln Leu Leu Ala Val Val Ser 180 185 190

Lys Trp Leu Ile Met Arg Lys Ser Leu Ile Arg His Leu Glu Glu Arg 195 200 205

G1	у Va 21	1 G1 0	n Va	l Va	l Phe	e Trj 21	p Cys 5	s Le	u Ası	n Gli	u Glu 220		r As	p Ph	e Glu	
A1 22	a Al 5	a Ph	e Se	r Va	l G1 <sub>3</sub> 230	y Ala	a Thi	c Gly	y Val	l Ile 235		r Asj	р Ту:	r Pr	o Thr 240	
Ala	a Lei	u Ar	g Hi	s Ty: 249	r Leu 5	ı Ası	Asr	ı His	s Gly 250		Ala	a Ala	a Arg	g Th: 259	r Ser	
<22 <22	10> 11> 12> 13>	7 263: DNA Homo		oiens	3											
<22 <22 <22	21>	CDS (19)	(2	2214)												
	0> gagca		cago	:agca	atg Met 1	acg Thr	gag Glu	ggc Gly	acg Thr 5	tgt Cys	ctg Leu	cgg Arg	cgc Arg	cga Arg	ggg	51
ggc Gly	ccc Pro	tac Tyr	aag Lys 15	acc Thr	gag Glu	ccc Pro	gcc Ala	acc Thr 20	gac Asp	ctc Leu	ggc Gly	cgc Arg	tgg Trp 25	cga Arg	ctc Leu	99
aac Asn	tgc Cys	gag Glu 30	agg Arg	ggc Gly	cgg Arg	cag Gln	acg Thr 35	tgg Trp	acc Thr	tac Tyr	ctg Leu	cag Gln 40	gac Asp	gag Glu	cgc Arg	147
gcc Ala	ggc Gly 45	cgc Arg	gag Glu	cag Gln	acc Thr	ggc Gly 50	ctg Leu	gaa Glu	gcc Ala	tac Tyr	gcc Ala 55	ctg Leu	ggg Gly	ctg Leu	gac Asp	195
acc Thr 60	aag Lys	aat Asn	tac Tyr	ttt Phe	aag Lys 65	gac Asp	ttg Leu	ccc Pro	aaa Lys	gcc Ala 70	cac His	acc Thr	gcc Ala	ttt Phe	gag Glu 75	243
ggg Gly	gct Ala	ctg Leu	aac Asn	ggg Gly 80	atg Met	aca Thr	ttt Phe	Tyr	gtg Val 85	ggg Gly	ctg Leu	cag Gln	gct Ala	gag Glu 90	gat Asp	291
ggg	cac	tgg	acg	ggt	gat	tat	ggt	ggc	cca	ctt						339

Gly	His	Tr <sub>I</sub>	Thr 95	· Gly	Asp	Tyr	Gly	Gly 100		Leu	Phe	: Leu	Leu 105		Gly	
cto Leu	ctg Leu	ato Ile 110	e Thr	tgc Cys	cac His	gtg Val	gca Ala 115	Arg	atc	cct Pro	ctg Leu	cca Pro 120	Ala	gga Gly	tac Tyr	387
aga Arg	gaa Glu 125	Glu	g att 1 Ile	gtg Val	cgg Arg	tac Tyr 130	Leu	cgg Arg	tca Ser	gtg Val	cag Gln 135	Leu	cct Pro	gac Asp	ggt Gly	435
ggc Gly 140	Trp	ggo	ctg Leu	cac His	att Ile 145	Glu	gat Asp	aag Lys	tcc Ser	acc Thr 150	gtg Val	ttt Phe	ggg Gly	act Thr	gcg Ala 155	483
ctc Leu	aac Asn	tat Tyr	gtg Val	tct Ser 160	Leu	aga Arg	att Ile	ctg Leu	ggt Gly 165	gtt Val	ggg Gly	cct Pro	gac Asp	gat Asp 170	cct Pro	531
gac Asp	ctg Leu	gta Val	cga Arg 175	gcc Ala	cgg Arg	aac Asn	att Ile	ctt Leu 180	cac His	aag Lys	aaa Lys	ggt Gly	ggt Gly 185	gct Ala	gtg Val	579
gcc Ala	atc Ile	ccc Pro 190	Ser	tgg Trp	ggg Gly	aag Lys	ttc Phe 195	tgg Trp	ctg Leu	gct Ala	gtc Val	ctg Leu 200	aat Asn	gtt Val	tac Tyr	627
agc Ser	tgg Trp 205	gaa Glu	ggc Gly	ctc Leu	aat Asn	acc Thr 210	ctg Leu	ttc Phe	cca Pro	gag Glu	atg Met 215	tgg Trp	ctg Leu	ttt Phe	cct Pro	675
gac Asp 220	tgg Trp	gca Ala	ccg Pro	gca Ala	cac His 225	ccc Pro	tcc Ser	aca Thr	ctc Leu	tgg Trp 230	tgc Cys	cac His	tgc Cys	cgg Arg	cag Gln 235	723
gtg Val	tac Tyr	ctg Leu	ccc Pro	atg Met 240	agc Ser	tac Tyr	tgc Cys	tac Tyr	gcc Ala 245	gtt Val	cgg Arg	ctg Leu	agt Ser	gcc Ala 250	gcg Ala	771
gaa Glu	gac Asp	ccg Pro	ctg Leu 255	gtc Val	cag Gln	agc Ser	ctc Leu	cgc Arg 260	cag Gln	gag Glu	ctc Leu	tat Tyr	gtg Val 265	gag Glu	gac Asp	819
ttc Phe	gcc Ala	agc Ser 270	att Ile	gac Asp	tgg Trp	ctg Leu	gcg Ala 275	cag Gln	agg Arg	aac Asn	aac Asn	gtg Val 280	gcc Ala	ccc Pro	gac Asp	867
Glu	ctg Leu 285	tac Tyr	acg Thr	ccg Pro	His	agc Ser 290	tgg Trp	ctg Leu	ctc Leu	Arg	gtg Val 295	gta Val	tat Tyr	gcg Ala	ctc Leu	915

	Asn					cac His					-		_		_	963
						cac His										1011
						atc Ile						_			_	1059
		-				gcc Ala			_		_			_		1107
_		_	_			tgg Trp 370	_			_		_		_	_	1155
						atc Ile										1203
						cac His						_		_	_	1251
						ctg Leu										1299
						tac Tyr										1347
						ggc Gly 450					_	_	_	_		1395
						ctc Leu										1443
						cgg Arg										1491
aac	atg	aga	aat	cca	gat	gga	ggg	ttc	gcc	acc	tat	-			cġt	1539

Ası	n Met	: Arg	9 Asr 495	Pro	Asp	Gly	Gly	Phe 500		t Thi	ту:	r Glu	Thr 505		a Arg	
ggg Gly	g ggg 7 Gly	cac His 510	Leu	ctg Leu	g gag ı Glu	ctg Leu	Ctg Leu 515	ı Asn	cco Pro	tcg Ser	gag Glu	g gto 1 Val 520	Phe	ggg Gly	gac Asp	1587
ato Ile	atg Met 525	Ile	gac Asp	tac Tyr	acc Thr	tat Tyr 530	Val	gag Glu	tgc Cys	acc Thr	tca Ser 535	Ala	gtg Val	atg Met	cag Gln	1635
gcg Ala 540	ı Leu	aag Lys	tat Tyr	ttc Phe	cac His 545	Lys	cgt Arg	ttc Phe	ccg Pro	gag Glu 550	His	agg Arg	gca Ala	gcg Ala	gag Glu 555	1683
ato Ile	cgg Arg	gag Glu	acc Thr	ctc Leu 560	Thr	cag Gln	ggc Gly	tta Leu	gag Glu 565	Phe	tgt Cys	cgg Arg	cgg Arg	cag Gln 570	cag Gln	1731
agg Arg	gcc	gat Asp	ggc Gly 575	tcc Ser	tgg Trp	gaa Glu	ggc Gly	tcc Ser 580	tgg Trp	gga Gly	gtt Val	tgc Cys	ttc Phe 585	acc Thr	tac Tyr	1779
ggc Gly	acc Thr	tgg Trp 590	ttt Phe	ggc Gly	ctg Leu	gag Glu	gcc Ala 595	ttc Phe	gcc Ala	tgt Cys	atg Met	ggg Gly 600	cag Gln	acc Thr	tac Tyr	1827
cga Arg	gat Asp 605	ggg Gly	act Thr	gcc Ala	tgt Cys	gca Ala 610	gag Glu	gtc Val	tcc Ser	cgg Arg	gcc Ala 615	tgt Cys	gac Asp	ttc Phe	ctg Leu	1875
ctg Leu 620	tcc Ser	cgg Arg	cag Gln	atg Met	gca Ala 625	gac Asp	gga Gly	ggc Gly	tgg Trp	ggg Gly 630	gag Glu	gac Asp	ttt Phe	gag Glu	tcc Ser 635	1923
tgc Cys	gag Glu	gag Glu	cgg Arg	cgt Arg 640	tat Tyr	ttg Leu	cag Gln	agt Ser	gcc Ala 645	cag Gln	tcc Ser	cag Gln	atc Ile	cat His 650	aac Asn	1971
aca Thr	tgc Cys	tgg Trp	gcc Ala 655	atg Met	atg Met	ggg Gly	ctg Leu	atg Met 660	gcc Ala	gtt Val	cgg Arg	cat His	cct Pro 665	gac Asp	atc Ile	2019
gag Glu	Ala	cag Gln 670	gag Glu	aga Arg	gga Gly	Val	cgg Arg 675	tgt Cys	cta Leu	ctt Leu	gag Glu	aaa Lys 680	cag Gln	ctc Leu	ccc Pro	2067
aat Asn	ggc Gly 685	gac Asp	tgg Trp	ccg Pro	Gln	gaa Glu 690	aac Asn	att Ile	gct Ala	Gly	gtc Val 695	ttc Phe	aac Asn	aag Lys	tcc Ser	2115

tgt gcc atc tcc tac acg agc t Cys Ala Ile Ser Tyr Thr Ser T 700 705	ac agg aac atc ttc ccc atc tgg gcc yr Arg Asn Ile Phe Pro Ile Trp Ala 710 715	2163
ctc ggc cgc ttc tcc cag ctg to Leu Gly Arg Phe Ser Gln Leu Ty 720	ac cct gag aga gcc ctt gct ggc cac yr Pro Glu Arg Ala Leu Ala Gly His 725 730	2211
ccc tgagaacatg cctacctgct ggg Pro	tgccgtc tgtgcgttcc atggccttca	2264
agtcacagga cgcagcgatt ccctgcco	ctc ttcggtgtta ttacacaggc aggacttcag	2324
tgtcagtatc cctgccttca gtcttcti	tta gaaatcacat ctgtgttcaa tccattgttt	2384
agagggagtg tatttttcct gttccacg	gaa gaggactttt tgttcacaat tggatcacaa	2444
tgcagaggag tctgttcctc ccccgtcg	ggc ttctcggtgc tgggagggtg acctgtccca	2504
gatgactcat caccctgaca tgctcttg	gac aaaggacacc accaagagga gatggcagct	2564
gtaccggtgc agcctctgtc tgaggggg	gat atttgcctca gtgtgattaa aaatcagtca	2624
tgaaaga		2631

<210> 8

<211> 732

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 8

Met Thr Glu Gly Thr Cys Leu Arg Arg Gly Gly Pro Tyr Lys Thr 1 5 10 15

Glu Pro Ala Thr Asp Leu Gly Arg Trp Arg Leu Asn Cys Glu Arg Gly 20 25 30

Arg Gln Thr Trp Thr Tyr Leu Gln Asp Glu Arg Ala Gly Arg Glu Gln 35 40 45

Thr Gly Leu Glu Ala Tyr Ala Leu Gly Leu Asp Thr Lys Asn Tyr Phe 50 55 60

Lys Asp Leu Pro Lys Ala His Thr Ala Phe Glu Gly Ala Leu Asn Gly 65 70 75 80

Met Thr Phe Tyr Val Gly Leu Gln Ala Glu Asp Gly His Trp Thr Gly 85 90 95

Asp Tyr Gly Gly Pro Leu Phe Leu Leu Pro Gly Leu Leu Ile Thr Cys 100 105 110

His Val Ala Arg Ile Pro Leu Pro Ala Gly Tyr Arg Glu Glu Ile Val 115 120 125

Arg Tyr Leu Arg Ser Val Gln Leu Pro Asp Gly Gly Trp Gly Leu His 130 135 140

Ile Glu Asp Lys Ser Thr Val Phe Gly Thr Ala Leu Asn Tyr Val Ser 145 150 155 160

Leu Arg Ile Leu Gly Val Gly Pro Asp Asp Pro Asp Leu Val Arg Ala 165 170 175

Arg Asn Ile Leu His Lys Lys Gly Gly Ala Val Ala Ile Pro Ser Trp 180 185 190

Gly Lys Phe Trp Leu Ala Val Leu Asn Val Tyr Ser Trp Glu Gly Leu 195 200 205

Asn Thr Leu Phe Pro Glu Met Trp Leu Phe Pro Asp Trp Ala Pro Ala 210 215 220

His Pro Ser Thr Leu Trp Cys His Cys Arg Gln Val Tyr Leu Pro Met 225 230 235 240

Ser Tyr Cys Tyr Ala Val Arg Leu Ser Ala Ala Glu Asp Pro Leu Val 245 250 255

Gln Ser Leu Arg Gln Glu Leu Tyr Val Glu Asp Phe Ala Ser Ile Asp

265

270

Trp Leu Ala Gln Arg Asn Asn Val Ala Pro Asp Glu Leu Tyr Thr Pro 275 280 285

His Ser Trp Leu Leu Arg Val Val Tyr Ala Leu Leu Asn Leu Tyr Glu 290 295 300

His His Ser Ala His Leu Arg Gln Arg Ala Val Gln Lys Leu Tyr 305 310 315 320

Glu His Ile Val Ala Asp Asp Arg Phe Thr Lys Ser Ile Ser Ile Gly 325 330 335

Pro Ile Ser Lys Thr Ile Asn Met Leu Val Arg Trp Tyr Val Asp Gly 340 345 350

Pro Ala Ser Thr Ala Phe Gln Glu His Val Ser Arg Ile Pro Asp Tyr 355 360 365

Leu Trp Met Gly Leu Asp Gly Met Lys Met Gln Gly Thr Asn Gly Ser 370 380

Gln Ile Trp Asp Thr Ala Phe Ala Ile Gln Ala Leu Leu Glu Ala Gly 385 390 395 400

Gly His His Arg Pro Glu Phe Ser Ser Cys Leu Gln Lys Ala His Glu 405 410 415

Phe Leu Arg Leu Ser Gln Val Pro Asp Asn Pro Pro Asp Tyr Gln Lys 420 425 430

Tyr Tyr Arg Gln Met Arg Lys Gly Gly Phe Ser Phe Ser Thr Leu Asp 435 440 445

Cys Gly Trp Ile Val Ser Asp Cys Thr Ala Glu Ala Leu Lys Ala Val 450 455 460 Leu Leu Cln Glu Lys Cys Pro His Val Thr Glu His Ile Pro Arg 465 470 475 480

Glu Arg Leu Cys Asp Ala Val Ala Val Leu Leu Asn Met Arg Asn Pro 485 490 495

Asp Gly Gly Phe Ala Thr Tyr Glu Thr Lys Arg Gly Gly His Leu Leu 500 505 510

Glu Leu Leu Asn Pro Ser Glu Val Phe Gly Asp Ile Met Ile Asp Tyr 515 520 525

Thr Tyr Val Glu Cys Thr Ser Ala Val Met Gln Ala Leu Lys Tyr Phe 530 535 540

His Lys Arg Phe Pro Glu His Arg Ala Ala Glu Ile Arg Glu Thr Leu 545 550 555 560

Thr Gln Gly Leu Glu Phe Cys Arg Arg Gln Gln Arg Ala Asp Gly Ser 565 570 575

Trp Glu Gly Ser Trp Gly Val Cys Phe Thr Tyr Gly Thr Trp Phe Gly 580 585 590

Leu Glu Ala Phe Ala Cys Met Gly Gln Thr Tyr Arg Asp Gly Thr Ala 595 600 605

Cys Ala Glu Val Ser Arg Ala Cys Asp Phe Leu Leu Ser Arg Gln Met 610 615 620

Ala Asp Gly Gly Trp Gly Glu Asp Phe Glu Ser Cys Glu Glu Arg Arg 625 630 635 640

Tyr Leu Gln Ser Ala Gln Ser Gln Ile His Asn Thr Cys Trp Ala Met 645 650 655

Met Gly Leu Met Ala Val Arg His Pro Asp Ile Glu Ala Gln Glu Arg 出証特2005-3009045

665

670

Gly Val Arg Cys Leu Leu Glu Lys Gln Leu Pro Asn Gly Asp Trp Pro 675 680 685 Gln Glu Asn Ile Ala Gly Val Phe Asn Lys Ser Cys Ala Ile Ser Tyr 690 695 700 Thr Ser Tyr Arg Asn Ile Phe Pro Ile Trp Ala Leu Gly Arg Phe Ser 705 710 715 720 Gln Leu Tyr Pro Glu Arg Ala Leu Ala Gly His Pro 725 730 <210> 9 <211> 1168 <212> DNA <213> Homo sapiens <220> <221> CDS <222> (30)...(800)<400> 9 gagctggaag tgagagcaga tccctaacc atg agc acc agc caa cca ggg gcc 53 Met Ser Thr Ser Gln Pro Gly Ala 1 5 tgc cca tgc cag gga gct gca agc cgc ccc gcc att ctc tac gca ctt 101 Cys Pro Cys Gln Gly Ala Ala Ser Arg Pro Ala Ile Leu Tyr Ala Leu 10 15 20 ctg agc tcc agc ctc aag gct gtc ccc cga ccc cgt agc cgc tgc cta 149 Leu Ser Ser Leu Lys Ala Val Pro Arg Pro Arg Ser Arg Cys Leu 35 tgt agg cag cac cgg ccc gtc cag cta tgt gca cct cat cgc acc tgc 197 Cys Arg Gln His Arg Pro Val Gln Leu Cys Ala Pro His Arg Thr Cys 45 50 55 cgg gag gcc ttg gat gtt ctg gcc aag aca gtg gcc ttc ctc agg aac 245 Arg Glu Ala Leu Asp Val Leu Ala Lys Thr Val Ala Phe Leu Arg Asn 60 65 70

ctg Leu	g cca ı Pro	tco Ser 75	ttc Phe	tgg Trp	cag Gln	ctg Leu	cct Pro 80	ccc Pro	cag Gln	gac Asp	cag Glr	g cgg n Arg 85	cgg Arg	ctg Leu	g ctg 1 Leu	29	93
cag Glr	g ggt Gly 90	tgo Cys	tgg Trp	ggc	ccc Pro	ctc Leu 95	ttc Phe	ctg Leu	ctt Leu	ggg Gly	ttg Leu 100	ı Ala	caa Gln	gat Asp	gct Ala	34	41
gtg Val 105	Thr	ttt Phe	gag Glu	gtg Val	gct Ala 110	Glu	gcc Ala	ccg Pro	gtg Val	ccc Pro 115	Ser	ata Ile	ctc Leu	aag Lys	aag Lys 120	38	39
att Ile	ctg Leu	ctg Leu	gag Glu	gag Glu 125	ccc Pro	agc Ser	agc Ser	agt Ser	gga Gly 130	ggc Gly	agt Ser	ggc Gly	caa Gln	ctg Leu 135		43	37
gac Asp	aga Arg	ccc Pro	cag Gln 140	ccc Pro	tcc Ser	ctg Leu	gct Ala	gcg Ala 145	gtg Val	cag Gln	tgg Trp	ctt Leu	caa Gln 150	tgc Cys	tgt Cys	48	35
ctg Leu	gag Glu	tcc Ser 155	ttc Phe	tgg Trp	agc Ser	ctg Leu	gag Glu 160	ctt Leu	agc Ser	ccc Pro	aag Lys	gaa Glu 165	tat Tyr	gcc Ala	tgc Cys	53	3
ctg Leu	aaa Lys 170	ggg Gly	acc Thr	atc Ile	ctc Leu	ttc Phe 175	aac Asn	ccc Pro	gat Asp	gtg Val	cca Pro 180	ggc Gly	ctc Leu	caa Gln	gcc Ala	58	1
gcc Ala 185	tcc Ser	cac His	att Ile	ggg Gly	cac His 190	ctg Leu	cag Gln	cag Gln	gag Glu	gct Ala 195	cac His	tgg Trp	gtg Val	ctg Leu	tgt Cys 200	62	9
gaa Glu	gtc Val	ctg Leu	gaa Glu	ccc Pro 205	tgg Trp	tgc Cys	cca Pro	gca Ala	gcc Ala 210	caa Gln	ggc Gly	cgc Arg	ctg Leu	acc Thr 215	cgt Arg	67	7
gtc Val	ctc Leu	ctc Leu	acg Thr 220	gcc Ala	tcc Ser	acc Thr	ctc Leu	aag Lys 225	tcc Ser	att Ile	ccg Pro	acc Thr	agc Ser 230	ctg Leu	ctt Leu	72	5
ggg Gly	Asp	ctc Leu 235	ttc Phe	ttt Phe	cgc Arg	Pro	atc Ile 240	att Ile	gga Gly	gat Asp	gtt Val	gac Asp 245	atc Ile	gct Ala	ggc Gly	773	3
Leu	ctt Leu 250	ggg Gly	gac Asp	atg Met	Leu	ttg Leu 1 255	ctc Leu	agg Arg	tgac	ctgt	tc c	agcc	cagg	c		820	)
agag	atca	gg t	gggc	agag	g ct	ggca	gtgc	tga	ttca	gcc	tggc	catc	cc c	agag	gtgac	880	)

ccaatgctcc tggagggca agcctgtata gacagcactt ggctccttag gaacagctct 940
tcactcagcc acaccccaca ttggacttcc ttggtttgga cacagtgctc cagctgcctg 1000
ggaggctttt ggtggtcccc acagcctctg ggccaagact cctgtccctt cttgggatga 1060
gaatgaaagc ttaggctgct tattggacca gaagtcctat cgactttata cagaactgaa 1120
ttaagttatt gattttgta ataaaaggta tgaaacacta aaaaaaaa 1168

<210> 10

<211> 257

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 10

Met Ser Thr Ser Gln Pro Gly Ala Cys Pro Cys Gln Gly Ala Ala Ser 1 10 15

Arg Pro Ala Ile Leu Tyr Ala Leu Leu Ser Ser Ser Leu Lys Ala Val 20 25 30

Pro Arg Pro Arg Ser Arg Cys Leu Cys Arg Gln His Arg Pro Val Gln 35 40 45

Leu Cys Ala Pro His Arg Thr Cys Arg Glu Ala Leu Asp Val Leu Ala 50 55 60

Lys Thr Val Ala Phe Leu Arg Asn Leu Pro Ser Phe Trp Gln Leu Pro 65 70 75 80

Pro Gln Asp Gln Arg Arg Leu Leu Gln Gly Cys Trp Gly Pro Leu Phe 85 90 95

Leu Leu Gly Leu Ala Gln Asp Ala Val Thr Phe Glu Val Ala Glu Ala 100 105 110

Pro Val Pro Ser Ile Leu Lys Lys Ile Leu Leu Glu Glu Pro Ser Ser 115 120 125 Ser Gly Gly Ser Gly Gln Leu Pro Asp Arg Pro Gln Pro Ser Leu Ala 130 135 140

Ala Val Gln Trp Leu Gln Cys Cys Leu Glu Ser Phe Trp Ser Leu Glu 145 150 155 160

Leu Ser Pro Lys Glu Tyr Ala Cys Leu Lys Gly Thr Ile Leu Phe Asn 165 170 175

Pro Asp Val Pro Gly Leu Gln Ala Ala Ser His Ile Gly His Leu Gln 180 185 190

Gln Glu Ala His Trp Val Leu Cys Glu Val Leu Glu Pro Trp Cys Pro 195 200 205

Ala Ala Gln Gly Arg Leu Thr Arg Val Leu Leu Thr Ala Ser Thr Leu 210 215 220

Lys Ser Ile Pro Thr Ser Leu Leu Gly Asp Leu Phe Phe Arg Pro Ile 225 230 235 240

Ile Gly Asp Val Asp Ile Ala Gly Leu Leu Gly Asp Met Leu Leu Leu 245 250 255

Arg

<210> 11

<211> 489

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (43)..(423)

<400> 11

agagccgcag gtcagtcgtg aagagggagc tctattgcca cc atg agt ttc tcc Met Ser Phe Ser

54

ggc aag tac caa ctg cag agc cag gaa aac ttt gaa gcc ttc atg aag Gly Lys Tyr Gln Leu Gln Ser Gln Glu Asn Phe Glu Ala Phe Met Lys 5 10 15 20	102
gca atc ggt ctg ccg gaa gag ctc atc cag aag ggg aag gat atc aag Ala Ile Gly Leu Pro Glu Glu Leu Ile Gln Lys Gly Lys Asp Ile Lys 25 30 35	150
ggg gtg tcg gaa atc gtg cag aat ggg aag cac ttc aag ttc acc atc Gly Val Ser Glu Ile Val Gln Asn Gly Lys His Phe Lys Phe Thr Ile 40 45 50	198
acc gct ggg tcc aaa gtg atc caa aac gaa ttc acg gtg ggg gag gaa Thr Ala Gly Ser Lys Val Ile Gln Asn Glu Phe Thr Val Gly Glu Glu 55 60 65	246
tgt gag ctg gag aca atg aca ggg gag aaa gtc aag aca gtg gtt cag Cys Glu Leu Glu Thr Met Thr Gly Glu Lys Val Lys Thr Val Val Gln 70 75 80	294
ttg gaa ggt gac aat aaa ctg gtg aca act ttc aaa aac atc aag tct Leu Glu Gly Asp Asn Lys Leu Val Thr Thr Phe Lys Asn Ile Lys Ser 85 90 95 100	342
gtg acc gaa ctc aac ggc gac ata atc acc aat acc atg aca ttg ggt Val Thr Glu Leu Asn Gly Asp Ile Ile Thr Asn Thr Met Thr Leu Gly 105 110 115	390
gac att gtc ttc aag aga atc agc aag aga att taaacaagtc tgcatttcat Asp Ile Val Phe Lys Arg Ile Ser Lys Arg Ile 120 125	443
attattttag tgtgtaaaat taatgtaata aagtgaactt tgtttt	489
<210> 12 <211> 127 <212> PRT <213> Homo sapiens	
<400> 12	
Met Ser Phe Ser Gly Lys Tyr Gln Leu Gln Ser Gln Glu Asn Phe Glu 1 5 10 15	

Ala Phe Met Lys Ala Ile Gly Leu Pro Glu Glu Leu Ile Gln Lys Gly 20 25 30

Lys Asp Ile Lys Gly Val Ser Glu Ile Val Gln Asn Gly Lys His Phe 35 40 45

Lys Phe Thr Ile Thr Ala Gly Ser Lys Val Ile Gln Asn Glu Phe Thr 50 55 60

Val Gly Glu Cys Glu Leu Glu Thr Met Thr Gly Glu Lys Val Lys 65 70 75 80

Thr Val Val Gln Leu Glu Gly Asp Asn Lys Leu Val Thr Thr Phe Lys 85 90 95

Asn Ile Lys Ser Val Thr Glu Leu Asn Gly Asp Ile Ile Thr Asn Thr 100 105 110

Met Thr Leu Gly Asp Ile Val Phe Lys Arg Ile Ser Lys Arg Ile 115 120 125

<210> 13

<211> 1783

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (246)..(1496)

<220>

<221> sig\_peptide

<222> (246)..(731)

<220>

<221> mat\_peptide

<222> (732)..(1496)

<400> 13

tcgagcccgc tttccaggga ccctacctga gggcccacag gtgaggcagc ctggcctagc 60

aggccccacg ccaccgcctc tgcctccagg ccgcccgctg ctgcggggcc accatgctcc 120

tgcccaggcc tggagactga cccgaccccg gcactacctc gaggctccgc ccccacctgc 180

tggaccccag ggtcccaccc tggcccagga ggtcagccag ggaatcatta acaagaggca	240
gtgac atg gcg cag aag gag ggt ggc cgg act gtg cca tgc tcc Met Ala Gln Lys Glu Gly Gly Arg Thr Val Pro Cys Cys Ser -160 -155 -150	287
aga ccc aag gtg gca gct ctc act gcg ggg acc ctg cta ctt ctg Arg Pro Lys Val Ala Ala Leu Thr Ala Gly Thr Leu Leu Leu -145 -140 -135	332
aca gcc atc ggg gcg gca tcc tgg gcc att gtg gct gtt ctc ctc Thr Ala Ile Gly Ala Ala Ser Trp Ala Ile Val Ala Val Leu Leu -130 -125 -120	377
agg agt gac cag gag ccg ctg tac cca gtg cag gtc agc tct gcg Arg Ser Asp Gln Glu Pro Leu Tyr Pro Val Gln Val Ser Ser Ala -115 -110 -105	422
gac gct cgg ctc atg gtc ttt gac aag acg gaa ggg acg tgg cgg ctg Asp Ala Arg Leu Met Val Phe Asp Lys Thr Glu Gly Thr Trp Arg Leu -100 -95 -90	470
ctg tgc tcc tcg cgc tcc aac gcc agg gta gcc gga ctc agc tgc gag Leu Cys Ser Ser Arg Ser Asn Ala Arg Val Ala Gly Leu Ser Cys Glu -85 -80 -75	518
gag atg ggc ttc ctc agg gca ctg acc cac tcc gag ctg gac gtg cga Glu Met Gly Phe Leu Arg Ala Leu Thr His Ser Glu Leu Asp Val Arg -70 -65 -60	566
acg gcg ggc gcc aat ggc acg tcg ggc ttc ttc tgt gtg gac gag ggg Thr Ala Gly Ala Asn Gly Thr Ser Gly Phe Phe Cys Val Asp Glu Gly -55 -45 -40	614
agg ctg ccc cac acc cag agg ctg ctg gag gtc atc tcc gtg tgt gat Arg Leu Pro His Thr Gln Arg Leu Leu Glu Val Ile Ser Val Cys Asp -35 -30 -25	662
tgc ccc aga ggc cgt ttc ttg gcc gcc atc tgc caa gac tgt ggc cgc Cys Pro Arg Gly Arg Phe Leu Ala Ala Ile Cys Gln Asp Cys Gly Arg -20 -15 -10	710
agg aag ctg ccc gtg gac cgc atc gtg gga ggc cgg gac acc agc ttg Arg Lys Leu Pro Val Asp Arg Ile Val Gly Gly Arg Asp Thr Ser Leu -5 -1 1 5	758
ggc cgg tgg ccg tgg caa gtc agc ctt cgc tat gat gga gca cac ctc Gly Arg Trp Pro Trp Gln Val Ser Leu Arg Tyr Asp Gly Ala His Leu 10 15 20 25	806

tgt Cys	ggg Gly	gga Gly	tcc Ser	ctg Leu 30	ctc Leu	tcc Ser	ggg Gly	gac Asp	tgg Trp 35	gtg Val	ctg Leu	aca Thr	gcc Ala	gcc Ala 40	cac His	854
						cgg Arg										902
ggt Gly	gcc Ala	gtg Val 60	gcc Ala	cag Gln	gcc Ala	tct Ser	ccc Pro 65	cac His	ggt Gly	ctg Leu	cag Gln	ctg Leu 70	ggg Gly	gtg Val	cag Gln	950
gct Ala	gtg Val 75	gtc Val	tac Tyr	cac His	ggg Gly	ggc Gly 80	tat Tyr	ctt Leu	ccc Pro	ttt Phe	cgg Arg 85	gac Asp	ccc Pro	aac Asn	agc Ser	998
gag Glu 90	gag Glu	aac Asn	agc Ser	aac Asn	gat Asp 95	att Ile	gcc Ala	ctg Leu	gtc Val	cac His 100	ctc Leu	tcc Ser	agt Ser	ccc Pro	ctg Leu 105	1046
ccc Pro	ctc Leu	aca Thr	gaa Glu	tac Tyr 110	atc Ile	cag Gln	cct Pro	gtg Val	tgc Cys 115	ctc Leu	cca Pro	gct Ala	gcc Ala	ggc Gly 120	cag Gln	1094
gcc Ala	ctg Leu	gtg Val	gat Asp 125	ggc Gly	aag Lys	atc Ile	tgt Cys	acc Thr 130	gtg Val	acg Thr	ggc Gly	tgg Trp	ggc Gly 135	aac Asn	acg Thr	1142
						gcc Ala										1190
						tgc Cys 160										1238
						tgt Cys										1286
						ggt Gly										1334
tct Ser	cgg Arg	Thr	cca Pro 205	cgt Arg	tgg Trp	cgg Arg	Leu	tgt Cys 210	ggc Gly	att Ile	gtg Val	agt Ser	tgg Trp 215	ggc Gly	act Thr	1382
						aag Lys										1430

225

230

ttc cgg gag tgg atc ttc cag gcc ata aag act cac tcc gaa gcc agc Phe Arg Glu Trp Ile Phe Gln Ala Ile Lys Thr His Ser Glu Ala Ser 235 240 245	1478
ggc atg gtg acc cag ctc tgaccggtgg cttctcgctg cgcagcctcc Gly Met Val Thr Gln Leu 250 255	1526
agggcccgag gtgatcccgg tggtgggatc cacgctgggc cgaggatggg acgttttct	1586
tettgggccc ggtccacagg tccaaggaca ccctccctcc agggtcctct cttccacagt	1646
ggcgggccca ctcagccccg agaccaccca acctcaccct cctgaccccc atgtaaatat	1706
tgttctgctg tctgggactc ctgtctaggt gcccctgatg atgggatgct ctttaaataa	1766
taaagatggt tttgatt	1783
. 2105 14	

<210> 14

<211> 417

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 14

Met Ala Gln Lys Glu Gly Gly Arg Thr Val Pro Cys Cys Ser Arg -160 -155 -150

Pro Lys Val Ala Ala Leu Thr Ala Gly Thr Leu Leu Leu Thr -145 -140 -135

Ala Ile Gly Ala Ala Ser Trp Ala Ile Val Ala Val Leu Leu Arg
-130 -125 -120

Ser Asp Gln Glu Pro Leu Tyr Pro Val Gln Val Ser Ser Ala Asp -115 -110 -105

Ala Arg Leu Met Val Phe Asp Lys Thr Glu Gly Thr Trp Arg Leu Leu -100 -95 -90

Cys Ser Ser Arg Ser Asn Ala Arg Val Ala Gly Leu Ser Cys Glu Glu
-85 -80 -75

Met Gly Phe Leu Arg Ala Leu Thr His Ser Glu Leu Asp Val Arg Thr -70 -65 -60 -55

Ala Gly Ala Asn Gly Thr Ser Gly Phe Phe Cys Val Asp Glu Gly Arg
-50
-45
-40

Leu Pro His Thr Gln Arg Leu Leu Glu Val Ile Ser Val Cys Asp Cys
-35
-30
-25

Pro Arg Gly Arg Phe Leu Ala Ala Ile Cys Gln Asp Cys Gly Arg Arg
-20 -15 -10

Lys Leu Pro Val Asp Arg Ile Val Gly Gly Arg Asp Thr Ser Leu Gly
-5 -1 1 5 10

Arg Trp Pro Trp Gln Val Ser Leu Arg Tyr Asp Gly Ala His Leu Cys
15 20 25

Gly Gly Ser Leu Leu Ser Gly Asp Trp Val Leu Thr Ala Ala His Cys 30 35 40

Phe Pro Glu Arg Asn Arg Val Leu Ser Arg Trp Arg Val Phe Ala Gly
45 50 55

Ala Val Ala Gln Ala Ser Pro His Gly Leu Gln Leu Gly Val Gln Ala 60 65 70

Val Val Tyr His Gly Gly Tyr Leu Pro Phe Arg Asp Pro Asn Ser Glu
75 80 85 90

Glu Asn Ser Asn Asp Ile Ala Leu Val His Leu Ser Ser Pro Leu Pro 95 100 105

Leu Thr Glu Tyr Ile Gln Pro Val Cys Leu Pro Ala Ala Gly Gln Ala 110 115 120 Leu Val Asp Gly Lys Ile Cys Thr Val Thr Gly Trp Gly Asn Thr Gln 125 130 135

Tyr Tyr Gly Gln Gln Ala Gly Val Leu Gln Glu Ala Arg Val Pro Ile 140 145 150

Ile Ser Asn Asp Val Cys Asn Gly Ala Asp Phe Tyr Gly Asn Gln Ile 155 160 165 170

Lys Pro Lys Met Phe Cys Ala Gly Tyr Pro Glu Gly Gly Ile Asp Ala 175 180 . 185

Cys Gln Gly Asp Ser Gly Gly Pro Phe Val Cys Glu Asp Ser Ile Ser 190 195 200

Arg Thr Pro Arg Trp Arg Leu Cys Gly Ile Val Ser Trp Gly Thr Gly 205 210 215

Cys Ala Leu Ala Gln Lys Pro Gly Val Tyr Thr Lys Val Ser Asp Phe 220 225 230

Arg Glu Trp Ile Phe Gln Ala Ile Lys Thr His Ser Glu Ala Ser Gly 235 240 245 250

Met Val Thr Gln Leu 255

<210> 15

<211> 1534

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (26)..(1324)

<220>

<221> sig\_peptide

<222> (26)..(100)

<220> <221> mat_peptide <222> (101)(1324)			•
		tta cct ctc ctg Leu Pro Leu Leu –20	
ctg ggg ctc ttg gcg gct ggg Leu Gly Leu Leu Ala Ala Gly -15 -10	ttc tgc cct gct Phe Cys Pro Ala	gtc ctc tgc cac Val Leu Cys His -5	cct 100 Pro -1
aac agc cca ctt gac gag gag Asn Ser Pro Leu Asp Glu Glu 1 5	aat ctg acc cag Asn Leu Thr Gln 10	gag aac caa gac Glu Asn Gln Asp 15	cga 148 Arg
ggg aca cac gtg gac ctc gga Gly Thr His Val Asp Leu Gly 20			
ttc agc ctg tac aag cag tta Phe Ser Leu Tyr Lys Gln Leu 35	gtc ctg aag gcc Val Leu Lys Ala 40	ctt gat aag aat Leu Asp Lys Asn 45	gtc 244 Val
atc ttc tcc cca ctg agc atc Ile Phe Ser Pro Leu Ser Ile 5 50 55	Ser Thr Ala Leu	gcc ttc ctg tct Ala Phe Leu Ser 60	ctg 292 Leu
ggg gcc cat aat acc acc ctg a Gly Ala His Asn Thr Thr Leu 7 65 70	aca gag att ctc Thr Glu Ile Leu 75	aag gcc tcg agt Lys Ala Ser Ser	tca 340 Ser 80
cct cac gga gac tta ctg agg o Pro His Gly Asp Leu Leu Arg ( 85	cag aaa ttc act Gln Lys Phe Thr 90	cag agc ttc cag Gln Ser Phe Gln 95	cac 388 His
ctc cgc gca ccc tca atc agt t Leu Arg Ala Pro Ser Ile Ser S 100	tcc agc gat gag Ser Ser Asp Glu 105	ctg cag ctg agt Leu Gln Leu Ser 110	atg 436 Met
gga aat gcc atg ttt gtc aaa g Gly Asn Ala Met Phe Val Lys ( 115	gag caa ctc agt Glu Gln Leu Ser 120	ctg ctg gac agg Leu Leu Asp Arg 125	ttc 484 Phe
acg gag gat gcc aag agg ctg t Thr Glu Asp Ala Lys Arg Leu 7 130 135	Tyr Gly Ser Glu .	gcc ttt gcc act Ala Phe Ala Thr 140	gac 532 Asp
ttt cag gac tca gct gca gct a	aag aag ctc atc	aac gac tac gtg	aag 580

Phe 145	Glr	ı Asp	Ser	Ala	150	ı Ala	Lys	: Lys	E Leu	ı Ile 155		n Asp	Туз	c Val	l Lys 160	
aat Asn	gga Gly	act Thi	agg Arg	ggg Gly 165	Lys	atc Ile	aca Thr	gat Asp	ctg Leu 170	ı Ile	aag Lys	g gac s Asp	cco Pro	gac Asp 175	Ser	628
cag Gln	aca Thr	atg Met	atg Met 180	Val	ctg Leu	gtg Val	aat Asn	tac Tyr 185	Ile	ttc Phe	ttt Phe	aaa Lys	gcc Ala 190	ı Lys	tgg Trp	676
gag Glu	atg Met	Pro 195	Phe	gac Asp	ccc Pro	caa Gln	gat Asp 200	Thr	cat His	cag Gln	tca Ser	agg Arg 205	Phe	tac Tyr	ttg Leu	724
agc Ser	aag Lys 210	Lys	aag Lys	tgg Trp	gta Val	atg Met 215	gtg Val	ccc Pro	atg Met	atg Met	agt Ser 220	ttg Leu	cat His	cac His	ctg Leu	772
act Thr 225	ata Ile	cct Pro	tac Tyr	ttc Phe	cgg Arg 230	gac Asp	gag Glu	gag Glu	ctg Leu	tcc Ser 235	tgc Cys	acc Thr	gtg Val	gtg Val	gag Glu 240	
ctg Leu	aag Lys	tac Tyr	aca Thr	ggc Gly 245	aat Asn	gcc Ala	agc Ser	gca Ala	ctc Leu 250	ttc Phe	atc Ile	ctc Leu	cct Pro	gat Asp 255	caa Gln	868
gac Asp	aag Lys	atg Met	gag Glu 260	gaa Glu	gtg Val	gaa Glu	gcc Ala	atg Met 265	ctg Leu	ctc Leu	cca Pro	gag Glu	acc Thr 270	ctg Leu	aag Lys	916
cgg Arg	tgg Trp	aga Arg 275	gac Asp	tct Ser	ctg Leu	gag Glu	ttc Phe 280	aga Arg	gag Glu	ata Ile	ggt Gly	gag Glu 285	ctc Leu	tac Tyr	ctg Leu	964
cca Pro	aag Lys 290	ttt Phe	tcc Ser	atc Ile	tcg Ser	agg Arg 295	gac Asp	tat Tyr	aac Asn	ctg Leu	aac Asn 300	gac Asp	ata Ile	ctt Leu	ctc Leu	1012
cag Gln 305	ctg Leu	ggc Gly	att Ile	Glu	gaa Glu 310	gcc Ala	ttc Phe	acc Thr	agc Ser	aag Lys 315	gct Ala	gac Asp	ctg Leu	tca Ser	ggg Gly 320	1060
atc Ile	aca Thr	ggg Gly	Ala	agg Arg 325	aac Asn	cta Leu	gca Ala	Val	tcc Ser 330	cag Gln	gtg Val	gtc Val	cat His	aag Lys 335	gtc Val	1108
gtg Val	tct Ser	Asp	gta Val 340	ttt Phe	gag Glu	gag Glu	Gly	aca Thr 345	gaa Glu	gca Ala	tct Ser	Ala	Ala 350	aca Thr	Ala	1156

gto Val	aaa Lys	ato Ile 355	Thi	c cto r Leu	ctt Leu	tct Ser	gc: Al: 360	a Lei	a gt u Va	g ga; l Gli	g aca u Thi	a agg	g Th	c at r Il	t gtg e Val
cgt Arg	tto Phe 370	: Asn	agg Arg	g ccc g Pro	ttc Phe	ctg Leu 375	Met	g ato	c at	t gto	c cct l Pro 380	Th	a gad r Ası	ace Th	c cag r Gln
aac Asn 385	lle	ttc Phe	tto Phe	atg Met	agc Ser 390	Lys	gto Val	aco Thi	c aa c Asi	t cco n Pro 395	Ser	aag Lys	g cct s Pro	aga Ar	a gct g Ala 400
tgc Cys	atc Ile	aag Lys	cag Gln	tgg Trp 405	ggc Gly	tct Ser	cag Gln	taa	ıggaa	actt	ggaa	tgca	ag c	tgga	atgcct
ggg	tctc	tgg ;	gcac	agct	gg c	ccct	gtgc	a cc	gtag	gtggc	cat	ggca	ıtgt	gtgg	gccctgt
ctg	ctta	tcc	ttgg	aagg	tg a	cagc	gatt	c cc	tgtg	gaago	tct	caca	.cgc	acag	gggccc
atg	gact	ctt (	cagt	ctgg	ag gi	gtcci	tggc	c tc	ctga	cago	aat	aaat	aat	ttcg	ttggcc
<212	l> 4 2> I		sap	iens											
<400	)> ]	16													
Met -25	Glu	Arg	Met	Leu	Pro -20	Leu	Leu	Ala	Leu	Gly -15	Leu	Leu	Ala	Ala	Gly -10
Phe	Cys	Pro	Ala	Val -5	Leu	Cys	His.	Pro -1	Asn 1	Ser	Pro	Leu	Asp 5	Glu	Glu
Asn	Leu	Thr 10	Gln	Glu	Asn	Gln	Asp 15	Arg	Gly	Thr	His	Val 20	Asp	Leu	Gly
Leu	Ala 25	Ser .	Ala	Asn	Val .	Asp (	Phe	Ala	Phe	Ser	Leu 35	Tyr	Lys	Gln	Leu
Val 1	Leu 1	Lys .	Ala	Leu .	Asp 1 45	Lys .	Asn	Val	Ile	Phe 50	Ser	Pro	Leu	Ser	Ile 55

Ser Thr Ala Leu Ala Phe Leu Ser Leu Gly Ala His Asn Thr Thr Leu 60 65 70

Thr Glu Ile Leu Lys Ala Ser Ser Ser Pro His Gly Asp Leu Leu Arg
75 80 85

Gln Lys Phe Thr Gln Ser Phe Gln His Leu Arg Ala Pro Ser Ile Ser 90 95 100

Ser Ser Asp Glu Leu Gln Leu Ser Met Gly Asn Ala Met Phe Val Lys 105 110 115

Glu Gln Leu Ser Leu Leu Asp Arg Phe Thr Glu Asp Ala Lys Arg Leu 120 125 130 135

Tyr Gly Ser Glu Ala Phe Ala Thr Asp Phe Gln Asp Ser Ala Ala Ala 140 145 150

Lys Lys Leu Ile Asn Asp Tyr Val Lys Asn Gly Thr Arg Gly Lys Ile 155 160 165

Thr Asp Leu Ile Lys Asp Pro Asp Ser Gln Thr Met Met Val Leu Val 170 175 180

Asn Tyr Ile Phe Phe Lys Ala Lys Trp Glu Met Pro Phe Asp Pro Gln 185 190 195

Asp Thr His Gln Ser Arg Phe Tyr Leu Ser Lys Lys Lys Trp Val Met 200 205 . 210 215

Val Pro Met Met Ser Leu His His Leu Thr Ile Pro Tyr Phe Arg Asp 220 225 230

Glu Glu Leu Ser Cys Thr Val Val Glu Leu Lys Tyr Thr Gly Asn Ala 235 240 245

Ser Ala Leu Phe Ile Leu Pro Asp Gln Asp Lys Met Glu Glu Val Glu 出証特2005-3009045

255

260

Ala Met Leu Leu Pro Glu Thr Leu Lys Arg Trp Arg Asp Ser Leu Glu 265 270 275

Phe Arg Glu Ile Gly Glu Leu Tyr Leu Pro Lys Phe Ser Ile Ser Arg 280 285 290 295

Asp Tyr Asn Leu Asn Asp Ile Leu Leu Gln Leu Gly Ile Glu Glu Ala 300 305 310

Phe Thr Ser Lys Ala Asp Leu Ser Gly IIe Thr Gly Ala Arg Asn Leu 315 320 325

Ala Val Ser Gln Val Val His Lys Val Val Ser Asp Val Phe Glu Glu 330 335 340

Gly Thr Glu Ala Ser Ala Ala Thr Ala Val Lys Ile Thr Leu Leu Ser 345 350 355

Ala Leu Val Glu Thr Arg Thr Ile Val Arg Phe Asn Arg Pro Phe Leu 360 370 375

Met Ile Ile Val Pro Thr Asp Thr Gln Asn Ile Phe Phe Met Ser Lys 380 385 390

Val Thr Asn Pro Ser Lys Pro Arg Ala Cys Ile Lys Gln Trp Gly Ser 395 400 405

Gln

<210> 17

<211> 2008

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<221> CDS <222> (222)(857)	
<400> 17 tgggacactg ctcagggaag agcctgctac ggtggactgt gagactcagt gcactgtcct	60
cctcccagcg accccacgct ggaccccttg ccggaccctc cacccttcgg cccccaagct	120
tcccaggggc ttcctttgga ctggactgtc cctgctcatc cattctcctg ccaccccag	180
acctcctcag ctccaggitg ccacctcctc tcgccagagt g atg agg tcc cgg ctt  Met Arg Ser Arg Leu 1 5	236
ctg ctc tcc gtg gcc cat ctg ccc aca att cgg gag acc acg gag gag Leu Leu Ser Val Ala His Leu Pro Thr Ile Arg Glu Thr Thr Glu Glu 10 15 20	284
atg ctg ctt ggg ggt cct gga cag gag ccc cca ccc tct cct agc ctg Met Leu Cly Gly Pro Gly Gln Glu Pro Pro Pro Ser Pro Ser Leu 25 30 35	332
gat gac tac gtg agg tct ata tct cga ctg gca cag ccc acc tct gtg Asp Asp Tyr Val Arg Ser Ile Ser Arg Leu Ala Gln Pro Thr Ser Val 40 45 50	380
ctg gac aag gcc acg gcc cag ggc caa ccc agg cca ccc cac agg cca Leu Asp Lys Ala Thr Ala Gln Gly Gln Pro Arg Pro Pro His Arg Pro 55 60 65	428
gcc cag gcc tgc cgg aag ggc cgc cct gct gtg tcc ctg cga gac atc Ala Gln Ala Cys Arg Lys Gly Arg Pro Ala Val Ser Leu Arg Asp Ile 70 75 80 85	476
acc gca cgt ttc agt ggc cag cag ccc aca ctg ccc atg gct gat act Thr Ala Arg Phe Ser Gly Gln Gln Pro Thr Leu Pro Met Ala Asp Thr 90 95 100	524
gtg gac ccc ctg gac tgg ctt ttt ggg gag tcc cag gaa aag cag cca Val Asp Pro Leu Asp Trp Leu Phe Gly Glu Ser Gln Glu Lys Gln Pro 105 110 115	572
agc cag agg gac ctg cca agg agg act ggc ccc tct gct ggc ctc tgg Ser Gln Arg Asp Leu Pro Arg Arg Thr Gly Pro Ser Ala Gly Leu Trp 120 125 130	620
ggt cca cat aga cag atg gac agc agc aag ccc acg ggg gcc ccc aga Gly Pro His Arg Gln Met Asp Ser Ser Lys Pro Thr Gly Ala Pro Arg 135 140 145	668

gcaggtctct gccacctcct tgctctgtga gctgtcagtc taggttattc tctttttttg

1877

42/

tggctatttt taattgcttt ggatttgtta aatgttttct gtcttctgtt aagtgtgttt 1937
tctctggaga tagaatgtaa accatattaa aaggaaaaag tttcagacaa gcaaaaaaaa 1997
aaaaaaaaaaa a 2008
<210> 18

<210> 18 <211> 212 <212> PRT <213> Homo sapiens

<400> 18

Met Arg Ser Arg Leu Leu Ser Val Ala His Leu Pro Thr Ile Arg
1 5 10 15

Glu Thr Thr Glu Glu Met Leu Leu Gly Gly Pro Gly Gln Glu Pro Pro 20 25 30

Pro Ser Pro Ser Leu Asp Asp Tyr Val Arg Ser Ile Ser Arg Leu Ala 35 40 45

Gln Pro Thr Ser Val Leu Asp Lys Ala Thr Ala Gln Gly Gln Pro Arg 50 55 60

Pro Pro His Arg Pro Ala Gln Ala Cys Arg Lys Gly Arg Pro Ala Val 65 70 75 80

Ser Leu Arg Asp Ile Thr Ala Arg Phe Ser Gly Gln Gln Pro Thr Leu 85 90 95

Pro Met Ala Asp Thr Val Asp Pro Leu Asp Trp Leu Phe Gly Glu Ser 100 105 110

Gln Glu Lys Gln Pro Ser Gln Arg Asp Leu Pro Arg Arg Thr Gly Pro 115 120 125

Ser Ala Gly Leu Trp Gly Pro His Arg Gln Met Asp Ser Ser Lys Pro 130 135 140

Thr Gly Ala Pro Arg Gly Arg Leu Cys Glu Ala Arg Met Pro Gly His 145 150 155 160 Ser Leu Ala Arg Pro Pro Gln Asp Gly Gln Gln Ser Ser Asp Leu Arg 165 170 175 Ser Trp Thr Phe Gly Gln Ser Ala Gln Ala Met Ala Ser Arg His Arg 180 Pro Arg Pro Ser Ser Val Leu Arg Thr Leu Tyr Ser His Leu Pro Val 195 200 205 Ile His Glu Leu 210 <210> 19 <211> 1649 <212> DNA <213> Homo sapiens <220> <221> CDS <222> (367).. (1068) <400> 19 agcgagcggg gccagcgctg cagaaggcgg cggctggctc tccgggacgg tcacatcccg 60 ctgcaggggc gggcggaggc cgccgcactg cctcccgcac cggggaccca ggccagcgtc 120 cgggcaacgc cccctgctcc cggacagact ccgtggcccg ctcgagccct gggggctccg 180 cagacccgcg cccgctccgc ccgcagctcg gcccgcgct gcccgcgtcg ccgggcccgc 240 gccgggatgg ggtaggggca gcgccaccga gtcgggcgat gggccgccct ctgggcaccg 300 agcagccccc cgaggcctga ccaaccgcga ggaccggcgg aggagccccg cctggatgtc 360 aagcgg atg cca agc gga tgc cac agt tcc ccc ccc agc gga ctc cgt 408 Met Pro Ser Gly Cys His Ser Ser Pro Pro Ser Gly Leu Arg 1 5 10

ggg gac atg gct tcg ctg gtg ccc ctt tcc cca tat cta agc ccc acg

Gly Asp Met Ala Ser Leu Val Pro Leu Ser Pro Tyr Leu Ser Pro Thr

25

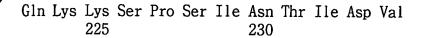
20

15

30

456

gtc Val	ctc Leu	ctg Leu	ctg Leu	gtc Val 35	agc Ser	tgt Cys	gac Asp	ctg Leu	ggc Gly 40	ttc Phe	gtg Val	cga Arg	gca Ala	gac Asp 45	cgg Arg	504
			cct Pro 50													552
			tcc Ser													600
tcc Ser	att Ile 80	tcc Ser	cag Gln	caa Gln	cgg Arg	cag Gln 85	aat Asn	ggc Gly	ccc Pro	ggg Gly	cag Gln 90	cgt Arg	gtg Val	att Ile	cgg Arg	648
gag Glu 95	gtg Val	aac Asn	acc Thr	acc Thr	acc Thr 100	cgg Arg	gcc Ala	tgt Cys	gcc Ala	ctc Leu 105	tgg Trp	ggc Gly	ctg Leu	gct Ala	gaa Glu 110	696
gac Asp	agt Ser	gac Asp	tac Tyr	aca Thr 115	gtg Val	cag Gln	gtc Val	agg Arg	agc Ser 120	atc Ile	ggc Gly	ctt Leu	cgg Arg	gga Gly 125	gag Glu	744
			ggg Gly 130													792
			tca Ser													840
ctg Leu	gat Asp 160	gga Gly	gag Glu	cgg Arg	cca Pro	ctg Leu 165	cag Gln	act Thr	ggg Gly	gaa Glu	gtg Val 170	gtc Val	atc Ile	att Ile	gtg Val	888
gtg Val 175	gtg Val	ttg Leu	ctc Leu	atg Met	tgg Trp 180	gct Ala	gct Ala	gta Val	att Ile	ggg Gly 185	ctg Leu	ttc Phe	tgc Cys	cgt Arg	cag Gln 190	936
tat Tyr	gac Asp	atc Ile	atc Ile	aag Lys 195	gac Asp	aat Asn	gac Asp	tcc Ser	aac Asn 200	aac Asn	aat Asn	ccc Pro	aag Lys	gag Glu 205	aag Lys	984
gga Gly	aag Lys	ggg Gly	ccg Pro 210	gaa Glu	cag Gln	agt Ser	Pro	cag Gln 215	gga Gly	agg Arg	cca Pro	gtg Val	ggg Gly 220	aca Thr	aga Arg	1032
cag	aaa	aag	tca	cca	tct	atc	aac	acc	atc	gac	gtt	tgag	tgaa	ga	_	1078



aacacaccca	gaagagagat	gcactaacaa	ctggggatag	ggatggggtc	agggggagcc	1138
caagatggtg	atctgcccga	gactcccaga	gggtaatgcc	actcccacaa	tctcaggcct	1198
ggtacccatc	ctctttccac	tgtgagcaga	gccagaaggt	aggtctgttc	agagtctgtg	1258
cccctggacc	tggggagtgg	atatcagatg	ggatatctcc	ttccattccc	cggtccaggg	1318
gagagtcact	agttgtaccc	tactccatta	ggtcccaaat	gggggcccca	tttcacctgt	1378
atcaggactc	tgagcatccc	cagctgcccc	acatcttgcc	tctggccctc	agagaggggt	1438
gtttctgtgg	gtactcctct	taccccagca	aataaaagga	attgtctgac	cctagaggca	1498
gatgctgcac	tgcactactc	caatgtcttc	catggagcct	caggtgctcc	ccctctcacc	1558
tggcagcccc	ttcagctgct	agtgatatca	cttgttggac	atttttccaa	taaaggttct	1618
tggacaaact	ggaaaaaaaaa	aaaaaaaaaa	a			1649

<210> 20

<211> 234

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 20

Met Pro Ser Gly Cys His Ser Ser Pro Pro Ser Gly Leu Arg Gly Asp 1 5 10 15

Met Ala Ser Leu Val Pro Leu Ser Pro Tyr Leu Ser Pro Thr Val Leu 20 25 30

Leu Leu Val Ser Cys Asp Leu Gly Phe Val Arg Ala Asp Arg Pro Pro 35 40 45

Ser Pro Val Asn Val Thr Val Thr His Leu Arg Ala Asn Ser Ala Thr 50 55 60

Val Ser Trp Asp Val Pro Glu Gly Asn Ile Val Ile Gly Tyr Ser Ile 65 70 75 80

Ser Gln Gln Arg Gln Asn Gly Pro Gly Gln Arg Val Ile Arg Glu Val 85 90 95

Asn Thr Thr Arg Ala Cys Ala Leu Trp Gly Leu Ala Glu Asp Ser 100 105 110

Asp Tyr Thr Val Gln Val Arg Ser Ile Gly Leu Arg Gly Glu Ser Pro 115 120 125

Pro Gly Pro Arg Val His Phe Arg Thr Leu Lys Gly Ser Asp Arg Leu 130 135 140

Pro Ser Asn Ser Ser Ser Pro Gly Asp Ile Thr Val Glu Gly Leu Asp 145 150 155 160

Gly Glu Arg Pro Leu Gln Thr Gly Glu Val Val Ile Ile Val Val Val 165 170 175

Leu Leu Met Trp Ala Ala Val Ile Gly Leu Phe Cys Arg Gln Tyr Asp 180 185 190

Ile Ile Lys Asp Asn Asp Ser Asn Asn Asn Pro Lys Glu Lys Gly Lys 195 200 205

Gly Pro Glu Gln Ser Pro Gln Gly Arg Pro Val Gly Thr Arg Gln Lys 210 215 220

Lys Ser Pro Ser Ile Asn Thr Ile Asp Val 225 230

<210> 21

<211> 3915

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (243)..(1730)

	)0> gggg1		gtgg	ggct	gg g	gggct	tøto	מ כנ	ctti	rago	r cta	າດລຸດ	cett	taca	ggagatt	60
															ggatcc	120
ttc	ctga	igga	cgtg	gaga	aa a	acttt	ctgo	t ga	ıgaag	gaca	ı tti	tgaa	aggt	tttg	ttggct	180
gaa	iaaag	ctg	tttc	tgga	at c	cacco	ctag	a to	tttc	ttga	aga	acttg	gaat	taga	ittacag	240
cg	atg Met 1	ggg Gly	aca Thr	cag Gln	aag Lys 5	gtc Val	acc Thr	cca Pro	gct Ala	ctg Leu 10	ata Ile	ttt Phe	gcc Ala	atc Ile	aca Thr 15	287
gtt Val	gct Ala	aca Thr	atc Ile	ggc Gly 20	tct Ser	ttc Phe	caa Gln	ttt Phe	ggc Gly 25	tac Tyr	aac Asn	act Thr	ggg Gly	gtc Val 30	atc Ile	335
aat Asn	gct Ala	cct Pro	gag Glu 35	aag Lys	atc	ata Ile	aag Lys	gaa Glu 40	ttt Phe	atc Ile	aat Asn	aaa Lys	act Thr 45	ttg Leu	acg Thr	383
gac Asp	aag Lys	gga Gly 50	aat Asn	gcc Ala	cca Pro	ccc Pro	tct Ser 55	gag Glu	gtg Val	ctg Leu	ctc Leu	acg Thr 60	tct Ser	ctc Leu	tgg Trp	431
tcc Ser	ttg Leu 65	tct Ser	gtg Val	gcc Ala	ata Ile	ttt Phe 70	tcc Ser	gtc Val	ggg Gly	ggt Gly	atg Met 75	atc Ile	ggc Gly	tcc Ser	ttt Phe	479
tcc Ser 80	gtc Val	gga Gly	ctc Leu	ttc Phe	gtc Val 85	aac Asn	cgc Arg	ttt Phe	ggc Gly	agg Arg 90	cgc Arg	aat Asn	tca Ser	atg Met	ctg Leu 95	527
att Ile	gtc Val	aac Asn	ctg Leu	ttg Leu 100	gct Ala	gtc Val	act Thr	ggt Gly	ggc Gly 105	tgc Cys	ttt Phe	atg Met	gga Gly	ctg Leu 110	tgt Cys	575
aaa Lys	gta Val	gct Ala	aag Lys 115	tcg Ser	gtt Val	gaa Glu	atg Met	ctg Leu 120	atc Ile	ctg Leu	ggt Gly	cgc Arg	ttg Leu 125	gtt Val	att Ile	623
ggc Gly	ctc Leu	ttc Phe 130	tgc Cys	gga Gly	ctc Leu	tgc Cys	aca Thr 135	ggt Gly	ttt Phe	gtg Val	ccc Pro	atg Met 140	tac Tyr	att Ile	gga Gly	671
Glu	atc Ile 145	tcg Ser	cct Pro	act Thr	gcc Ala	ctg Leu 150	cgg Arg	ggt Gly	gcc Ala	ttt Phe	ggc Gly 155	act Thr	ctc Leu	aac Asn	cag Gln	719

_	23	٠	49/
	_	_	497

	Gly					ctg Leu							Glu	767
ttc	atc			gaa		cta Leu			ctg					815
						agt Ser	_	_			_		_	863
						aac Asn 215								911
						ggc Gly								959
			_		_	gca Ala		_		_	_		_	1007
						gtg Val								1055
						tct Ser								1103
						atc Ile 295								1151
						gcg Ala			_					1199
						gaa Glu								1247
						gct Ala								1295
						tat Tyr				Phe	Val	Cys	Ile	1343

355 360 365	
ggg gct atc ttg gtc ttt gta gcc ttc ttt gaa att gga cca ggc ccc Gly Ala Ile Leu Val Phe Val Ala Phe Phe Glu Ile Gly Pro Gly Pro 370 375 380	1391
att ccc tgg ttt att gtg gcc gaa ctc ttc agc cag ggc ccc cgc cca Ile Pro Trp Phe Ile Val Ala Glu Leu Phe Ser Gln Gly Pro Arg Pro 385 390 395	1439
gct gcg atg gca gtg gcc ggc tgc tcc aac tgg acc tcc aac ttc cta Ala Ala Met Ala Val Ala Gly Cys Ser Asn Trp Thr Ser Asn Phe Leu 400 405 410 415	1487
gtc gga ttg ctc ttc ccc tcc gct gct cac tat tta gga gcc tac gtt Val Gly Leu Leu Phe Pro Ser Ala Ala His Tyr Leu Gly Ala Tyr Val 420 425 430	1535
ttt att atc ttc acc ggc ttc ctc att acc ttc ttg gct ttt acc ttc Phe Ile Ile Phe Thr Gly Phe Leu Ile Thr Phe Leu Ala Phe Thr Phe 435 440 445	1583
ttc aaa gtc cct gag acc cgt ggc agg act ttt gag gat atc aca cgg Phe Lys Val Pro Glu Thr Arg Gly Arg Thr Phe Glu Asp Ile Thr Arg 450 455 460	1631
gcc ttt gaa ggg cag gca cac ggt gca gat aga tct gga aag gac ggc Ala Phe Glu Gly Gln Ala His Gly Ala Asp Arg Ser Gly Lys Asp Gly 465 470 475	1679
gtc atg gag atg aac agc atc gag cct gct aag gag acc acc acc aat Val Met Glu Met Asn Ser Ile Glu Pro Ala Lys Glu Thr Thr Thr Asn 480 485 490 495	1727
gtc taagtcgtgc ctccttccac ctccctcccg gcatgggaaa gccacctctc Val	1780
cctcaacaag ggagagacct catcaggatg aacccaggac gcttctgaat gctgctactt	1840
aattcctttc tcatcccacg cactccatga gcaccccaag gctgcggttt gttggatctt	1900
caatggcttt ttaaatttta tttcctggac atcctcttct gcttaggaga gaccgagtga	1960
acctaccttc atttcaggag ggattggccg cttggcacat gacaactttg ccagcttttc	2020
ctcccttggg ttctgatatt gccgcactag gggatatagg agaggaaaag taaggtgcag	2080
ttcccccaac ctcagactta ccaggaagca gatacatatg agtgtggaag ccggagggtg	2140

tttatgtaag agcaccttcc tcacttccat acagctctac gtggcaaatt aacttgagtt 2200 ttatttattt tatcctctgg tttaattaca taatttttt ttttttactt taagtttcag 2260 gatacatgtg ccgaatgtgc aggtttgtta cataggtata tatatgccat gatggaaata 2320 tttatttttt taagcgtaat tttgccaaat aataaaaaca gaaggaaatt gagattagag 2380 ggaggtgttt aaagagaggt tatagagtag aagatttgat gctggagagg ttaaggtgca 2440 ataagaattt agggagaaat gttgttcatt attggagggt aaatgatgtg gtgcctgagg 2500 tctgtacgtt acctcttaac aatttctgtc cttcagatgg aaactcttta acttctcgta 2560 aaagtcatat acctatataa taaagctact gatttccttg gagctttttt ctttaagata 2620 atagtttaca tgtagtagta cttgaaatct aggattatta actaatatgg gcattgtagt 2680 taatgatggt tgatgggttc taattttgga tggagtccag ggaagagaaa gtgatttcta 2740 gaaagcctgt tcccctcact ggatgaaata actccttctt gtagtagtct cattactttt 2800 gaagtaatcc cgccacctat ctcgtgggag agccatccaa ataagaaacc taaaataatt 2860 ggttcttggt agagattcat tatttttcca ctttgttctt taggagattt taggtgttga 2920 ttttctgttg tattttaact cataccttta aaggaattcc ccaaagaatg tttatagcaa 2980 actiggaatt tgtaaccica gctcigggag aggattittt tcigagcgat tattatciaa 3040 agtgtgttgt tgctttaggc tcacggcacg cttgcgtatg tctgttacca tgtcactgtg 3100 gtcctatgcc gaatgccctc aggggacttg aatctttcca ataaaccagg tttagacagt 3160 atgagtcaat gtgcagtgta gcccacactt gagaggatga atgtatgtgc actgtcactt 3220 tgctctgggt ggaagtacgt tattgttgac ttattttctc tgtgtttgtt cctacagccc 3280 ctttttcata tgttgctcag tctccctttc ccttcttggt gcttacacat ctcagaccct 3340 ttagccaaac ccttgtcagt gacagtattt tggttcttag ttctcactgt tccctctgct 3400 cctggagcct ttgaataaaa atgcacgtag ctgaggccgg atgcggtggc tcacgcctgt 3460 aatcccagca ctttgggagg cctaggcggg cggtcagggg ttcgagacca gtctggccaa 3520 catcgtgaaa ccctgtctct actaaaaatg caaaaattag ccgggcgtgg tggcggggcgc 3580 ctgtaatccc agctacttgg gaagctgagg cgggagaatc atgtgaaccc gggacgcagg 3640

ggttgcagtg agcggagatc gcatcattgc actctagcct gggccacagg gcgagactcc 3700 gtctcaaaaa aaaaaaaatg cacatagcta tcgagtgtgc tttagcttga aaaggtgacc 3760 ttgcaacttc atgtcaactt tctggctcct caaacagtag gttggcagta aggcagggtc 3820 ccatttctca ctgagaagat tgtgaatatt tccatatgga ttttctattg ttactctggt 3880 tctttgttt aaaataaaaa ttctgaatgt acacg 3915

<210> 22

<211> 496

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 22

Met Gly Thr Gln Lys Val Thr Pro Ala Leu IIe Phe Ala IIe Thr Val 5 10 15

Ala Thr Ile Gly Ser Phe Gln Phe Gly Tyr Asn Thr Gly Val Ile Asn 20 25 30

Ala Pro Glu Lys Ile Ile Lys Glu Phe Ile Asn Lys Thr Leu Thr Asp 35 40 45

Lys Gly Asn Ala Pro Pro Ser Glu Val Leu Leu Thr Ser Leu Trp Ser 50 55 60

Leu Ser Val Ala Ile Phe Ser Val Gly Gly Met Ile Gly Ser Phe Ser 65 70 75 80

Val Gly Leu Phe Val Asn Arg Phe Gly Arg Arg Asn Ser Met Leu Ile 85 90 95

Val Asn Leu Leu Ala Val Thr Gly Gly Cys Phe Met Gly Leu Cys Lys 100 105 110

Val Ala Lys Ser Val Glu Met Leu Ile Leu Gly Arg Leu Val Ile Gly 115 120 125 Leu Phe Cys Gly Leu Cys Thr Gly Phe Val Pro Met Tyr Ile Gly Glu 130 135 140

Ile Ser Pro Thr Ala Leu Arg Gly Ala Phe Gly Thr Leu Asn Gln Leu 145 150 155 160

Gly Ile Val Val Gly Ile Leu Val Ala Gln Ile Phe Gly Leu Glu Phe 165 170 175

Ile Leu Gly Ser Glu Glu Leu Trp Pro Leu Leu Gly Phe Thr Ile 180 185 190

Leu Pro Ala Ile Leu Gln Ser Ala Ala Leu Pro Phe Cys Pro Glu Ser 195 200 205

Pro Arg Phe Leu Leu Ile Asn Arg Lys Glu Glu Glu Asn Ala Lys Gln 210 215 220

Ile Leu Gln Arg Leu Trp Gly Thr Gln Asp Val Ser Gln Asp Ile Gln 225 230 235 240

Glu Met Lys Asp Glu Ser Ala Arg Met Ser Gln Glu Lys Gln Val Thr 245 250 255

Val Leu Glu Leu Phe Arg Val Ser Ser Tyr Arg Gln Pro Ile Ile Ile 260 265 270

Ser Ile Val Leu Gln Leu Ser Gln Gln Leu Ser Gly Ile Asn Ala Val 275 280 285

Phe Tyr Tyr Ser Thr Gly Ile Phe Lys Asp Ala Gly Val Gln Glu Pro 290 295 300

Ile Tyr Ala Thr Ile Gly Ala Gly Val Val Asn Thr Ile Phe Thr Val 305 310 315 320

Val Ser Leu Phe Leu Val Glu Arg Ala Gly Arg Arg Thr Leu His Met 325 330 335

Ile Gly Leu Gly Gly Met Ala Phe Cys Ser Thr Leu Met Thr Val Ser 340 345 350

Leu Leu Lys Asp Asn Tyr Asn Gly Met Ser Phe Val Cys Ile Gly 355 360 365

Ala Ile Leu Val Phe Val Ala Phe Phe Glu Ile Gly Pro Gly Pro Ile 370 380

Pro Trp Phe Ile Val Ala Glu Leu Phe Ser Gln Gly Pro Arg Pro Ala 385 390 395 400

Ala Met Ala Val Ala Gly Cys Ser Asn Trp Thr Ser Asn Phe Leu Val 405 410 415

Gly Leu Leu Phe Pro Ser Ala Ala His Tyr Leu Gly Ala Tyr Val Phe 420 425 430

Ile Ile Phe Thr Gly Phe Leu Ile Thr Phe Leu Ala Phe Thr Phe Phe 435 440 445

Lys Val Pro Glu Thr Arg Gly Arg Thr Phe Glu Asp Ile Thr Arg Ala 450 455 460

Phe Glu Gly Gln Ala His Gly Ala Asp Arg Ser Gly Lys Asp Gly Val 465 470 475 480

Met Glu Met Asn Ser Ile Glu Pro Ala Lys Glu Thr Thr Thr Asn Val 485 490 495

<210> 23

<211> 1085

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (76)..(678)

<400> 23	20
atcctgtctg tccgaaccca gacacaagtc ttcactcctt cctgcgagcc ctgaggaagc	60
cttctttccc cagac atg gcc aac aag ggt cct tcc tat ggc atg agc cgc Met Ala Asn Lys Gly Pro Ser Tyr Gly Met Ser Arg 1 5 10	111
gaa gtg cag tcc aaa atc gag aag aag tat gac gag gag ctg gag gag Glu Val Gln Ser Lys Ile Glu Lys Lys Tyr Asp Glu Glu Leu Glu Glu 15 20 25	159
cgg ctg gtg gag tgg atc ata gtg cag tgt ggc cct gat gtg ggc cgc Arg Leu Val Glu Trp Ile Ile Val Gln Cys Gly Pro Asp Val Gly Arg 30 35 40	207
cca gac cgt ggg ccc ttg ggc ttc cag gtg tgg ctg aag aat ggc gtg Pro Asp Arg Gly Pro Leu Gly Phe Gln Val Trp Leu Lys Asn Gly Val 45 50 55 60	255
att ctg agc aag ctg gtg aac agc ctg tac cct gat ggc tcc aag ccg Ile Leu Ser Lys Leu Val Asn Ser Leu Tyr Pro Asp Gly Ser Lys Pro 65 70 75	303
gtg aag gtg ccc gag aac cca ccc tcc atg gtc ttc aag cag atg gag Val Lys Val Pro Glu Asn Pro Pro Ser Met Val Phe Lys Gln Met Glu 80 85 90	351
cag gtg gct cag ttc ctg aag gcg gct gag gac tct ggg gtc atc aag Gln Val Ala Gln Phe Leu Lys Ala Ala Glu Asp Ser Gly Val Ile Lys 95 100 105	399
act gac atg ttc cag act gtt gac ctc ttt gaa ggc aaa gac atg gca Thr Asp Met Phe Gln Thr Val Asp Leu Phe Glu Gly Lys Asp Met Ala 110 115 120	447
gca gtg cag agg acc ctg atg gct ttg ggc agc ttg gca gtg acc aag Ala Val Gln Arg Thr Leu Met Ala Leu Gly Ser Leu Ala Val Thr Lys 125 130 135 140	495
aat gat ggg cac tac cgt gga gat ccc aac tgg ttt atg aag aaa gcg Asn Asp Gly His Tyr Arg Gly Asp Pro Asn Trp Phe Met Lys Lys Ala 145 150 155	543
cag gag cat aag agg gaa ttc aca gag agc cag ctg cag gag gga aag Gln Glu His Lys Arg Glu Phe Thr Glu Ser Gln Leu Gln Glu Gly Lys 160 165 170	591
cat gtc att ggc ctt cag atg ggc agc aac aga ggg gcc tcc cag gcc	639

His Val Ile Gly Leu Gln Met Gly Ser Asn Arg Gly Ala Ser Gln Ala 175 180 185

ggc atg aca ggc tac gga cga cct cgg cag atc atc agt tagagcggag Gly Met Thr Gly Tyr Gly Arg Pro Arg Gln Ile Ile Ser 190 195 200	688
agggctagcc ctgagcccgg cgctccccca gctccttggc tgcagccatc ccgcttagcc	748
tgcctcaccc acacccgtgt ggtaccttca gccctggcca agctttgagg ctctgtcact	808
gagcaatggt aactgcacct gggcagctcc tccctgtgcc cccagcctca gcccaacttc	868
ttacccgaaa gcatcactgc cttggcccct ccctcccggc ggcccccatc acctctactg	928
tctcctccct gggctaagca ggggagaagc gggctggggg tagcctggat gtgggcgaag	988
tccactgtcc tccttggcgg caaaagccca ttgaagaaga accagcccag cctgcccct	1048
atcttgtacc tggaatattt ttggggttgg aactctc	1085

<210> 24

<211> 201

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 24

Met Ala Asn Lys Gly Pro Ser Tyr Gly Met Ser Arg Glu Val Gln Ser 1 5 10 15

Lys Ile Glu Lys Lys Tyr Asp Glu Glu Leu Glu Glu Arg Leu Val Glu 20 25 30

Trp Ile Ile Val Gln Cys Gly Pro Asp Val Gly Arg Pro Asp Arg Gly 35 40 45

Pro Leu Gly Phe Gln Val Trp Leu Lys Asn Gly Val Ile Leu Ser Lys 50 55 60

Leu Val Asn Ser Leu Tyr Pro Asp Gly Ser Lys Pro Val Lys Val Pro 65 70 75 80

Glu Asn Pro Pro Ser Met Val Phe Lys Gln Met Glu Gln Val Ala Gln

85

90

95

Phe Leu Lys Ala Ala Glu Asp Ser Gly Val Ile Lys Thr Asp Met Phe 100 105 110

Gln Thr Val Asp Leu Phe Glu Gly Lys Asp Met Ala Ala Val Gln Arg 115 120 125

Thr Leu Met Ala Leu Gly Ser Leu Ala Val Thr Lys Asn Asp Gly His 130 135 140

Tyr Arg Gly Asp Pro Asn Trp Phe Met Lys Lys Ala Gln Glu His Lys 145 150 155 160

Arg Glu Phe Thr Glu Ser Gln Leu Gln Glu Gly Lys His Val Ile Gly 165 170 175

Leu Gln Met Gly Ser Asn Arg Gly Ala Ser Gln Ala Gly Met Thr Gly 180 185 190

Tyr Gly Arg Pro Arg Gln Ile Ile Ser 195 200

<210> 25

<211> 30

<212> DNA

<213> Artificial

<220>

<223> Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying kiaal001 gene transcript.

<400> 25

ggaacatctc tttgaattgt atttcttgta

30

<210> 26

<211> 22

<212> DNA

<213> Artificial

<220>

<223> Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying kiaal001 gene transcript. <400> 26 agccacagcc aaaaaaagact tt 22 <210> 27 <211> 32 <212> DNA <213> Artificial <220> <223> Oligonucleotide designed to act as TagMan probe for detecting amplification of kiaal001 gene transcript. <400> 27 ttacatactt agagagagac tcttttagcc ag 32 <210> 28 <211> 28 <212> DNA <213> Artificial <220> <223> Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying asahl gene transcript. <400> 28 accctaagga agttgctaac ttaaaaaa 28 <210> 29 <211> 29 <212> DNA <213> Artificial <220> <223> Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying asahl gene transcript. <400> 29 tccacaagtc tttgacttgt ttatttact 29

<210> 30 <211> 23 <212> DNA

<213> Artificial

<220>		
<223>	Oligonucleotide designed to act as TaqMan probe for detecting	
	amplification of asahl gene transcript.	
<400>		
ctgcat	ccca cgttctgtta att	23
<210>	31	
<211>	22	
<212>	DNA	
<213>	Artificial	
200		
<220>	Olimonus laskida dari wali kana kata kata kata kata kata kata kata	
<223>	Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying mgc41' gene transcript.	71
	gene transcript.	
<400>	31	
caggtg	gtct tttggtgcct ta	22
<210>	20	
<211>		
<212>		
	Artificial	
<220>		
<223>	Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying mgc417	71
	gene transcript.	
<400>	20	
	tccc acgetgaa	18
45 1550	teee degetgda	10
<210>	33	
<211>		
<212>		
<213>	Artificial	
<220>		
	Oligonucleotide designed to act as TaqMan probe for detecting	
- <b></b>	amplification of mgc4171 gene transcript.	
<400>		
tgaagag	stcg gattttgaag cagc	24

<210> 34 <211> 24

<212> <213>	DNA Artificial	
<220> <223>	Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying lss gene transcript.	
<400> gtccgg	34 Etgtc tacttgagaa acag	24
<210> <211> <212> <213>	21	
<220> <223>	Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying lss gene transcript.	
<400> agaccc	35 cagc aatgttttcc t	21
<210> <211> <212> <213>	18	
<220> <223>	Oligonucleotide designed to act as TaqMan probe for detecting amplification of lss gene transcript.	
<400> cccaat	36 ggcg actggccg	18
<210> <211> <212> <213>	21	
<220> <223>	Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying nrOb2 gene transcript.	
<400>	37 ttgg ctccttagga a	21

<210> <211> <212> <213>		
<220> <223>	Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying nrOb2 gene transcript.	
<400>	38	
actgtg	tcca aaccaaggaa gtc	23
<210> <211> <212> <213>	23	
<220> <223>	Oligonucleotide designed to act as TaqMan probe for detecting amplification of nrOb2 gene transcript.	
<400>		00
agctct	tcac tcagccacac ccc	23
<210><211><212><213>	22	
<220> <223>	Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying fabpl gene transcript.	
<400>		00
gagttt	ctcc ggcaagtacc aa	22
<210> <211> <212> <213>	41 20 DNA Artificial	
<220> <223>	Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying fabpl gene transcript.	

<400> 41

cagaccgatt gccttcatga

20

<210> <211> <212> <213>		
<220> <223>	Oligonucleotide designed to act as TaqMan probe for detecting amplification of fabpl gene transcript.	
<400> tgcaga	42 ngcca ggaaaacttt gaagc	25
<210> <211> <212> <213>	22	
<220> <223>	Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying hpn gene transcript.	
<400> gaaacc	43 agat caagcccaag at	22
<212>	44 18 DNA Artificial	
<220> <223>	Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying hpn gene transcript.	
<400> ccctgg	44 cagg catcaatg	18
	45 20 DNA Artificial	
<220> <223>	Oligonucleotide designed to act as TaqMan probe for detecting amplification of hon gene transcript.	

<400> ttctg	45 tgctg gctaccccga	20
<210> <211> <212> <213>	21	
<220> <223>	Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying serpigene transcript.	na3
<400>	46	
gaggag	ggca cagaagcatc t	21
		21
<210><211><211><212>	24	
	Artificial	
<220>		
<223>	Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying serpi gene transcript.	na3
<400>	47	
ccttgt	ctcc actaatgcag aaag	24
		2-1
	48	
	24	
<212>		
<213>	Artificial	
<220>		
<223>	Oligonucleotide designed to act as TaqMan probe for detecting amplification of serpina3 gene transcript.	
<400>	48	
	agca gtcaaaatca ccct	24
		<b>~</b> .
.010	40	
<210>	49	
<211>		
<212>		
< <b>413&gt;</b>	Artificial	
<220>		
	Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying depp	

gene transcript.

<400> 49

tgtggtggca ttgggagagt

20

<210> 50

<211> 25

<212> DNA

<213> Artificial

<220>

<223> Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying depp gene transcript.

<400> 50

tggtagcact gagtggtaca gattc

25

<210> 51

<211> 22

<212> DNA

<213> Artificial

<220>

<223> Oligonucleotide designed to act as TaqMan probe for detecting amplification of depp gene transcript.

<400> 51

ccccatgat gagggccaag at

22

<210> 52

<211> 22

<212> DNA

<213> Artificial

<220>

<223> Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying flj22362 gene transcript.

<400> 52

ggtaatgcca ctcccacaat ct

22

<210> 53

<211> 21

<212> DNA

<213> Artificial

```
<220>
 <223> Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying flj22362
        gene transcript.
 <400> 53
 ccttctggct ctgctcacag t
                                                                       21
 <210> 54
 <211> 23
 <212> DNA
 <213> Artificial
<220>
<223> Oligonucleotide designed to act as TaqMan probe for detecting
       amplification of flj22362 gene transcript.
<400> 54
aggcctggta cccatcctct ttc
                                                                       23
<210> 55
<211> 21
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying slc2a3
       gene transcript.
<400> 55
gcttgaaaag gtgaccttgc a
                                                                       21
<210> 56
<211> 23
<212> DNA
<213> Artificial
<220>
<223> Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying slc2a3
       gene transcript.
<400> 56
tgccttactg ccaacctact gtt
                                                                      23
<210> 57
<211> 23
```

<212> DNA

<213>	Artificial	
<220> <223>	Oligonucleotide designed to act as TaqMan probe for detecting amplification of slc2a3 gene transcript.	
<400> tcatgt	57 caac tttctggctc ctc	23
<210><211><212><213>	25	
<220> <223>	Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying tagln gene transcript.	
<400> gagcat	58 aaga gggaattcac agaga	25
<210> <211> <212> <213>	20	
<220> <223>	Oligonucleotide designed to act as primer for amplifying tagln gene transcript.	
<400> ctgttg	59 ctgc ccatctgaag	20
	60 27 DNA Artificial	
<220> <223>	Oligonucleotide designed to act as TaqMan probe for detecting amplification of tagln gene transcript.	
<400>	60 agga gggaaagcat gtcattg	27

27

【書類名】図面 【図1】

<b>量</b> 薬効 添加濃度(μ mol/L)	3	( 抗うつ薬 25	<b>画語自聚</b> 8.3	がたスタミン薬 25	1	
分子量	681.8	313.9	464.3	337.3	355.3	351.3
構造式						8,
化合物名	アミオダロン	アミトリプチリン	AY-9944	クロルシクリジン	クロルプロマジン	クロミプラン

【図2】

化合物名	横造式	分子量	極	
フルオキセチン		345.8	花	8.3
イミプラミン		316.9	抗うつ薬	25
ペルヘキシリン	<b>?</b>	393.6	抗狭心症薬	8.3
タモキシフェン		563.7	抗エストロゲン薬	8.3
チオリダジン		407	抗不安薬	8.3
ジメリジン		390.2	式の一様	25

【図3】

化合物名	構造式	分子量	薬効	添加濃度(u mol/L)
クロザピン		326.8	抗精神病薬	25
・・・ケトコナゾール	CH, -0-1/N - OCH, -0-1/C	531.4	抗真菌剤	8.3
しつをごり		382.89	抗ヒスタミン薬	8.3
ペンタミジン	2-NH2 C-NH2	340.4	抗感染症薬	8.3
セルトラリン		342.7	抗うつ薬	8.3



【図4】

j	্য			·		
1	※加濃度(μ mol/L)	55	25	25	25	8.3
	条刈 解熱鎮痛剤	抗生物質	抗不整脈薬	抗生物質	抗不整脈薬	抗精神病薬
骨七份	515.9	748	339.48	733.94	474.4	375.86
構造式	4 ( ) - N		Hyn — Carlos, Artor, Carlos, C			at Control of the con
化合物名	アセトアミノフェン	クラリスロマイシン	ジンピラミド	エリスロマイシン	フレカイニド	ハロペリドール



【図5】

F	<del></del>					<del> </del>	
※打造用/:::::://	MANH MR 1条 / J TO 1/1	25	25	25	. 25	25	. 25
薬効	挓	抗生物質	抗不整脈薬	抗不整脈薬	抗不整脈薬	抗感染症薬	偏頭痛薬
分子量	370.4	361.4	271.8	324.42	308.8	253.3	413.5
構造式			יוטינט אינטינט אינטינט אינטינט אינטינט		CH <sub>3</sub> CH <sub>3</sub>	H <sub>2</sub> N C <sub>1</sub> ,	
化合物名	レボンロキセシン	オフロキサシン	プロカイナミド	キージン	ンタロール。	スルファメトキサゾール	スマトリプタン

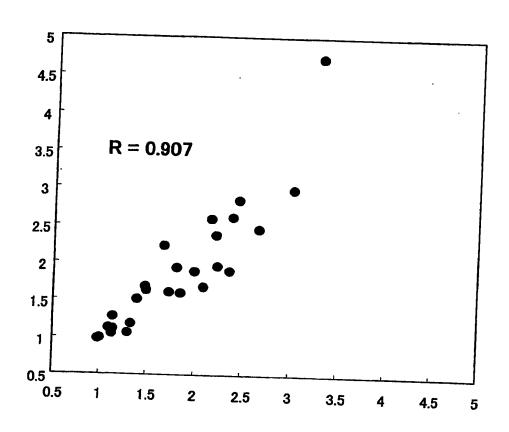


【図6】

		<b>ででせまロで、本</b> し	
		くぐもキロC木	_
	3.87	4-04/	_
	<b>30</b>	11-1.4+144	_ 
		C(:} ZOY(II	-
	3	ないまれずし	-
		7.03/4=1.	
<b>.</b>		.√.\£.⊋₹Ł.	
B.		CE.CIMEY	•
		くぐとロスパラク	-
		<i>C.</i> /=≠	•
<b>公公的证</b> 据		11-411-411	
Control of the second second		ナニトなって	
F1420-12 (E42)		<.44±¤	
STATES OF PERMANE		C.CE4C.V	
<b>在新江市中,中国中国</b>		C.664.6	
Figure 1990 - 1990		<b>₹.८३14</b>	+
在这种目的 <b>是</b> 在这种,可是这种国际的		ぐぐを!!木干	
CONTRACTOR DESCRIPTION OF STATE OF STAT		11-1.4514	
MERCHEL TOWNSIE		<0.64.5₹	
and the management of the same		C.C.20,C1104	
		<b>じょていきませ</b>	
3.74 A. C. A. C.		くいぐキャイバト	_
THE RESIDENCE OF THE PROPERTY		.7.404	‡
	t	<b>⊅66-</b> YA	
		(151714	
		£.CE}	
CONTRACTOR OF THE PROPERTY OF		こしょくしいきと	
THE RESERVE OF THE PROPERTY OF	-	ingening 1	•
The state of the s	~	±4;+41C +	•
3.5 2 3.5		0.5	



【図7】





#### 【曹類名】要約曹

【要約】

【課題】新規薬物起因性リン脂質症マーカー遺伝子および薬物のリン脂質症誘発ポテンシャルの新規インビトロ予測系の提供。

【解決手段】配列番号1、3、5、7、9、11、13、15、17、19、21または23に示される塩基配列と同一もしくは実質的に同一の塩基配列を有する遺伝子の発現を検出し得る核酸を含有する、化合物のリン脂質症誘発ポテンシャルの予測用試薬。試験化合物に曝露した哺乳動物細胞における、リン脂質症の発現と相関して発現が変動する1以上の遺伝子の発現を検出することを含む、化合物のリン脂質症誘発ポテンシャルの予測方法。

【選択図】なし



特願2003-397551

### 出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[000002934]

1. 変更年月日 [変更理由]

月日 1992年 1月22日 閏由] 住所変更

住 所 氏 名 大阪府大阪市中央区道修町四丁目1番1号

武田薬品工業株式会社

# Document made available under the Patent Cooperation Treaty (PCT)

International application number: PCT/JP04/017995

International filing date:

26 November 2004 (26.11.2004)

Document type:

Certified copy of priority document

Document details:

Country/Office: JP

Number:

2003-397551

Filing date:

27 November 2003 (27.11.2003)

Date of receipt at the International Bureau: 24 February 2005 (24.02.2005)

Remark: Priority document submitted or transmitted to the International Bureau in

compliance with Rule 17.1(a) or (b)



## This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

### **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

### IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.